参考資料１－１

北上川水系の流域及び河川の概要（案）

平成２４年９月３日

国土交通省　水管理・国土保全局

目　次

1.流域の自然状況 …… 1
1-1 河川・流域の概要 …… 1
1-2 地形 …… 3
1-3 地質 …… 4
1-4 気候・気象 …… 5

2.流域及び河川の自然環境 …… 6
2-1 流域の自然環境 …… 6
2-2 河川の自然環境 …… 7
2-3 特徴的な河川景観や文化財等 …… 28
2-4 自然公園等の指定状況 …… 35

3.社会環境 …… 39
3-1 土地利用 …… 39
3-2 人口 …… 43
3-3 産業と経済 …… 45
3-4 交通 …… 55

4.水害と治水事業の沿革 …… 56
4-1 既往洪水の概要 …… 56
4-2 治水事業の沿革 …… 63
4-3 東北地方太平洋沖地震の概要 …… 84

5.水利用の現状 …… 87
5-1 利水事業の変遷 …… 87
5-2 水利用の現状 …… 90
5-3 水需要の動向 …… 96
5-4 渇水状況等 …… 98

6.河川流況と水質 …… 99
6-1 河川流況 …… 99
6-2 河川水質 …… 103

7.河川空間の利用状況 …… 110
7-1 河川敷の利用状況 …… 110
7-2 ダム湖の利用状況 …… 112
7-3 河川の利用状況 …… 113

8.河道特性 …… 116
8-1 河道の特性 …… 117
8-2 土砂・河床変動の傾向 …… 120

9.河川管理 …… 123
9-1 管理区間 …… 123
9-2 河川管理施設 …… 124
9-3 河川情報管理状況 …… 131
9-4 水防体制 …… 132
9-5 火山防災 …… 134
9-6 地域との連携 …… 135
9-7 河川管理の今後の課題 …… 138

1. 流域の自然状況

1-1 河川・流域の概要

北上川は、幹川流路延長 249 km、流域面積 10,150 km^2 の東北第一の一級河川である。その源は、岩手県岩手郡岩手町御堂に発し、北上高地、奥羽山脈から発する猿ヶ石川、雫石川、和賀川、胆沢川等幾多の大小支川を合わせて岩手県を南に縦貫し、一関市下流の狭窄部を経て宮城県に流下する。その後、登米市柳津で旧北上川に分派し、本川は新川開削部を経て追波湾に注ぎ、旧北上川は宮城県栗原市栗駒山から発する迫川と宮城県大崎市荒雄岳から発する江合川を合わせて平野部を南流し石巻湾に注いでいる。

その流域は、岩手県の県都盛岡市や宮城県東部地域における第一の都市である石巻市など 11 市 10 町 1 村（岩手県内 7 市 8 町 1 村、宮城県内 4 市 2 町）の市町村からなり、流域の土地利用は山林が約 78%、水田や畑地等の農地が約 19%、宅地等の市街地が約 3%となっている。沿川には東北新幹線、JR 東北本線、JR 仙石線、東北縦貫自動車道、三陸縦貫自動車道、国道 4 号、国道 45 号等が位置し、東北地方の基幹交通ネットワークが形成されている。また、古来より中尊寺、毛越寺等の奥州藤原文化に見られるような東北独自の文化を育んだ大河であり、現在も豊かな自然環境に加え、イギリス海岸、展勝地、猊鼻渓、鳴子峡など優れた景勝地が随所に残されている。

このように、北上川は東北地方における社会・経済・文化の基盤をなしており、治水・利水・環境についての意義は極めて大きい。

項　目			諸　元	備　考
流路延長			249km	東北第1位、全国第4位
流域面積			10,150km^2	東北第1位、全国第5位
流域内諸元	市町村	岩手県	7市8町1村	平成22年4月現在
		宮城県	4市2町	
		合　計	11市10町1村	
	流域内人口		約139万人	岩手県：約101万人 宮城県：約38万人

【出典：岩手河川国道事務所資料】

図 1-1 北上川流域図

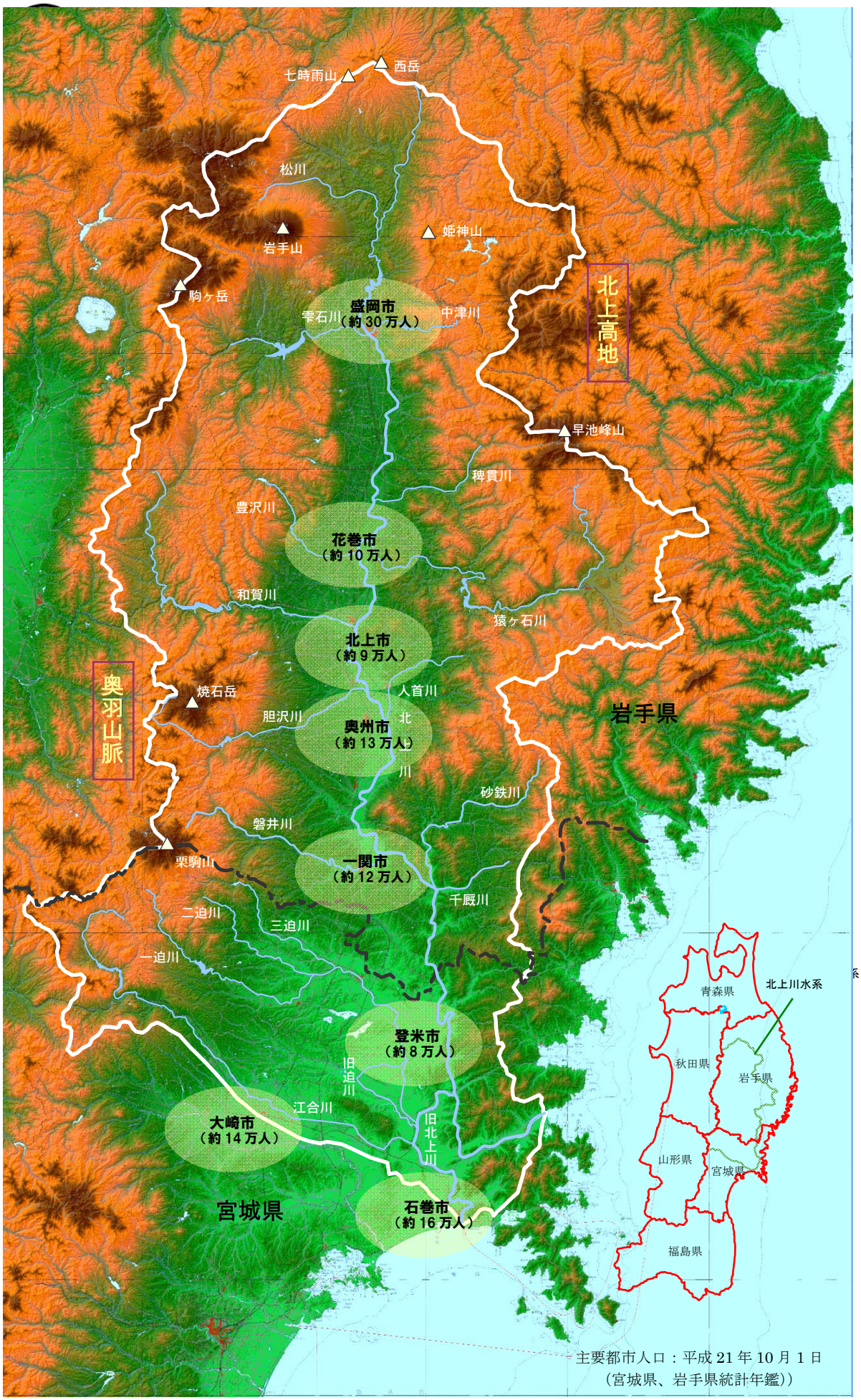

七時雨山
西岳
松川
岩手山
姫神山
駒ヶ岳
零石川
盛岡市
（約 30 万人）
中津川
北上高地
早池峰山
稗貫川
豊沢川
花巻市
（約 10 万人）
和賀川
猿ヶ石川
北上市
（約 9 万人）
奥羽山脈
焼石岳
人首川
胆沢川
奥州市
（約 13 万人）
北
川
岩手県
砂鉄川
磐井川
栗駒山
一関市
（約 12 万人）
千厩川
二迫川
三迫川
一迫川
登米市
（約 8 万人）
旧迫川
江合川
大崎市
（約 14 万人）
旧北上川
宮城県
石巻市
（約 16 万人）
青森県
北上川水系
秋田県
岩手県
山形県
宮城県
福島県
主要都市人口：平成 21 年 10 月 1 日
（宮城県、岩手県統計年鑑））

図 1-2 北上川流域図

1-2 地形

北上川流域は、南北に長く東西に狭い不規則な長方形をなし、流域の東方は北上高地によって太平洋に注ぐ諸河川と流域を分かち、北方は七時雨山（ななしぐれやま），西岳（にしだけ）等の連峰によって馬淵川（まべちがわ）の流域と接し、西方は奥羽山脈を隔てて米代川（よねしろがわ），雄物川（おものがわ）の流域と接している。

東方の北上高地には、姫神山（ひめかみさん）（1,124m）、早池峰山（はやちねさん）（1,914m）などの高峰もあるが、大部分は老年期の隆起準平原の地形を呈し、中央部から周辺部へ向けてなだらかな勾配となっている。特に準平原地形がよく表れているのは山地の中央部及び南西部である。

西方の奥羽山脈の地形は急峻で、岩手山（いわてさん）（2,038m），駒ヶ岳（こまがたけ）（1,637m）、焼石岳（やけいしだけ）（1,548m）栗駒山、（1,628m）などがあり、現在も火山の姿をとどめている。奥羽山脈の南部は、西方で高く、東方は次第に低くなり扇状地が発達し、さらに東方には広大な沖積平野が展開している。北上川が流れる中央部では西部山地と東部山地に分かれ、その間は盆地になっている。

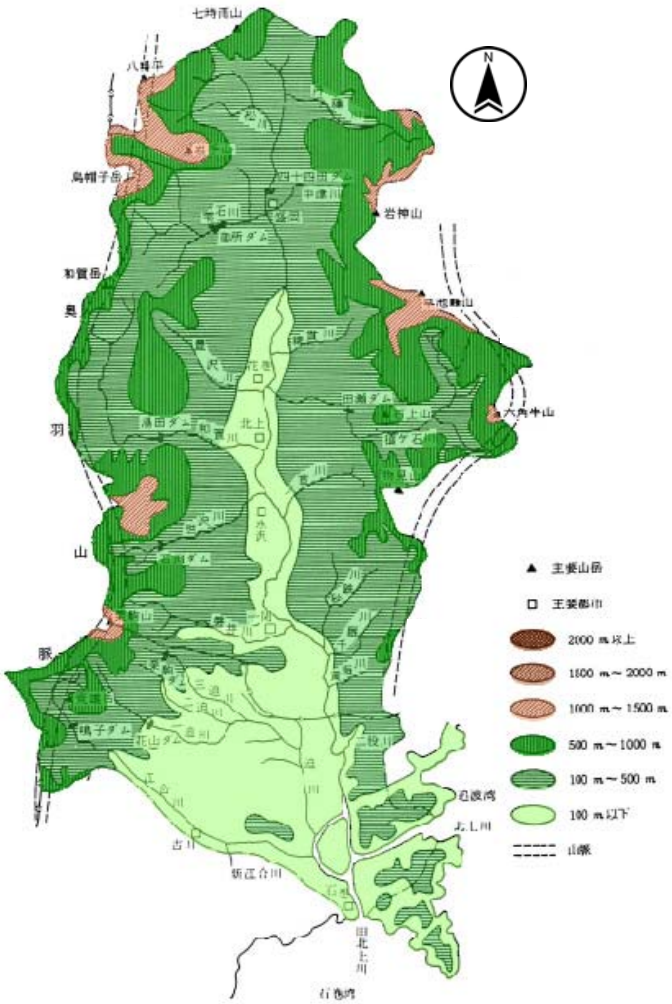


図 1-3 北上川流域　地形図

この西部山地には顕著な火山はみられないが、谷の浸食が進み急峻な地形を形成している。北部では岩手山を始め新しい火山が多く、山頂部では浸食が進まず火山の形態はよく残っているが、山麓付近では深く浸食された急峻な幼年期の地形となっている。流域中央部の北上川沿川の低地では、特に右岸に河岸段丘，扇状地が発達し、その幅は広いところでは 16km に及ぶ。

北上川は、岩手県南部の狐禅寺（こぜんじ）から下流 31km の区間が狭窄部になっており、川幅は狭いところで 100m 程度しかないために、上流の一関，平泉地区に洪水をもたらす要因となっている。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

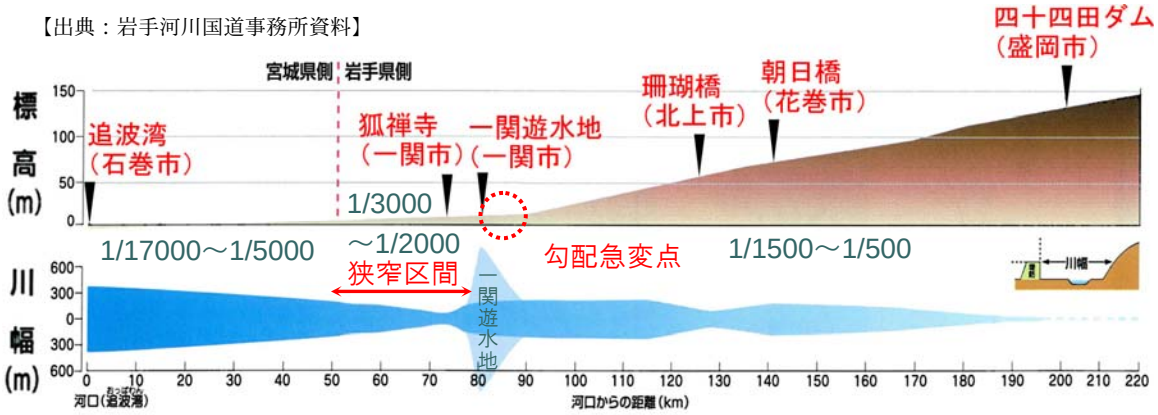


図 1-4 北上川の勾配と川幅

1-3 地質

北上川流域の地質は、大きく北上高地、奥羽山脈及び北上川沿川平野の３つに区分することができる。

北上高地の主要部分は、我が国最古の地層（シルリア紀、川内層）を含む古生代の地層であり、主として輝緑凝灰岩、チャート、砂岩、粘板岩、礫岩などで構成されている。古い地層を貫いて花崗岩、閃緑岩など火成岩類の貫入が見られるが、これらは古生代，中生代の両者がある。また北上高地南部の東縁には中生代の地層も見られるが、古生代の地層に比べると局所的でありその分布は少ない。

奥羽山脈は新第三紀の地層より成るが、その基盤は古生代の地層であり、岩質は主として砂岩、頁岩、凝灰岩などで構成されている。これらの地層を安山岩溶岩、砕屑岩、泥流、ローム等の火山噴火物が覆っており、特に八幡平（はちまんたい）周辺に顕著である。

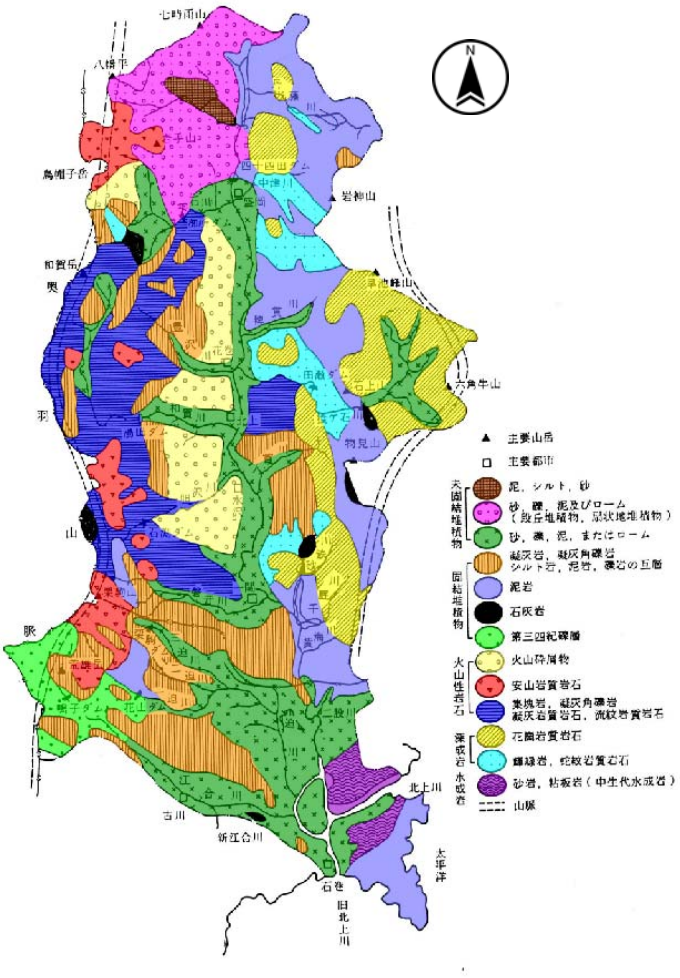


図 1-5 北上川流域　地質図

北上川を挟んで東と西とでは地層の年代が全く異なっており、北上川沿いには大きな構造線があると考えられる。この構造線は、福島県白河（しらかわ）から盛岡市，青森県（あおもりけん）むつ市を経て津軽（つがる）海峡に伸びていることから、盛岡～白河構造線と呼ばれている。この構造線は地表から明確な断層として確認されていないが、北上川と奥羽山脈の境界には顕著な数本の断層もあることから、北上川は不整合に関連して生じた構造谷であると考えられる。

北上川沿川平野は、第四紀に北上川の本川及び支川からの土砂の運搬作用による沖積層，洪積層により形成されたものである。また、沿川には河岸段丘が全域に発達しており、盛岡市，花巻市（はなまきし），奥州市（おうしゅうし）等は段丘の上に発達した市街地である。宮城と岩手の県境にある磐井大地は、南方に連続し、北上川の本川と迫川の間を湾曲して東に張り出している。この張り出した部分の大地は、河川による浸食もそれほど大きくなく、広い平坦地が残されており、最も生産力の高い水田地帯となっている。

北上川下流域の仙北平野の地質は、主として奥羽山地の第三紀層が東に傾き、さらにその後第四紀層に覆われた部分により、そのなかの一部は当時の火山岩を混じえたり、あるいは洪積世の砂礫に覆われている。これら地層の多くは水平に近いが、一部の地層では種々の角度に傾斜したり局部的に沈下し、あるいは下流に浸食されて沖積世の砂礫泥土に覆われている。第三紀層は砂岩、凝灰岩を中心とし、その一部には貝化石層が分布し、その上下には亜炭層が広く分布している。

1-4 気候・気象

北上川流域の気候を特徴づけるものは、南北に走る奥羽・北上の両山系と、三陸沖合で相接する親潮寒流と黒潮暖流の影響、また北緯 35°以北に位置し、冷涼な中緯度気候帯と温暖な低緯度気候帯の境界付近にある点である。

このような特徴から、奥羽山脈の山沿いの地方では冬に雪の多い日本海式気候、夏は朝晩の気温の差の大きい内陸性気候となる。また東側の北上高地は気温が低く高原的な気候となる。北上川沿いの内陸地域は一日の気温差と一年を通して気温差の大きい内陸性気候となっている。宮城県側の下流地域は太平洋岸式気候で、夏は涼しく冬は暖かいのが特徴である。

降水量を見ると、全国平均約 1,690mm(国土交通省[平成 22 年度版日本の水資源])に比べ降水は少ない地域であり、流域平均年降水量は約 1,500mm、平野部及び北上高地は 1,000～1,300mm 程度、奥羽山脈の山地部で 1,500～2,500mm 程度となっている。月別にみると 7～9 月に降水が多く、洪水のほとんどがこの時期の雨によるものである。

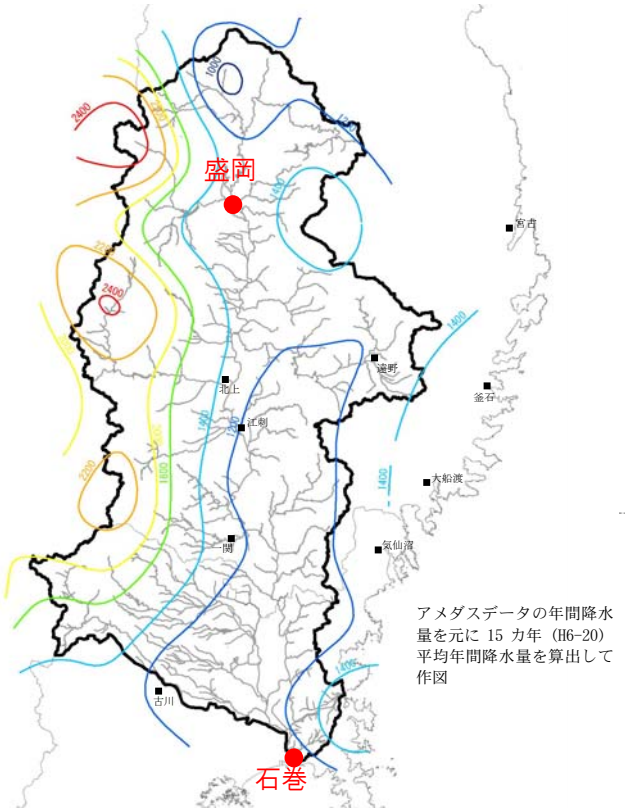
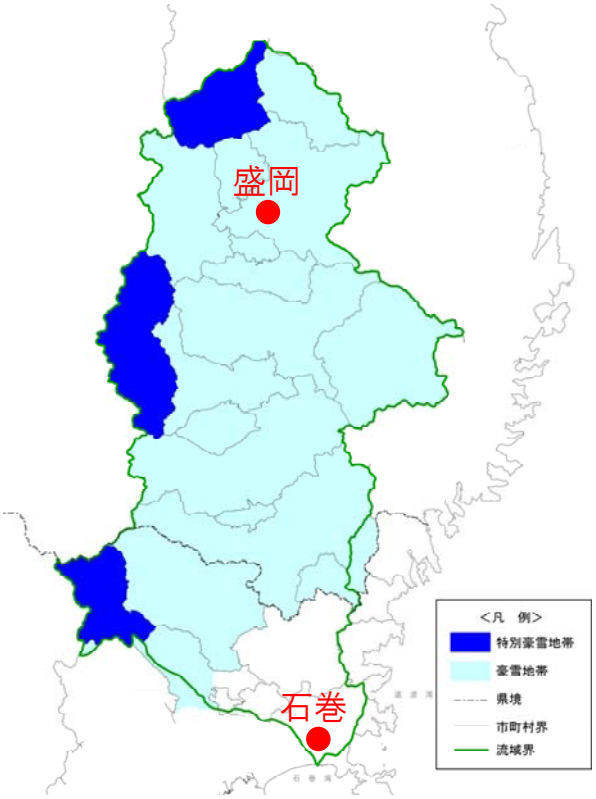


図 1-6　年降水量 等雨量線図

(平年値 1979～2008 年)



(平年値 1979～2008 年)

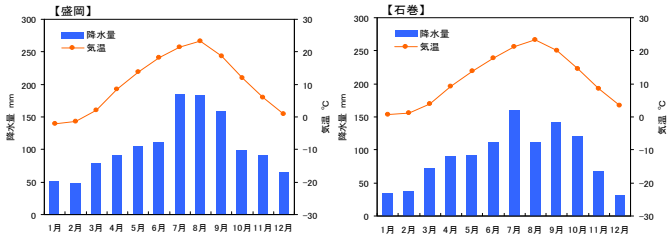
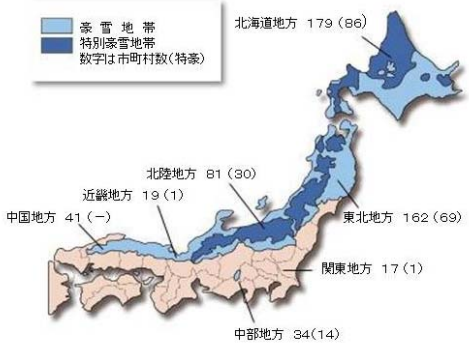


図 1-7　各地の月別平均気温・降水量



出典：全国積雪寒冷地帯振興協議会 HP

図 1-8　豪雪地帯指定図

2. 流域及び河川の自然環境

2-1 流域の自然環境

北上川流域は、本川及び各支川の源流部付近が国定・国立公園や自然公園等に指定されている。本川源流部には「十和田八幡平国立公園」、東部には「早池峰国定公園」、西部には「栗駒国定公園」が存在し、これらは 5,000ha 以上の規模を有し、豊かな自然環境が保たれている。

また旧北上川流域については、ラムサール条約の登録湿地である伊豆沼・内沼・蕪栗沼があり、野鳥のサンクチュアリーとなっている他、河口域は「南三陸金華山国定公園」「硯上山万石浦県立自然公園」に指定されており、源流域から河口に至るまで、豊かな自然が保たれている。

【上写真出典：岩手県 HP】【下写真出典：宮城県 HP】

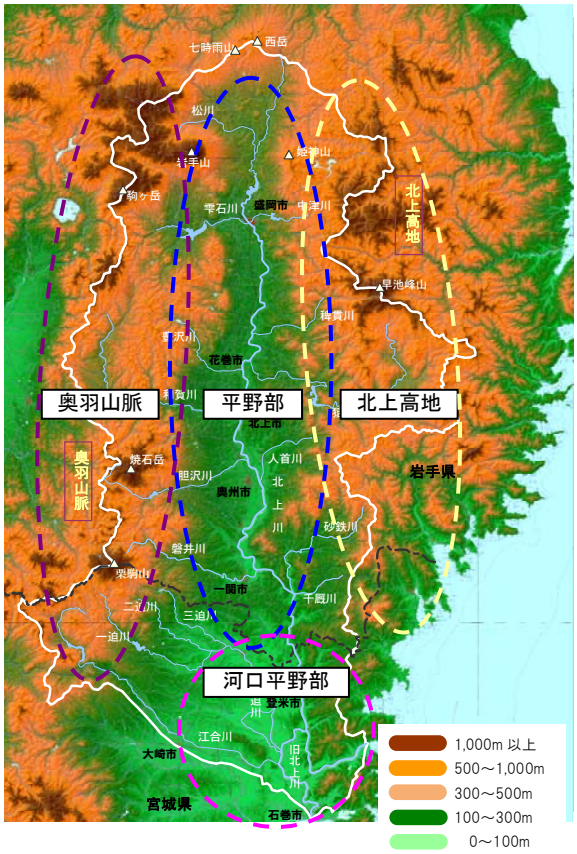


図 2-1 北上川流域の河川区分図

北上川流域の自然環境は、その地形の状況により東側の北上高地と西側の奥羽山脈、中央の平野部、宮城県北部の河口平野部の 4 地域に区分することができる。

北上高地は 1,000m 以上の山もあるが、大部分は地質の古い準平原地形であり勾配はなだらかである。早池峰山周辺では高山植物が生育している。また地質に由来する蛇紋岩植物や石灰岩植物といった特異な植生も北上高地ではみられる。

奥羽山脈は岩手山、秋田駒ヶ岳、をはじめ火山が多く、急峻な地形となっている。日本海側からの湿った空気により冬季は豪雪地帯となる。植生では高山植物が生育し、ブナの原生林が各所に残る自然豊かな地域となっている。

中央の平野部では水田、耕作地が広がっており所々に市街地が点在する。自然林は少なく、二次林が多くみられる。

河口平野部では水田を中心とした耕作地が広がっており、河道内に広がるヨシ群落は日本の川では最大級の面積である。

2-2 河川の自然環境

(1) 河川環境の特徴

北上川は日本の河川の中では比較的勾配が緩く、一関市狐禅寺の狭窄部を境にして上流と下流では河床勾配が異なり、上流域では1/250～1/600程度、中流域1/800～1/1,800程度であり、これに対して下流域では 1/5,000～1/16,000 程度と上中流域に比べて非常に緩やかになっている。

狭窄区間では川幅が狭いところで100m程度となり、他の区間と比べて独特な河川環境を形成しているが、流域全般的に大きな変化はなく、同様な河川環境フィールドが広大に広がっていることが特徴となる。

北上川は、水辺や高水敷については河畔林等が連続し、緑の回廊をなしていると共に、水域については、アユ、サクラマス、サケ等の回遊魚が上流域まで遡上しており、下流から上流域まで動植物の生息・生育地の連続性が保たれている。また、源流域から河口に至るまでの河床勾配の変化や、旧河道の状況、支川の合流等により、場に応じて様々な流れを呈しており、これによって多様な動植物が生息・生育する場を形成している。

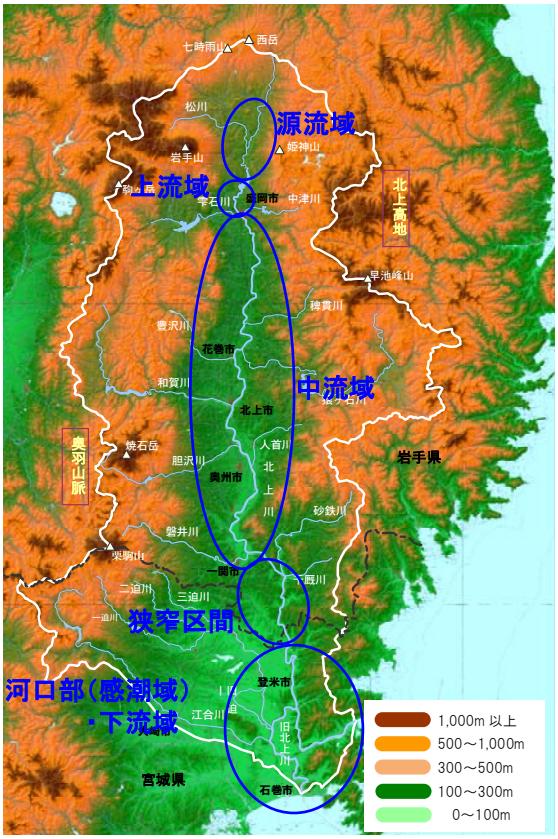


表 2-1 北上川流域の河川環境区分

河川区分	地形概要
源流域 196km～	四十四田ダム上流 山間の狭い平地を流下.水田等の耕作地が広がる
上流域 182km～196km	四十四田ダム下流～都南大橋付近 河床勾配：1/200～1/600程度 川幅が狭く盛岡市街地内を流下
中流域 79km～182km	都南大橋～一関遊水地付近 河床勾配：1/1,000程度 大部分が耕作地の平野を流下
狭窄区間 46km～79km	一関遊水地～岩手県・宮城県県境付近 河床勾配：1/3,700～1/7,600程度 山地が河川間際まで迫った狭窄部を流下
河口部（感潮域） ・下流域 0km～52km	岩手県・宮城県県境～河口部 河床勾配：1/5,000～1/17,000程度 水田を中心とした耕作地帯を流下

北上川の全般的な植生は、河岸にはオニグルミやヤナギ類が分布しており、高水敷にはオギ群落を中心にガマ、ミゾソバ等の抽水植物が生育、またオオカサスゲ、セリ、ヘラオモダカなどの湿生植物も生育している。河口付近にはヒライ・カモノハシ群落など砂浜植物群落もみられる。流水の緩やかなところでは広い河川敷が発達し、エノコログサ類、タデ類、ウシノケグサ類や帰化植物が生育している。鳥類については、数多くの水鳥と水辺の鳥としてカイツブリ類、オオハクチョウ・コハクチョウなどのハクチョウ類、オシドリ、マガモ、カルガモなどのガン・カモ類、コサギ・アオサギ・ゴイサギなどのサギ類・シギ類などが上流から下流にかけて全般的に見られる。また渡り鳥が全川に渡って確認されており、鳥類に北上川は重要な環境となっている。食物連鎖で上位に来るワシ・タカ類も北上川沿いで多く出現しており、北上川沿い及びその周辺の生物層が豊かであることを示している。

魚類はウグイ、オイカワ、カマツカ、モツゴ、ニゴイ、フナ類などが、ほぼ全川に渡って生息しており、盛岡市上流の北上川本川ではヤマメも見られる。全般的に淡水性のコイ科魚類が多いが、下流側ではボラ、メナダ、スズキ、マハゼなどの汽水性の魚類も生息している。

⑵ 源流域（四十四田ダム上流）

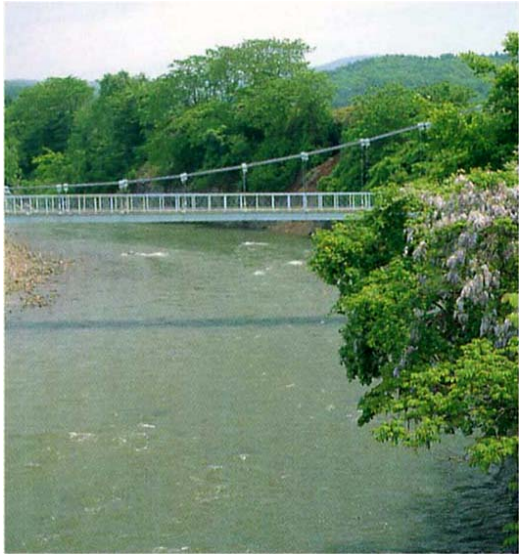
北上川の源流は七時雨山麓説、丹藤川説、西岳山麓説など諸説があるが、明確には指定はされておらず、一級河川指定上の源を岩手町の御堂観音境内の湧水「弓弭（ゆはず）の泉」としている。弓弭とは「弓の両端の弓弦をかけるところ」のこと。平安時代、前九年の役でこの地に遠征してきた源義家が、日照りに苦しむ兵馬を助けるために弓弭で岩を突くと、そこからコンコンと清水が流れ出した、という伝説が残されている。

北上川はその後、丹藤川，松川等の支川を合わせて南流し、徐々に大河の様相を整えていく。周辺は山間の狭い平地であり、河岸段丘を形成し、周りには水田等の耕作地が広がっている。その河川風景は、歌人 石川啄木（いしかわたくぼく）の多くの作品に影響を与えていると言われている。

北上川の右支川である松川上流には、最盛期に「雲上の楽園」とまで言われた松尾鉱山があったが、松尾鉱山の低迷や落盤事故等によって河川は強酸性水で汚濁され、上流部はもとより中流部から下流部にかけてもアユ，サケ，ウグイ等の魚類の大量へい死事故が相次ぎ「死の川」と化した。現在は中和処理によって清流を取り戻している。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

北上川の一級河川指定上の源「弓弭の泉」



石川啄木の郷里渋民（しぶたみ）の北上川風景.「鶴飼橋」は小説「島影」の舞台になっている.

【出典：岩手河川国道事務所資料】

［松川合流点の状況］

昭和 49 年の松川合流点の状況。松尾鉱山からの汚濁水がはっきりと分かる。

河川を管理している国土交通省では、昭和 47 年 5 月から緊急の処置として炭酸カルシウムを利用した暫定中和処理を開始。その後、さらなる水質の改善と清流を維持するために、鉄酸化バクテリアによる新中和処理方法を確立。昭和 57 年 1 月からは新中和処理施設の管理・運営を岩手県に引き継いでいる。

⑶ 上流域（182.0km～196.4km）

四十四田（しじゅうしだ）ダム下流より都南（となん）大橋下流までの上流域は川幅が狭く、河床勾配が1/250～1/600と急であり、瀬と淵の連続する変化に富む区間である。この区間は岩手県最大の都市である盛岡市市街地を流下しており、河畔林は少なくグラウンドや公園などが多く整備されており、定期的に刈払が行われる人工草地が主である。しかし、市街地より上流では斜面が河川間際まで迫っており、山地性の動植物が確認できる。

少ない河畔林は、ヤマセミなどが魚類を捕獲するための止まり木として利用するほか、チゴハヤブサなど猛禽類も休憩に利用している。上流域にみられる湧水はトウホクサンショウウオの産卵場としても利用されている。

なお、盛岡市街地区間では北上川沿いに遊歩道が整備されており、岩手県のシンボルである「北上川」と「岩手山」が眺められ、地域の憩いの場となっている。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

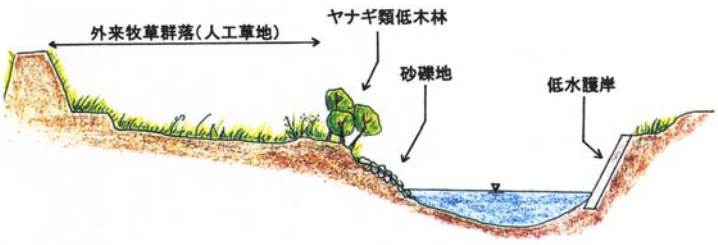
四十四田ダムの下流は川幅が狭く斜面が河川間際まで迫っている

盛岡市街地付近では河畔林が少ない。高水敷は整備され人工草地が主になる

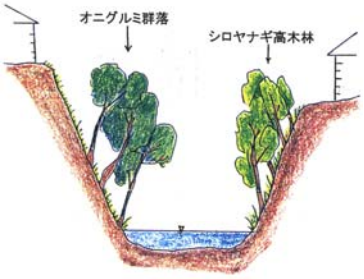
【出典：岩手河川国道事務所資料】

［開運橋からの眺め］

盛岡駅前 開運橋からの北上川の眺めは、岩手県のシンボルである「北上川」と「岩手山」が同時に眺められ、遊歩道などが整備されており、地域の憩いの場となっている。



市街地区間の河川環境イメージ



市街地上流の河川環境イメージ

⑷ 中流域（77.0km～182.0km）

都南大橋下流から一関遊水地までの平野部を流下する中流域は、川幅が広く、瀬と淵が連続する箇所が多くみられる。河床勾配は一関遊水地付近でやや緩く 1/1,800 となるが、概ね 1/1,000 前後である。

この区間には、渇水時にのみ姿を見せるイギリス海岸や「さくらの名所 百選」「みちのく三大桜名所」として知られる展勝地公園など特徴的な河川景観がみられ、多くの観光客が訪れている。

中流域は、一部が市街地となっているがほとんどが水田などの耕作地帯を流下している。磐井川合流地点付近ではセイタカアワダチソウなどの外来植物の侵入が見られるが、川に沿ってシロヤナギやオニグルミの群落が河畔林として分布する。

河畔林はニホンリスやアカゲラ等のキツツキ類の生息域となっている他、冬に飛来するオオワシ、オジロワシなどの休憩場として利用される。冬季にはオオハクチョウやカモ類が越冬のため多数飛来し、餌付けをする光景もみられる。また早瀬にはサケやアユの産卵場となっている箇所がある。

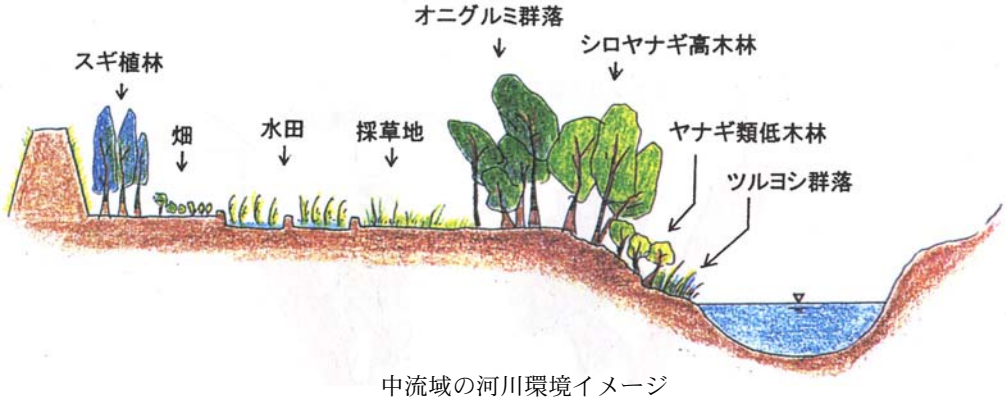
【出典：岩手河川国道事務所資料】

瀬と淵が連続している

【出典：岩手河川国道事務所資料】

［イギリス海岸］

北上川と瀬川の合流点付近に位置し、第 3 紀層である凝灰質の泥岩が露出している。昔はたしかに海の渚だったことから、そこに展開する白い泥岩と青い水のあやなす風情に、ドーバー海峡の白亜の壁を連想し、この河岸を宮沢賢治は「イギリスあたりの白亜の海岸を歩いているような気がする」といって「イギリス海岸」と名付けられた。現在はあまりその姿を現さないが、渇水期には時々見ることができる。



中流域の河川環境イメージ

⑸ 狭窄区間(46.0km～77.0km)

一関遊水地より下流側の県境付近は、山地が河川間際まで迫った狭窄区間となっている。河床勾配も 1/3,700～1/7,600 と非常に緩やかであり、瀬はほとんどなく淵も明瞭ではない。

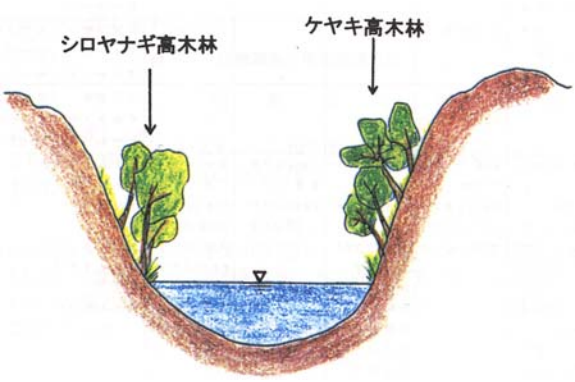
ケヤキやコナラなど山地斜面に見られる群落が多く、マダケも多い。やや開けた箇所にはまとまったオギなどの草本群落がみられるものの、川辺の草本群落はあまり発達していないのが特徴である。

河川でありながら山地斜面に多く見られるケヤキやコナラの群落をオオタカやミサゴなどの猛禽類が止まり木などに利用しており、サギ類の集団繁殖地にもなっている。オギなどの湿性の草本群落はオオヨシキリが営巣地として利用している。

水域では河岸沿いの所々にある淵にモクズガニが生息している。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

川幅が狭く斜面が河川間際まで迫った狭窄部となっている。斜面はケヤキやコナラが生育している。



狭窄区間の河川環境イメージ

⑹ 河口部（感潮域）・下流域(0.0km～46.0km)

県境付近から下流の河口平野域は、開けた田園地帯を流下し、河口から 26km 付近で鴇波洗堰(ときなみあらいぜき)，脇谷洗堰(わきやあらいぜき)により旧北上川に分派し、柳津から飯野川まで北上川第一期改修により開削された河道を流下、その後追波湾へ流れ出る。河床勾配は 1/5,000～1/16,000 と非常に緩やかな流れになっている。

【出典：北上川下流河川事務所資料】

旧北上川への分流地点

北上川河口

県境付近（46km）～柳津付近（26km）は、緩やかな流れの下流域であり、河道湾曲部下流には大きな淵が各所でみられる。高水敷部分は、畑・水田・果樹園に利用されている場所が多く存在する。魚類では、ニゴイ、タモロコなどの純淡水魚や、ウグイなどの回遊魚がみられる。

柳津付近（26km）から北上大堰（17.2km）までは、平常時は北上大堰の湛水域となっており、ほとんど流れはない。柳津付近には昔名残の舟渡しが 2 カ所現存しており、現在も市民の足として利用されている。

北上大堰（17.2km）から下流の河口部は、淡水と海水の混じり合う感潮域となっており、多様な水環境が形成されている。この区間はヤマトシジミの漁場となっている。また、河口～10km 付近の河岸にはヨシ群落が拡がっており、環境省の「日本の音風景百選」にも指定されている。ヨシは冬に刈り取られ、萱葺屋根の材料として用いられている。魚類では、ニゴイ、ナマズなどの純淡水魚、ウナギなどの回遊魚だけでなく、マハゼなどの汽水・海水魚も見られ、またアユやサケなどが遡上している。

【出典：みやぎ北上川今昔】

［北上川河口ヨシ原］
水面を渡る風がヨシ原をざわりと揺さぶるその音は「日本の音風景百選」にも選ばれている。そして、冬を迎えると冬の風物詩ともいえるヨシ刈りが行われ、良質な草屋根材となる。
また、近年水環境の保全や浄化の面からも注目されている。

⑺ 旧北上川

旧北上川は、北上川の右支川であり、北上川河口から 27km 付近で分派し、迫川,旧迫川、江合川を合わせて、石巻市街地を貫流し、石巻湾へ流下する。河床勾配は 1/5,000～1/7,000 と非常に緩やかな流れになっており、江合川合流点付近までは感潮区間となっている。

植物群は、木本群落ではヤナギ群落、オニグルミ群落で、草木群落ではヨシ群落とオギ群落がみられる。

魚類では、満潮時になると開北橋付近まで低層に海水が入り込んでくることから、ヒラメなどの純海水性の魚やマハゼなどの汽水性の魚が生息し、脇谷・鴇波洗堰付近では「サデ網漁」が行われている。

周辺には仙北平野と呼ばれるひとめぼれ、ササニシキを中心とした日本有数の稲作地帯が広がり、河口部には石巻市中心部を抱えており、仙北地域の社会、経済、文化等の基盤をなしている。石巻では川村孫兵衛の報恩への感謝の念を込めて、毎年 8 月「石巻川開き祭り」が開催されている。

また迫川流域内に位置する伊豆沼,内沼,蕪栗沼は、日本を代表する渡り鳥の越冬地となっており、湿地に生息・生育する動植物を国際的に保護・保全し、それらの生息地である湿地の「賢明な利用」(ワイズユース) を促進する「ラムサール条約」に登録されている。

【出典：北上川下流河川事務所資料】

脇谷・鴇波洗堰から旧北上川に分派

江合川合流点

旧北上川河口

【出典：北上川下流河川事務所資料】

［サデ網漁］

旧北上川の上流端脇谷、鴇波洗堰付近では「サデ網漁」が行われている。

サデ網漁は長さ 5 メートル、重さ 10 キロに及ぶ巨大なラケット状の網で豪快にすくい取っていく。この網が着物の袖に似ているところから「ソデ網漁」が変じたという説もある。

⑻ 雫石川

雫石川は、北上川の右支川であり、奥羽山脈の駒ヶ岳,鳥帽子岳等の急峻な山々から流水を集め、途中御所(ごしょ)ダムを経て盛岡市市街地付近の北上川本川に合流する。御所ダムから下流区間の河床勾配は 1/300～1/460 程度であり、交互に瀬淵が見られる。

高水敷にはシロヤナギを中心とした広大な河畔林が広がり、北上川合流点から 2km 程度までは特定植物群落「雫石川の水辺植生」として指定されている。ヨシやカサスゲを主体とした沼沢地にはイヌセンブリやミクリが生息している他、ヨシゴイの生活、繁殖の場になっている。また、沼沢地の湧水だまりはトウホクサンショウウオの産卵場となっている。

水域では、ヤマメやギバチ等の瀬淵に生息する魚種が生息している他、サケの産卵場が点在し、また漁協によるウグイの産卵場の造成が行われている。

御所ダム下流付近では、農地へのかんがい用水補給がなされ、下流の盛岡市街地付近では、高水敷にゴルフ場やグラウンド等の整備がなされており、人々の憩いの空間となっている。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

北上川合流点より 7.0km 地点の雫石川
雫石川からかんがい用水が補給されている

北上川合流点より 3.0km 地点の雫石川
高水敷には広大な河畔林がある他、グラウンド等が整備されている

⑼ 中津川

【出典：岩手河川国道事務所資料】

中津川は、北上川の左支川であり、北上高地の御大堂山や岩神山等の比較的なだらかな山麓から流水を集め、途中綱取ダムを経て盛岡市市街地付近の北上川本川に合流する。綱取ダムから下流区間の河床勾配は 1/150～1/250 程度であり、交互に瀬淵が見られる。

市街地を流下する区間では、堤防や護岸、遊歩道が整備されており、人工草地が主である。河畔林にはケヤキやオニグルミ，ヤナギ等の低木群落等が見られるものの、数は少ない。

高水敷の湿地にはノダイオウが見られる他、水際付近ではミクリが生息している。また、上の橋上流ではカツキバタ群落が保全されている。

高水敷の草地や川中の石礫はカジカガエルの生息域，繁殖場所になっており、上流域の湧水ではトウホクサンショウウオの産卵場となっている。

水域では、瀬の石の下にカジカが身を潜めている他、秋口にはサケの遡上も見られる。

中津川ではサケ,ヤマメ,カジカ等の放流が盛んに行われており、ホタルの鑑賞会も行われている。また、中津川に整備されている盛岡水辺プラザは「民俗文化財」に指定されているﾁｬｸﾞﾁｬｸﾞ馬コの洗足の儀の場となっており、地域と河川が密接な関係を築いている。

北上川合流点より 1.0km 地点の中津川
市街地を流下しており、遊歩道が整備されている
河川敷はﾁｬｸﾞﾁｬｸﾞ馬コの洗足の儀の場となっている

北上川合流点より 1.5km 地点の中津川
瀬にはカジカ,ヤマメ等が生息している

(10) 猿ヶ石川

猿ヶ石川は、北上川の左支川であり、北上高地の薬師岳に水源を発し民話の故郷 遠野市を流下した後、田瀬(たせ)ダムを経て北上市付近の北上川本川に合流する。田瀬ダムから下流区間の河床勾配は 1/160～1/1200 程度と流れの変化に富み、瀬淵が交互に見られる。

北上高地を縫うように流れ、狭い平地は水田等の耕作地として利用されている。山地を流れる区間では、川幅が狭く流れも速い。水深は浅く、岩が露出している区間もある。平地を流れる区間では、川幅が広くなり、瀬や淵, 中州も見られ、変化に富んだ流れになっている。

河川沿いにはツルヨシ群落やヤナギ群落が見られる他、山地に接する区間ではアカマツ群落も見られる。

高水敷の湿地にはノダイオウが見られる他、水際付近ではミクリが生息していることが多い。

高水敷の草地や川中の石礫はカジカガエルの生息域, 繁殖場所になっている他、水田脇の水路などではトウホクサンショウウオやヘイケボタルの産卵場となっている。また、イモリやトウキョウダルマガエル等も水路や水田に見られる。

水域では、下流域にサケの産卵場が点在する他、漁協によるウグイの産卵場の造成が行われている。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

北上川合流点より 13.0km 地点の猿ヶ石川
川幅が広く、瀬や淵,中州などがあり、流れに変化がある

北上川合流点より 19.0km 地点の猿ヶ石川
山間地を流れ、川幅が狭く流れが速い
田瀬ダムから取水し発電する東和発電取水が還元される

(11) 和賀川

【出典：岩手河川国道事務所資料】

和賀川は、北上川の右支川であり、奥羽山脈の朝日岳に水源を発し、温泉郷として有名な西和賀町（旧湯田町）を流下した後、湯田（ゆだ）ダムを経て北上市市街地を流下、北上川本川に合流する。湯田ダムから下流区間の河床勾配は、山間区間で 1/100 程度、山間区間を抜けると 1/300 程度となり、下流区間では瀬淵や中州が多く見られる。

山間部を流れる区間では、川幅が狭く流れも早くなっており、川際まで樹木が張り出している。

山間部を抜けた区間では、砂州を形成しながら水田地域を流れ、北上市市街地付近では多くの中州が現れる。高水敷には河川公園や運動場等の人工草地が見られるものの、多くはヤナギ等の低木類が繁茂し、水際まで張り出している。

水域では、早瀬がアユ,サケの産卵場となっている他、流れが穏やかな淵の川底にはカジカやギバチ,カマツカ等が生息している。

北上川合流点より 4.0km 付近右岸より上流を望む
高水敷にヤナギ等の低木類が繁茂する

北上川合流点より 20.0km 地点の和賀川（橋上より上流を望む）山間部を流れる区間では、川際まで樹木が張り出している

(12) 胆沢川

【出典：岩手河川国道事務所資料】

胆沢川上流から扇状地を望む
胆沢川はこの広大な扇状地の水田にかんがい用水を購求している

胆沢川は、北上川の右支川であり、奥羽山脈の焼石岳に水源を発し、石淵(いしぶち)ダムを経て奥州市付近の北上川本川に合流する。石淵ダムから下流区間の河床勾配は 1/90 程度と急峻であり、山間区間では渓流を呈している。

山間区間を流下した後、胆沢川の右岸側に広大な扇状地が開け、水田地帯を流下する。胆沢川はこの広大な水田地帯にかんがい用水を供給する水瓶であり、古くから堰や用水路の整備が行われてきた。

河川沿いにはヤナギ等が見られ、河畔林にはヤマセミやカワセミが餌を捕る姿が見られる。また、上流部や山地に接する区間ではクマタカ, オオタカ等の猛禽類が見られる。

水域では連続した瀬にイワナ, ヤマメ等の渓流魚が生息している他、瀬の石の裏などにはカジカが生息している。狭い高水敷の草地や川中の石礫はカジカガエルの生息域, 繁殖場所になっている他、トウホクサンショウウオやクロサンショウウオ等の姿も見られる。

胆沢川は、平成 15 年の水質調査においては、東北第一位、全国で第七位の「きれいな水質」を誇り、清流にしか棲めないと言われている貴重な動植物の宝庫になっている。

(13) 磐井川

【出典：岩手河川国道事務所資料】

磐井川は、北上川の右支川であり、奥羽山脈の栗駒山に水源を発し、景勝地である厳美渓（げんびけい）を流下した後、一関市市街地を経て、北上川本川に合流する。下流区間の河床勾配は 1/550 程度であり、瀬淵が交互に見られる。

市街地区間は堤防や護岸が整備され、主に人工草地になっているが、下流区間ではヤナギ等の河畔林が広がり、オオタカ等の止まり木として利用されている。

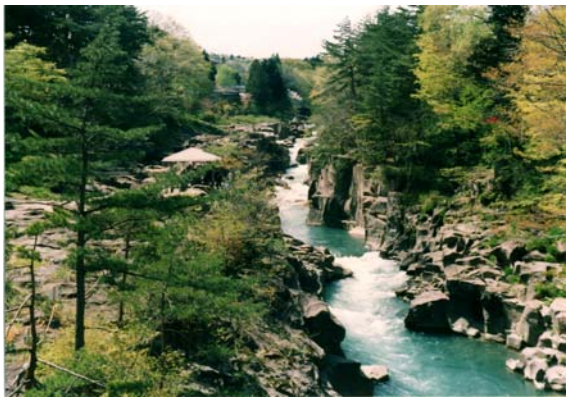
河畔林の林床にはノダイオウやホソコウガイゼキショウ等の貴重な植物が見られる箇所もある。

冬季にはオオハクチョウ等の冬鳥の集団越冬地となり、水際の草地等は休息場として利用されている。

水域では、流れの穏やかな箇所ではフナ類の生息場に、瀬が見られる箇所ではウグイやアユ，ギバチ等が生息している。

北上川合流点より 5.0km 付近の磐井川

北上川合流点より 6.0km 地点の磐井川
周辺は市街地で、河川敷にはグラウンド，耕作地等に用いられている



【出典：岩手河川国道事務所資料】

［厳美渓］

国の名勝天然記念物。時の流れが創造した奇岩、怪岩がおよそ 2km にわたる美しい渓谷。

仙台藩主 伊達政宗が、「松島と厳美がわが領地の二大景勝地」と自慢し、度々この地を訪れ、渓谷の織り成す自然美を観賞したという。季節に応じて変化する景観美は、見る人の目を楽しませ、心を和ませる。

(14) 砂鉄川

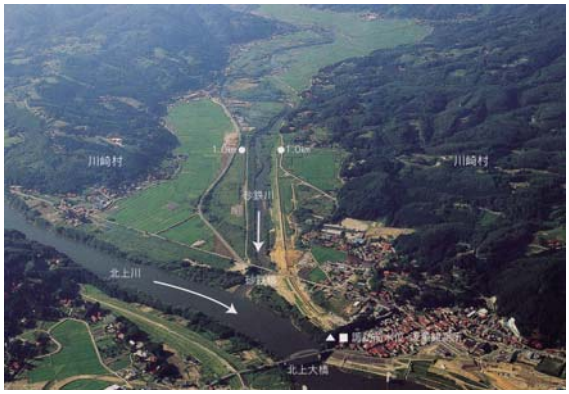
砂鉄川は、北上川の左支川であり、北上高地の室根山や鷹ノ巣山等の比較的なだらかな山麓から流水を集め、景勝地である猊鼻渓を流下した後、一関市東山,川崎を経て、北上川本川に合流する。下流区間の河床勾配は 1/750 程度と流れの変化に富み、瀬淵が交互に見られる。

堤防間際まで耕作地として利用されており、河岸に残されたシロヤナギ等の河畔林には、カワセミやヤマセミが魚をとる際の止まり木として利用している姿が見られる。また、水際の泥が堆積している箇所にはノダイオウやタコノアシ等の湿性の貴重種が生育している。

水域では、アユの産卵場が多く点在しアユの遡上が見られる他、水際の石礫等はカジカガエルの生息・繁殖場所となっている。

砂鉄川はアユが多く遡上することからアユ釣りのメッカとなっており、シーズンになれば約 15,000 人もの釣人が訪れる。

【出典：岩手河川国道事務所資料】



北上川合流点付近の砂鉄川
河川間際まで耕作地として利用され、河岸には河畔林がみられる

北上川合流点から 5km 付近の砂鉄川
点在する瀬はアユの産卵場となっている

【出典：岩手県 HP】

［猊鼻渓］

大正 14 年に国の史跡名勝天然記念物に指定。約 2km に渡って両岸に巨岩,絶壁が連なり、壮大な景観を呈する。

観光船下りがなされており、春には藤の花、秋には紅葉が渓流を彩り、多くの観光客が訪れている。

(15) 江合川

江合川は、旧北上川の右支川であり、その上流を荒雄川と称し、宮城県大崎市の荒雄岳に水源を発し、紅葉で有名な鳴子峡（なるこきょう）より流下してくる右支川大谷川を合わせ、山間区間を流下したあと、大崎耕土の中心部を鳴瀬川と共に平行して東流し、大崎市古川地先で新江合川を派川として分流し途中田尻川、出来川等の支川を合わせ、旧桃生郡河南町（現石巻市）の和渕にて旧北上川に合流する。下流区間の河床勾配が1/1,500～1/2,000 程度で流れの変化に富み、瀬と淵が連続して交互に見られ、緩やかな流れになっている。

河川敷は牧草地や畑地としての利用が目立っている。流水の影響を受ける河岸沿いには、ネコヤナギ群落やツルヨシ群落が分布している。またニゴイやモツゴ等のコイ科魚類が多く見られ、上流部ではアブラハヤ、ギバチ等の清流に生息するとされている種が、下流部ではボラやハゼ等の汽水・海水魚が確認されている。

江合川河川公園付近では冬季にオオハクチョウやオナガガモの餌付け場となっており、水際の草地は休息場として利用され、渡り鳥の飛来地となっている。

【出典：北上川下流河川事務所資料】

旧北上川合流点より 10.0km 付近の江合川
涌谷町の市街地を流れており、河川敷では毎年東北輓馬競技大会が行われている。

北上川合流点より 26.0km 付近の江合川
新江合川への分流地点。河川敷に市民公園が整備されており、冬に飛来した白鳥の餌付け場となっている。

【出典：鳴子ダム管理所資料】

江合川上流にある鳴子ダム
ダム流域面積の大部分が栗駒国定公園に入っており、約 90％が森林面積で占められている。

(14) 北上川における生息種と特定種

北上川流域における河川水辺の国勢調査の結果をもとに、レットデータブック・レッドリスト（環境省記載種）、天然記念物指定種などの学術上または希少性の観点から注目すべき動植物を抽出した。

貴重な動植物は、河川では、植物 54 種、哺乳類 1 種、鳥類 32 種、は虫類・両生類 8 種、魚類 9 種、底生生物 6 種、陸上昆虫 104 種が確認されている。

表 2-2(1) 北上川流域(河川)における特定種

No.	種　名
植物　（５４種）	
1	ミズニラ
2	イノモトソウ
3	カヤ
4	イヌブナ
5	サクラタデ
6	ホソバイヌタデ
7	ヤナギヌカボ
8	ヌカボタデ
9	ノダイオウ
10	ハマナデシコ
11	タチハコベ
12	ハマアカザ
13	オカヒジキ
14	センウズモドキ
15	バイカモ
16	コウモリカズラ
17	コウホネ
18	ウマノスズクサ
19	ナガミノツルキケマン
20	タコノアシ
21	ヒロハノカワラサイコ
22	オオシマザクラ
23	ハマナス
24	テリハノイバラ
25	ユキヤナギ
26	マルバヌスビトハギ
27	エゾノレンリソウ
28	イヌハギ
29	ヤハズエンドウ
30	イワウメヅル
31	ミズマツバ
32	ミシマサイコ
33	ハマボウフウ
34	ウミミドリ
35	アサザ
36	ホタルカズラ
37	ナミキソウ
38	イガホオズキ
39	マルバノサワトウガラシ
40	オオアブノメ
41	ソクズ
42	ノニガナ
43	カワラニガナ
44	オオシバナ
45	カワツルモ
46	マルバサンキライ
47	ミズアオイ
48	カキツバタ
49	ハナビゼキショウ
50	アイアシ
51	ミクリ
52	イガガヤツリ
53	セイタカハリイ
54	ツルアブラガヤ
－	長面浜の砂丘植生
－	追波川の河辺植生
－	北上川河辺植生群落
－	雫石川の河辺植生

No.	種　名
哺乳類　（１種）	
1	カモシカ
鳥類　（３２種）	
1	ヨシゴイ
2	チュウサギ
3	コクガン
4	マガン
5	ヒシクイ
6	オシドリ
7	トモエガモ
8	ヨシガモ
9	カワアイサ
10	ミサゴ
11	オジロワシ
12	オオタカ
13	ツミ
14	ハイタカ
15	ノスリ
16	サシバ
17	チュウヒ
18	ハヤブサ
19	チゴハヤブサ
20	チョウゲンボウ
21	オオバン
22	コチドリ
23	シロチドリ
24	コアジサシ
25	ヨタカ
26	ヤマセミ
27	カワセミ
28	ノビタキ
29	コサメビタキ
30	サンコウチョウ
31	ホオアカ
32	ノジコ
爬虫類　（２種）	
1	クサガメ
2	シロマダラ
両生類　（６種）	
1	トウホクサンショウウオ
2	クロサンショウウオ
3	イモリ
4	ニホンアカガエル
5	トウキョウダルマガエル
6	カジカガエル
魚類　（９種）	
1	スナヤツメ
2	ウナギ
3	ゲンゴロウブナ
4	タナゴ
5	ギバチ
6	ヤマメ（サクラマス）
7	メダカ
8	カジカ
9	チクゼンハゼ

No.	種　名
底生動物（６種）	
1	モノアラガイ
2	ヒラマキミズマイマイ
3	アオサナエ
4	メガネサナエ
5	フライソンアミメカワゲラ
6	ヨコミゾドロムシ
昆虫類　（１０４種）	
1	ヒヌマイトトンボ
2	アオハダトンボ
3	トラフトンボ
4	チョウトンボ
5	ハマベハサミムシ
6	オオハサミムシ
7	ヤマトマダラバッタ
8	カワラバッタ
9	ヒメオオメナガカメムシ
10	クロマダラナガカメムシ
11	イシハラカメムシ
12	アカスジキンカメムシ
13	コオイムシ
14	ウスムラサキイラガ
15	アオバセセリ本土亜種
16	ギンイチモンジセセリ
17	ミヤマチャバネセセリ
18	チャバネセセリ
19	オオチャバネセセリ
20	スジグロチャバネセセリ
21	ヘリグロチャバネセセリ
22	アサギマダラ
23	テングチョウ本土亜種
24	ウラギンシジミ
25	ウラナミシジミ
26	ウラギンスジヒョウモン
27	アサマイチモンジ
28	オオムラサキ
29	ジャコウアゲハ本土亜種
30	ツマキチョウ
31	ヒメシロチョウ
32	オオヒカゲ
33	ヒトスジオオメイガ
34	ウラベニエダシャク
35	アオグロヒラタゴミムシ
36	オグラヒラタゴミムシ
37	アシミゾヒメヒラタゴミムシ
38	キアシマルガタゴミムシ
39	コアオマルガタゴミムシ
40	ナガマルガタゴミムシ
41	イグチマルガタゴミムシ
42	ヒメツヤマルガタゴミムシ
43	オオホシボシゴミムシ
44	スジミズアトキリゴミムシ
45	メダカチビカワゴミムシ
46	ヨツモンカタキバゴミムシ
47	ホソトビミズギワゴミムシ
48	フタモンミズギワゴミムシ
49	ドウイロミズギワゴミムシ
50	フタボシチビゴミムシ

No.	種　名
51	アカガネオサムシ
52	アカガネアオゴミムシ
53	キベリアオゴミムシ
54	キボシアオゴミムシ
55	ヒメヒョウタンゴミムシ
56	オサムシモドキ
57	キタカブリ
58	キベリチビゴモクムシ
59	オオスナハラゴミムシ
60	ベーツホソアトキリゴミムシ
61	ナガチビヒョウタンゴミムシ
62	チビアオゴミムシ
63	ハコダテゴモクムシ
64	セアカオサムシ
65	チョウセンマルクビゴミムシ
66	カワチマルクビゴミムシ
67	クビナガゴモクムシ
68	イグチケブカゴミムシ
69	ヒロムネナガゴミムシ
70	オオナガゴミムシ
71	クロオオナガゴミムシ
72	ノグチナガゴミムシ
73	キンナガゴミムシ
74	オオクロナガゴミムシ
75	ヒメホソナガゴミムシ
76	アシミゾナガゴミムシ
77	ヒョウタンゴミムシ
78	ヒラタコミズギワゴミムシ
79	ヨツモンコミズギワゴミムシ
80	ヒラタキイロチビゴミムシ
81	マルガタゲンゴロウ
82	キベリマメゲンゴロウ
83	ヤマトゴマフガムシ
84	アカケシガムシ
85	ツヤマルエンマムシ
86	ハマベエンマムシ
87	コエンマムシ
88	エンマムシ
89	キベリカワベハネカクシ
90	アカイクビハネカクシ
91	ツマグロアカバハネカクシ
92	クロサビイロハネカクシ
93	ウスアカバホソハネカクシ
94	ヤマトケシマグソコガネ
95	ゲンジボタル
96	クロキオビジョウカイモドキ
97	ムナビロオオキスイ
98	マメハンミョウ
99	コスナゴミムシダマシ
100	ハマヒョウタンゴミムシダマシ
101	ホソハマベゴミムシダマシ
102	ヒメホソハマベゴミムシダマシ
103	キボシカミキリ
104	トビイロヒョウタンゾウムシ

※「コオイムシ」・「キベリマメゲンゴロウ」・「ゲンジボタル」の 3 種は、底生動物調査と昆虫類調査の両方で確認されているが、すべて昆虫類に統一して整理。

また、ダムにおいては、植物 109 種、哺乳類 5 種、鳥類 45 種、は虫類・両生類 8 種、魚類 6 種、底生生物 10 種、陸上昆虫 83 種が確認されている。

北上川流域の豊かな自然環境を維持していくためには、動植物の生息・生育環境の状況を定期的に把握しつつ、多様な動植物の生息・生育及び繁殖環境に配慮していく必要がある。

表 2-2(2) 北上川流域(ダム)における特定種

No.	種　名
植物　（１０９種）	
1	ミズニラ
2	サクラタデ
3	ホソバイヌタデ
4	ノダイオウ
5	バイカモ
6	コウモリカズラ
7	ナガミノツルキケマン
8	タコノアシ
9	ヒロハノカワラサイコ
10	イヌハギ
11	ミズマツバ
12	イガホオズキ
13	マルバノサワトウガラシ
14	カキツバタ
15	ミクリ
16	ヤワラシダ
17	ミチノクフクジュソウ
18	ヤマシャクヤク
19	ケヤマシャクヤク
20	イワテヤマナシ
21	サクラソウ
22	タチガシワ
23	オニルリソウ
24	ハシリドコロ
25	ナベナ
26	シデシャジン
27	エゾノタウコギ
28	オオニガナ
29	アギナシ
30	ヒメニラ
31	キタメヒシバ
32	ヒメザゼンソウ
33	コアゼテンツキ
34	エビネ
35	キンセイラン
36	サルメンエビネ
37	トンボソウ
38	ヒトツボクロ
39	フクジュソウ
40	イヌセンブリ
41	コカモメヅル
42	キクムグラ
43	アブノメ
44	イヌタヌキモ
45	メタカラコウ
46	クルマバハグマ
47	イトモ
48	ナベクラザゼンソウ
49	ナガエミクリ
50	コアゼガヤツリ
51	タイワンヤマイ
52	アオフタバラン
53	イイヌマムカゴ
54	シャクジョウソウ
55	ホソバツルリンドウ
56	ヤナギスブタ
57	ミズオオバコ
58	イトトリゲモ
59	ギンラン
60	ツチアケビ
61	ヤチスギラン
62	ツガルフジ
63	ヒメシャガ
64	ミヤマジュズスゲ
65	コアツモリソウ
66	カキラン
67	オオヤマサギソウ
68	イワヒバ
69	エゾフユノハナワラビ
70	ユビソヤナギ
71	オオバヤナギ
72	オクトリカブト
73	スハマソウ
74	ミヤマカラマツ
75	シラネアオイ
76	キバナイカリソウ
77	トウゴクサイシン
78	ダイモンジソウ
79	イワキンバイ
80	エチゴキジムシロ
81	ミヤマトウキ
82	サワゼリ
83	イワウチワ
84	ウメガサソウ
85	ギンリョウソウ
86	サラサドウダン
87	ウラジロヨウラク
88	ムラサキヤシオ
89	シロヤシオ
90	エゾリンドウ
91	フトボナギナタコウジュ
92	マルバキンレイカ
93	オミナエシ
94	オタカラコウ
95	センダイトウヒレン
96	ショウジョウバカマ
97	クルマユリ
98	ワニグチソウ
99	タマガワホトトギス
100	エンレイソウ
101	ノハナショウブ
102	ササバギンラン
103	サイハイラン
104	シュンラン
105	アケボノシュスラン
106	ノビネチドリ
107	ジガバチソウ
108	クモキリソウ
109	マイサギソウ
―	花渕山のアカシデ群落
哺乳類　（５種）	
1	カモシカ
2	ニホンザル
3	ツキノワグマ
4	モモンガ
5	カワネズミ
鳥類　（４５種）	
1	チュウサギ
2	ヒシクイ
3	オシドリ
4	ヨシガモ
5	カワアイサ
6	ミサゴ
7	オジロワシ
8	オオタカ
9	ツミ
10	ハイタカ
11	ノスリ
12	サシバ
13	ハヤブサ
14	チゴハヤブサ
15	チョウゲンボウ
16	オオバン
17	コチドリ
18	ヨタカ
19	ヤマセミ
20	カワセミ
21	ノビタキ
22	コサメビタキ
23	サンコウチョウ
24	ホオアカ
25	ノジコ
26	カンムリカイツブリ
27	ハチクマ
28	ヤマドリ
29	バン
30	フクロウ
31	オオアカゲラ
32	サンショウクイ
33	コマドリ
34	クロジ
35	アリスイ
36	ノゴマ
37	ジュウイチ
38	アカショウビン
39	チゴモス
40	イスカ
41	クマタカ
42	キバシリ
43	オオジシギ
44	コノハズク
45	オオコノハズク
爬虫類　（０種）	
両生類　（８種）	
1	トウホクサンショウウオ
2	クロサンショウウオ
3	イモリ
4	トウキョウダルマガエル
5	カジカガエル
6	モリアオガエル
7	ハコネサンショウウオ
8	ツチガエル
魚類　（６種）	
1	スナヤツメ
2	タナゴ
3	ギバチ
4	ヤマメ
5	カジカ
6	ハナカジカ
底生動物（１０種）	
1	モノアラガイ
2	ムカシトンボ
3	ケスジドロムシ
4	マルタニシ
5	トワダカワゲラ
6	アカツヤドロムシ
7	クロサナエ
8	Davidius属
9	ヒメクロサナエ
10	マルガムシ
昆虫類　（８３種）	
1	イシハラカメムシ
2	コオイムシ
3	ギンイチモンジセセリ
4	ミヤマチャバネセセリ
5	オオチャバネセセリ
6	スジグロチャバネセセリ
7	ヘリグロチャバネセセリ
8	アサギマダラ
9	オオムラサキ
10	ツマキチョウ
11	ドウイロミズギワゴミムシ
12	アカガネアオゴミムシ
13	キンナガゴミムシ
14	アシミゾナガゴミムシ
15	ヒラタコミズギワゴミムシ
16	ヨツモンコミズギワゴミムシ
17	ヤマトゴマフガムシ
18	アカケシガムシ
19	ゲンジボタル
20	マメハンミョウ
21	トワダカワゲラ
22	キリギリス
23	ハヤシミドリシジミ
24	シマケシゲンゴロウ
25	ゲンゴロウ
26	オゼイトトンボ
27	ナガミズムシ
28	チョウセンアカシジミ
29	ガマヨトウ
30	オオルリハムシ
31	シロヘリツチカメムシ
32	ジャコウアゲハ
33	コニワハンミョウ
34	カネコトタテグモ
35	サラサヤンマ
36	イボバッタ
37	ヒメギフチョウ
38	ゴマダラチョウ
39	ユダホソヒメクロオサムシ
40	ルリイトトンボ
41	ムカシトンボ
42	エゾゲンゴロウモドキ
43	オオクワガタ
44	ツヤハダクワガタ
45	モイワサナエ
46	ダビドサナエ
47	タカネトンボ
48	ガロアムシ
49	ヤスマツトビナナフシ
50	アオバセセリ本土亜種
51	コツバメ
52	カラスシジミ
53	ミスジチョウ
54	ミヤマカラスアゲハ
55	ホソバトガリナミシャク
56	マルミズギワゴミムシ
57	ヒョウゴミズギワゴミムシ
58	チビモリヒラタゴミムシ
59	キンモリヒラタゴミムシ
60	コアオマイマイカブリ
61	アトグロジュウジアトキリゴミムシ
62	ミヤマメダカゴミムシ
63	フトクチヒゲヒラタゴミムシ
64	ミツアナアトキリゴミムシ
65	ナガマメゴモクムシ
66	コクロツヤヒラタゴミムシ
67	マガタマハンミョウ
68	ゴマダラチビゲンゴロウ
69	ウスイロヒメタマキノコムシ
70	チャイロヒメタマキノコムシ
71	カタモンキノコハネカクシ
72	ツヤヒラタキノコハネカクシ
73	チビドウガネハネカクシ
74	オオセンチコガネ
75	ナラノチャイロコガネ
76	ムネクリイロボタル
77	カタモンミナミボタル
78	ジュウロクホシテントウ
79	ベニヒラタムシ
80	エゾオオミズクサハムシ
81	キヌツヤミズクサハムシ
82	ヤマクロヤマアリ
83	コモンツチバチ

※「コオイムシ」・「ゲンジボタル」・「トワダカワゲラ」・「ゴマダラチビゲンゴロウ」の 4 種は、底生動物調査と昆虫類調査の両方で確認されているが、すべて昆虫類に統一して整理。

表 2-3(1) 上流域・中流域に生息する主な動植物

	環境区分	群落	主な植物	注目種	利用状況
上流域	河畔林	ｼﾛﾔﾅｷﾞ群集 ｵﾆｸﾞﾙﾐ群落 ﾊﾘｴﾝｼﾞｭ群落	ｼﾛﾔﾅｷﾞ ｵﾆｸﾞﾙﾐ ﾊﾘｴﾝｼﾞｭ	ｲｶﾞﾎｵｽﾞｷ、ｷｸﾑｸﾞﾗ ｺﾐｽｼﾞ、 ｽｼﾞｸﾞﾛﾛﾁｮｳ ｵｻﾑｼ類 ｱｽﾞﾏﾋｷｶﾞｴﾙ、ﾔﾏｱｶｶﾞｴﾙ ﾔﾏﾋﾐ、ｶﾜﾋﾐ ﾁｮｳｹﾞﾝﾎﾞｳ、ﾁｺﾞﾊﾔﾌﾞｻ ﾂｸﾞﾐ ﾅｶﾞﾐﾉｸﾙﾙｷｹﾔﾝ	・盛岡市街を過ぎると河川周辺は間際まで斜面が迫り狭窄部と似た形態となる。そのため山地性の植物が生育し、ｲｶﾞﾎｵｽﾞｷやｷｸﾑｸﾞﾗなどの貴重な植物も見られる。 ・ｺﾐｽｼﾞは日当たりのよい山地樹林、ｽｼﾞｸﾞﾛﾛﾁｮｳは木陰のある山地林に生息する。 ・ｵｻﾑｼ類は主に山地林の林床が主な生息域となっている。 ・ｱｽﾞﾏﾋｷｶﾞｴﾙ、ﾔﾏｱｶｶﾞｴﾙは主に山地森林を生息の場としており、河川周辺でこうした環境を有する場所に生息している。 ・上流域になると、中・下流域と違って河畔林は少なくなってくる。その少ない河畔林は、ﾔﾏﾋﾐ等が魚類を捕獲するための止まり木として利用する。 ・ﾁｮｳｹﾞﾝﾎﾞｳやﾁｺﾞﾊﾔﾌﾞｻなどの猛禽類は河畔林周辺を狩場として利用する。 ・ﾂｸﾞﾐは、河畔林や周辺の農耕地等を主な生息域としている。 ・河畔林周辺には、ﾅｶﾞﾐﾉｸﾙﾙｷｹﾔﾝのように林床に生育する貴重な植物が生育している箇所が見られる。
	草地 ～ 畑・水田 ～ 水路			ｳﾏﾉｽｽﾞｸｻ ﾔﾏﾄｼｼﾞﾐ ｽｼﾞｸﾞﾛﾁｬﾊﾞﾈｾﾘ ｱｶﾈｽﾞﾐ ﾐﾔﾏｱｶｶﾈ	・河川の高水敷や堤防、日当たりのよい耕作地周辺には、ｳﾏﾉｽｽﾞｸｻなどが生育している箇所が見られる。 同じような環境にはﾔﾏﾄｼｼﾞﾐ(食草：ｶｶﾊﾞﾐ)が生息している。 ・また林縁の草地などはｽｼﾞｸﾞﾛﾁｬﾊﾞﾈｾﾘ(食草：ｲﾈ科草本類)が生活の場としている。 ・ｱｶﾈｽﾞﾐは森林にも生息するが、河川敷の下草が密生する箇所にも多く生息し、植物の根や昆虫類を捕食する。 ・ﾐﾔﾏｱｶｶﾈは水田や、周辺の水路（緩やかな小さな流れのある場所）を主な生息環境としている。
	川原 自然河岸			ﾊｸｾｷﾚｲ、ｲﾉｼｼｷﾞ ｵｵﾊｸﾁｮｳ、ｵｵｶﾞﾓ等 ｱｵｻｷﾞ等 ｺﾆﾜﾊﾞﾐｮｳ	・川岸や中州など、まばらに草や背の低い木が生育している砂利州には、ﾊｸｾｷﾚｲ・ｲﾉｼｷﾞが生活の場として利用している。 ・ｵｵﾊｸﾁｮｳやｵｵｶﾞﾓなど冬季に飛来するｶﾞﾝｶﾓ類は、越冬地として利用している。 ・ｱｵｻｷﾞ等のｻｷﾞ類は、砂礫水際～早瀬・平瀬を生息域とし、採餌等に利用している。 ・ｺﾆﾜﾊﾞﾐｮｳは砂質の地面を好み、川原の砂地に生息している。幼虫も地面に縦穴を掘って昆虫等を捕食している。
	湧水 ～湧水だまり			ﾄｳﾈﾝｻﾝｼｮｳｳｵ	・上流域の湧水がある箇所では、ﾄｳﾈﾝｻﾝｼｮｳｳｵが産卵場として利用している。
中流域	河畔林	ｼﾛﾔﾅｷﾞ群集 ｵﾆｸﾞﾙﾐ群落 ﾊﾘｴﾝｼﾞｭ群落	ｼﾛﾔﾅｷﾞ ｵﾆｸﾞﾙﾐ ﾊﾘｴﾝｼﾞｭ	ﾆﾎﾝﾘｽ ｱｵｹﾞﾗ、ｺｹﾞﾗ、ﾌｸﾛｳ ｼｼﾞｭｳｶﾗ、ｴﾅｶﾞ、ｵｵｼﾞﾛ、ｷｼﾞﾊﾞﾄ、ﾏﾋﾜ、ｼﾒ ﾎﾄﾄｷﾞｽ、ｶｯｺｳ ｵｼﾞﾛﾜｼ、ｵｵﾜｼ、ﾐｻｺﾞ、 ﾁｮｳｹﾞﾝﾎﾞｳ、ﾁｺﾞﾊﾔﾌﾞｻ ｶﾜｾﾐ ｺﾑﾗｻｷ、ｲﾁﾓﾝｼﾞﾁｮｳ	・中流域は上・下流域と比較して河畔林がよく発達している箇所が多く、樹林性の生物が生活の場としている。 ・ﾆﾎﾝﾘｽは主に樹上で生活し、クルミ等の木の実や昆虫類を食べている。 ・ｱｵｹﾞﾗやｺｹﾞﾗなどのｷﾂﾂｷ類は、採餌や繁殖の場として河畔林を利用している。ﾌｸﾛｳは大木の樹洞に営巣し、河畔林周辺のネズミ類や小鳥、昆虫などを食べている。 ・河畔林を生息域としている種には、ｼｼﾞｭｳｶﾗ、ｴﾅｶﾞ、ｵｵｼﾞﾛ、ｷｼﾞﾊﾞﾄ、ﾏﾋﾜ、ｼﾒ等多くの種が挙げられる。 ・夏鳥として飛来する托卵性のﾎﾄﾄｷﾞｽ、ｶｯｺｳも河畔林等の樹林地を主な生息域とする。 ・冬に渡ってくるｵｼﾞﾛﾜｼ、ｵｵﾜｼは海ワシであり、ﾐｻｺﾞと同様、主に魚類を食べる。河畔林は狩りや休憩等に利用する。 ﾁｮｳｹﾞﾝﾎﾞｳやﾁｺﾞﾊﾔﾌﾞｻは狩りの場として利用している。 ・ｶﾜｾﾐは魚類を捕獲するために河川にはりだした枝を利用する。 ・ｺﾑﾗｻｷやｲﾁﾓﾝｼﾞﾁｮｳ等は、ﾔﾅｷﾞ林やｵﾆｸﾞﾙﾐ林等の夏緑広葉樹を主な生息域とする。
	湿地	ﾊﾝﾉｷ群落 ﾖﾝ群落など		ﾀｺﾉｱｼ、 ﾉｳﾙｼ ｼﾛﾊﾞﾅﾀﾓﾒｸﾞﾙ ｳｽﾊﾞｷﾄﾝﾎﾞ、ｱｼﾞｱｲﾄﾄﾝﾎﾞ	・休耕田や河川近くの湿地にはﾀｺﾉｱｼやﾉｳﾙｼなどの貴重種が生育している箇所がある。 ・沼地周辺の湿性環境に特徴的なﾊﾝﾉｷ林内にはｼﾛﾊﾞﾅﾀﾓﾒｸﾞﾙの生育している箇所がある。 ・湿地や水際の植物が繁茂している環境はｳｽﾊﾞｷﾄﾝﾎﾞやｱｼﾞｱｲﾄﾄﾝﾎﾞ等が生息域としている。
	草地 ～ 畑・水田 ～ 水路			ｵｵﾖｼｷﾘ、ｶﾆﾗﾀﾞｶ、ﾓｽﾞ等 ｼﾏﾍﾋﾞ ｱﾏｶﾞｴﾙ、ｼｭﾚｰｹﾞﾙｱｵｶﾞｴﾙ、 ﾄｳｷｮｳﾀﾞﾙﾏｶﾞｴﾙ ｵﾆﾔﾝﾏ、ｱｷｱｶﾈ ｼﾞｬｺｳｱｹﾞﾊ、ｷｱｹﾞﾊ、ﾓﾝｷﾁｮｳ ｺﾞﾓｸﾑｼ類	・中流域は、河川周辺が主に畑や水田等の耕作地や採草地等として利用されており、こうした環境を好む生物が生息している。 ・ｵｷﾞなどの高丈草原は、ｵｵﾖｼｷﾘが繁殖の場や生息域として利用しているほか、草地～林縁はｶﾆﾗﾀﾞｶやﾓｽﾞ等も生息の場として利用する。 ・ｼﾏﾍﾋﾞは草地、耕作地、水田の畦などに生息し、ｶｴﾙなどの小動物を捕食している。 ・水田周辺や草地にはｱﾏｶﾞｴﾙやｼｭﾚｰｹﾞﾙｱｵｶﾞｴﾙ、ﾄｳｷｮｳﾀﾞﾙﾏｶﾞｴﾙなど多くのｶｴﾙ類が生息する。ｱﾏｶﾞｴﾙやﾄｳｷｮｳﾀﾞﾙﾏｶﾞｴﾙは水田や水路など浅い水辺に産卵するが、 ｼｭﾚｰｹﾞﾙｱｵｶﾞｴﾙは畦や堤に穴を掘って産卵する。 ・水田や池、水路、水溜り等の里山環境は、ｵﾆﾔﾝﾏ、ｱｷｱｶﾈの生息域となっている。 ・河川の高水敷や堤防、日当たりのよい耕作地にはｼﾞｬｺｳｱｹﾞﾊやﾓﾝｷﾁｮｳなどが見られる。 またこうした場所は食草のｳﾏﾉｽｽﾞｸｻ(ｼﾞｬｺｳｱｹﾞﾊ)、ｼﾛﾂﾒｸｻ(ﾓﾝｷﾁｮｳ)などが 生育するので、繁殖場所としても利用している。 ・植林地や二次草地、人工草地などの草地環境はｺﾞﾓｸﾑｼ類の生息の場となっている。
	池沼		ｺｳﾎﾈ	ｺｳﾎﾈ ﾄｳﾈﾝｻﾝｼｮｳｳｵ ﾂﾁｶﾞｴﾙ ｺｵｲﾑｼ	・中流域に特徴的な残存湖に、貴重種のｺｳﾎﾈが生育している箇所がある。 ・ﾄｳﾈﾝｻﾝｼｮｳｳｵは森林の落葉・倒木・石の下などを生息域として利用している。産卵期には湧き水のある浅い池などに産卵する。 ・水田周辺の水路等だけでなく、池沼等にもﾂﾁｶﾞｴﾙが生息している。 ・ｺｵｲﾑｼは池沼、小川などにも生息する。泳ぐのが下手なため、水草やものかげに潜んで獲物を捕まえる。
	河原 自然河岸			ｲｶﾙﾁﾄﾞﾘ、ｺﾁﾄﾞﾘ、ｲﾉｼｼｷﾞ ﾊｸｾｷﾚｲ、ｷｾｷﾚｲ、ｾｸﾞﾛｾｷﾚｲ ｱｵｻｷﾞ等 ｵｵﾊｸﾁｮｳ、ｺﾊｸﾁｮｳ、ｶﾜｱｲｻﾞ、ｶﾙｶﾞﾓ、ｺｶﾞﾓ ｵｵｱﾌﾞﾉﾒ ﾔﾏﾄｼｼﾞﾐ、ﾙﾘｼｼﾞﾐ ﾙﾁｺﾞﾐﾑｼ類、ﾐｽﾞｷﾞﾜﾌﾞﾐﾑｼ類、ﾏﾙｶﾞﾀｺﾞﾐﾑｼ類	・ｲｶﾙﾁﾄﾞﾘやｺﾁﾄﾞﾘ等のﾁﾄﾞﾘ類は、砂礫の河原や中州などが生息域であり営巣地でもある。 ・ﾊｸｾｷﾚｲ、ｷｾｷﾚｲ、ｾｸﾞﾛｾｷﾚｲも砂礫の河原などを主な生息域とする。 ・ｱｵｻｷﾞ等のｻｷﾞ類は、砂礫水際～早瀬・平瀬を生息域とし、採餌等に利用している。 ・ｵｵﾊｸﾁｮｳやｶﾜｱｲｻﾞ等の水鳥は、越冬地として利用している。 ・水際の泥が堆積している箇所にはｵｵｱﾌﾞﾉﾒなどの湿性の貴重種が生育している箇所がある。 ・河原等にある草地は、ﾔﾏﾄｼｼﾞﾐやﾙﾘｼｼﾞﾐが生息している。 ・河原の草地～ﾔﾅｷﾞ河畔林にはﾙﾁｺﾞﾐﾑｼ類、礫地や湿性群落等にはﾐｽﾞｷﾞﾜﾌﾞﾐﾑｼ類やﾏﾙｶﾞﾀｺﾞﾐﾑｼ類が生息する。

表 2-3(2)狭窄部・下流域に生息する主な動植物

	環境区分	群落	主な植物	注目種	利用状況
狭窄部	河畔林	ｼﾛﾔﾅｷﾞ群集 ｹﾔｷ群落 ｺﾅﾗ群落 等	ｼﾛﾔﾅｷﾞ ｹﾔｷ ｺﾅﾗ	ｲﾇﾌﾞﾅ ﾉｼﾒﾄﾝﾎﾞ ｵｵｸｲﾅ、ﾊﾔﾌﾞｻ、ﾐｻｺﾞ等 ｺﾞｲﾓｷﾞ、ｱｵｻｷﾞ、ｷｼﾞﾊﾞﾄ等 ｳｸﾞｲｽ ﾔﾏｾﾐ、ｶﾜｾﾐ ｵｵﾑﾗｻｷ・ｺﾑﾗｻｷ等 ﾐﾐｶﾞﾀﾃﾝﾅｼｮｳ、ﾅｶﾞﾐﾉﾂﾙｷｹﾞﾏﾝ	・下流域は山地が河川間際まで迫っており、河川でありながら山地斜面によく見られるｹﾔｷやｺﾅﾗの群落が多く見られる。 また、こうした林内にはｲﾇﾌﾞﾅなど貴重種が生育している箇所がある。 ・山地環境にはノシメトンボが生息する。 ・ｵｵｸｲﾅ等の猛禽類は河畔林周辺を狩場としている。また、休憩等の止まり木としても利用している。 ・ｺﾞｲﾓｷﾞ・ｱｵｻｷﾞ等は河畔林に集団分布地を形成するほか、キジバト等も繁殖の場として利用している。 ・林縁やｱｽﾞﾏｻﾞｻ等が密生する藪にはｳｸﾞｲｽが生息する。 ・ﾔﾏｾﾐ・ｶﾜｾﾐは魚類を捕獲するために河川にはりだした枝を利用する。 ・ｵｵﾑﾗｻｷやｺﾑﾗｻｷ等の昆虫類は、ヤナギ類の樹液に集まる。 ・河畔林及び周辺にある夏緑広葉樹林の林床には、ﾐﾐｶﾞﾀﾃﾝﾅｼｮｳ・ﾅｶﾞﾐﾉﾂﾙｷｹﾞﾏﾝなど、貴重な草本類の生育環境になっている。
	草地	ｵｷﾞ群落 ﾂﾙﾖｼ群落 人工草地 （堤防、採草地等）	ｵｷﾞ ﾂﾙﾖｼ	ｵｵﾖｼｷﾘ、ｶﾝﾗﾀﾞｶ ﾋﾊﾞﾘ ﾋﾒｼﾛﾁｮｳ、ﾔﾏﾄｼｼﾞﾐ、ﾍﾞﾆｼｼﾞﾐ、ﾂﾊﾞﾒｼｼﾞﾐ等 ｳﾏﾉｽｽﾞｸｻ・ｺｳﾓﾘｶｽﾞﾗ ｺﾞﾓｸﾑｼ類	・ｵｷﾞなどの高丈草原は、ｵｵﾖｼｷﾘが繁殖の場や生息域として利用しているほか、草地～林縁はｶﾝﾗﾀﾞｶ等も生活の場としている。 ・堤防や高水敷などに見られる人工草地などの草原にはﾋﾊﾞﾘが繁殖・採餌等の生活の場として利用する。 また、こうした環境を好むﾂﾙﾌｼﾞﾊﾞｶﾏを食草とするﾋﾒｼﾛﾁｮｳなどが見られるほか、ﾔﾏﾄｼｼﾞﾐやﾍﾞﾆｼｼﾞﾐ、ﾂﾊﾞﾒｼｼﾞﾐも生息域にしている。 ・日当たりのよい草地や林縁の草地などには、ｳﾏﾉｽｽﾞｸｻやｺｳﾓﾘｶｽﾞﾗ等の貴重種が生育する箇所がある。 ・植林地や二次草地、人工草地などの草地環境はｺﾞﾓｸﾑｼ類の生活の場となっている。
	水際 （自然河岸）			ｶﾙｶﾞﾓ、ﾖｼｶﾞﾓ等 ﾉｸﾞｲｻｳ、ﾀｺﾉｱｼ、ｻｳﾗﾀﾗﾃﾞ ﾔﾏﾄﾞﾐ、ｶﾜｾﾐ	・ｶﾙｶﾞﾓやﾖｼｶﾞﾓ等のカモ類は、水面や水際の草地を生息域として利用している。 ・ﾉｸﾞｲｻｳやﾀｺﾉｱｼなどの湿性の貴重種は、水際の泥が堆積している箇所に生育していることが多い。 ・ﾔﾏﾄﾞﾐやｶﾜｾﾐは河岸の崖地に穴を掘って営巣する。
	池沼			ｸﾛｻﾝｼｮｳｳｵ	・ｸﾛｻﾝｼｮｳｳｵは、森林の落葉・倒木・石の下などを生息域として利用している。 産卵期に池沼に集まり、水草等に産卵する。
下流域	水際	水辺植生	ガマ マコモ ミクリ ミゾソバ ヤナギタデ オオイヌタデ クサヨシ	カワセミ類 ヒヌマイトトンボ チョウトンボ スジグロチャバネセセリ	・カワセミが採餌場として利用している。 ・ガマなどの抽水植物群落は水域と陸域の連続性の確保のために重要である。 ・ヒヌマイトトンボは海岸沿いのヨシやマコモが繁茂する汽水域の湿地や沼を生息場としている。 ・チョウトンボはマコモやガマなど草丈の高い挺水植物がよく繁茂している腐植栄養型の池沼を生息場してしている。 ・ミクリの生育する環境は止水部であるため、ヤンマ類、カエル類が生息場として利用している。 ・ミゾソバ群落は多くのチョウ類が吸蜜のために訪花する。 ・ヤナギタデはヤマトシジミの成虫の訪花植物の１つである。 ・オオイヌタデはイチモンジチョウの成虫の訪花植物の１つである。 ・クサヨシはスジグロチャバネセセリの幼虫の食草となる。
		ヨシ原	ヨシ ツルヨシ	チュウヒ カシラダカ オオヨシキリ バン、ヒクイナ	・チュウヒはヨシ原を採餌場として利用するほか、冬場には集団でねぐらとして利用する。 ・カシラダカが冬季のヨシ原をねぐらとして利用している。 ・オオヨシキリは休耕田などのヨシ原を繁殖場、採餌場として利用している。 ・バン、ヒクイナなどが繁殖場として利用している。 ・ツルヨシ群落は河川の景観を特徴づける。
	河川敷	ヤナギ林	ネコヤナギ タチヤナギ、カワヤナギ、 アカメヤナギ	サギ類	・ネコヤナギはコムラサキの幼虫の食草の１つである。 ・ヤナギ類は多くの生物が生息場として利用している。 ・ヤナギ類は洪水などの攪乱に対する適応能力が高く、他の本本類に比べて河川との結びつきが強い。
		その他の樹林	オニグルミ、ヒノキ ハンノキ マダケ ノイバラ	猛禽類 ホオジロ、カシラダカ ヤマセミ サギ類 サンショウウオ類 ヘビ類 タゴガエル、ヤマアカガエル	・北上川水系では広くみられ、水系を特徴づける群落の１つである。 ・河畔林は猛禽類の餌場、繁殖場となる。 ・ホオジロ、カワラヒワ等の小型のスズメ目が生活の場としている。 ・ハンノキ群落（低木林）は動物の生息場所や林床植物の生育場所として重要である。 ・ヤマセミが採餌場として利用している。 ・ダイサギなどのサギ類がねぐらとして利用している。 ・渓畔林の林床はサンショウウオ類の生活の場、繁殖場となる。 ・シマヘビ等のヘビ類の餌生物の生息場である。 ・樹林地の林床は森林に生育するカエル類の生活の場、繁殖場となる。 ・ノイバラはイチモンジチョウの成虫の吸蜜植物の１つである。
		イネ科の草本	オギ、ススキ オヒシバ、アキメヒシバ チガヤ	オオヨシキリ ホオジロ、カシラダカ ヘビ類 タヌキ、キツネ	・オギ、ススキなどの高茎イネ科草本は、他の草本に比べて、小鳥類にとって冬季のねぐら、餌場などの利用価値が高い。 ・ホオジロ、カシラダカ等の小型のスズメ目が採餌場として利用している。 ・シマヘビ等のヘビ類は河川敷に生息するため、草地を隠れ場所や移動する際の空間として利用している。 ・タヌキ、キツネ等の中型哺乳類が、採餌場や繁殖場として利用している。 ・オヒシバ、アキメヒシバはジャノメチョウ類の幼虫の食草となる。 ・チガヤは多くのチョウ類の幼虫の食草となる。
		ツル植物	ヤブガラシ カナムグラ		・単一的な環境をつくる傾向がある。 ・カナムグラはタテハチョウ類の幼虫の食草となる。
		その他の草本	アズマザサ、アズマネザサ オオブタクサ メドハギ	ヘビ類 キツネ、タヌキ、イタチ	・シマヘビ等のヘビ類は河川敷に生息するため、草地を隠れ場所や移動する際の空間として利用している。 ・タヌキ、キツネ等の中型哺乳類が、採餌場や繁殖場として利用している。 ・オオブタクサは、冬季に河原に集まる小鳥類の重要な餌となる。 ・メドハギはウラナミシジミなどの幼虫の食草となる。

表 2-3(3) 下流域・感潮域に生息する主な動植物

	環境区分	群落	主な植物	注目種	利用状況
下流域	人工管理地	果樹園, 植栽樹, その他植物	ウマノスズクサ		・ジャコウアゲハの幼虫はウマノスズクサを食餌植物としている。
			マダケ	サギ類	・ダイサギなどのサギ類がねぐらとして利用している。
			スギ、ヒノキ	カワラヒワ	・カワラヒワは繁殖場として、スギ・マツなどの針葉樹林を好む。
				キボシアオゴミムシ	・近似種のアトボシアオゴミムシが林縁や林内に生息するのに対し、キボシアオゴミムシは開けた草地や畑地に限って生息場としている。
		水田など	ウマノスズクサ	ジャコウアゲハ	・ジャコウアゲハの幼虫はウマノスズクサを食餌植物としている。
				ヘビ類	・シマヘビ等のヘビ類がカエル類などの餌生物の採餌場として利用している。
				サギ類	・サギ類等が餌場として利用している。
				アマガエル、ニホンアカガエル、トウキョウダルマガエル	・アマガエル等のカエル類にとって水田は重要な繁殖場であり、比較的湿潤な環境は生育に適している。
				タヌキ	・タヌキが餌場として利用する。
				マガン	・マガンは冬鳥として渡来し、水田などを採餌場としている。
				カシラダカ	・カシラダカなどの鳥類が餌場として利用している。
				ゲンゴロウ	・ゲンゴロウは浅くて、水生植物が繁茂した池沼、水田などを生息場としている。
				コオイムシ	・コオイムシは主に水田や小川、池沼などの止水域に生息場とし、小動物のほか、モノアラガイなどの巻き貝を食べる。
				モノアラガイ	・モノアラガイは浅くて流れが緩やかな淀みと水生植物が一体となった環境を生息場としており、カモ類やコイ類などの餌となる。
		人工改変地		ホオジロ	・ホオジロが生活の場としている。
	開放水面	開放水面		カワセミ類	・カワセミ類が採餌場として利用している。
				コクガン	・コクガンは海を生活の場とする唯一のガン類である。
				マガン、オシドリ	・マガンやオシドリなど、水面を休息場として利用している。
感潮域	水際	水辺植生		カワセミ類	・カワセミが採餌場として利用している。
			ガマ		・ガマなどの抽水植物群落は水域と陸域の連続性の確保のために重要である。
			マコモ	チョウトンボ	・チョウトンボはマコモやガマなど草丈の高い挺水植物がよく繁茂している腐植栄養型の池沼を生息場してしている。
				ヒヌマイトトンボ	・ヒヌマイトトンボは海岸沿いのヨシやマコモが繁茂する汽水域の湿地や沼を生息場としている。
			ミクリ		・ミクリの生育する環境は止水部であるため、ヤンマ類、カエル類が生息場として利用している。
			ミゾソバ		・ミゾソバ群落は多くのチョウ類が吸蜜のために訪花する。
			ヤナギタデ		・ヤナギタデはヤマトシジミの成虫の訪花植物の１つである。
			オオイヌタデ		・オオイヌタデはイチモンジチョウの成虫の訪花植物の１つである。
			クサヨシ	スジグロチャバネセセリ	・クサヨシはスジグロチャバネセセリの幼虫の食草となる。
		ヨシ原	ヨシ	チュウヒ	・チュウヒはヨシ原を採餌場として利用するほか、冬場には集団でねぐらとして利用する。
				カシラダカ	・カシラダカが冬季のヨシ原をねぐらとして利用している。
				オオヨシキリ	・オオヨシキリは休耕田などのヨシ原を繁殖場、採餌場として利用している。
				バン、ヒクイナ	・バン、ヒクイナなどが繁殖場として利用している。
			ツルヨシ		・上流域のツルヨシ群落は河川の景観を特徴づける。
	塩沼地	塩沼地植生	アイアシ	シギ・チドリ類	・アイアシ群落はヨシ群落とともに、シギ・チドリ類がねぐらや採餌場として利用している。
			シオクグ、オオクグ		・カニ類の生息地となる。
	河川敷	ヤナギ林	ネコヤナギ		・ネコヤナギはコムラサキの幼虫の食草の１つである。
			タチヤナギ、カワヤナギ、アカメヤナギ	サギ類	・ヤナギ類は多くの生物が生息場として利用している
					・ヤナギ類は洪水などの攪乱に対する適応能力が高く、他の木本類に比べて河川との結びつきが強い。
		その他の樹林	オニグルミ		・北上川水系では広くみられ、水系を特徴づける群落の１つである。
				猛禽類	・河畔林は猛禽類の餌場、繁殖場となる。
				ホオジロ、カシラダカ	・ホオジロ、カワラヒワ等の小型のスズメ目が生活の場としている。
			ハンノキ		・ハンノキ群落（低木林）は動物の生息場所や林床植物の生育場所として重要である。
				ヘビ類	・シマヘビ等のヘビ類の餌生物の生息場である。
				タゴガエル、ヤマアカガエル	・樹林地の林床は森林に生育するカエル類の生活の場、繁殖場となる。
			ノイバラ		・ノイバラはイチモンジチョウの成虫の吸蜜植物の１つである。
			ススキ	ホオジロ、カシラダカ	・ホオジロ、カシラダカ等の小型のスズメ目が採餌場として利用している。
				ヘビ類	・シマヘビ等のヘビ類は河川敷に生息するため、草地を隠れ場所や移動する際の空間として利用している。
				タヌキ、キツネ	・タヌキ、キツネ等の中型哺乳類が、採餌場や繁殖場として利用している。
			オヒシバ、アキメヒシバ		・オヒシバ、アキメヒシバはジャノメチョウ類の幼虫の食草となる。
			チガヤ		・チガヤは多くのチョウ類の幼虫の食草となる。
		その他の草本		ヘビ類	・シマヘビ等のヘビ類は河川敷に生息するため、草地を隠れ場所や移動する際の空間として利用している。
			アズマザサ	キツネ、タヌキ	・タヌキ、キツネ等の中型哺乳類が、採餌場や繁殖場として利用している。
					・タヌキは広範囲に生息するが、主要な生息場所は樹林やその林縁部、川や沼沢などが散在する地域を生息場としている。
			オオブタクサ		・オオブタクサは、冬季に河原に集まる小鳥類の重要な餌となる。
			メドハギ		・メドハギはウラナミシジミなどの幼虫の食草となる。
	人工管理地	人工草地, 裸地, 人口公園・グラウンド		ホオジロ	・ホオジロが生活の場としている。
	開放水面	開放水面		カワセミ類	・カワセミ類が採餌場として利用している。
				コクガン	・コクガンは海を生活の場とする唯一のガン類である。
				マガン、オシドリ	・マガンやオシドリなど、水面を休息場として利用している。

表 2-3(4) 河口部に生息する主な動植物

	環境区分	群落	主な植物	注目種	利用状況
河口部	自然裸地	自然裸地		サギ類、シギ・チドリ類 カワセミ類 カワラハンミョウ	・アオサギ、コサギなどのサギ類やイカルチドリなどりシギ・チドリ類が繁殖場、生息場として利用している。 ・カワセミ類が繁殖場として利用している。 ・カワラハンミョウは河原の砂地に巣穴を掘り、そこに産卵する。
	水際	ヨシ群落	ヨシ	チュウヒ カシラダカ オオヨシキリ バン、ヒクイナ	・チュウヒはヨシ原を採餌場として利用するほか、冬場には集団でねぐらとして利用する。 ・カシラダカが冬季のヨシ原をねぐらとして利用している。 ・オオヨシキリは休耕田などのヨシ原を繁殖場、採餌場として利用している。 ・バン、ヒクイナなどが繁殖場として利用している。
	塩沼地	アイアシ群集 シオクグ群集 オオクグ群落	アイアシ シオクグ、オオクグ	シギ・チドリ類	・アイアシ群落はヨシ群落とともに、シギ・チドリ類がねぐらや採餌場として利用している。 ・カニ類の生息地となる。
	砂丘	ハマナス群落 コウボウムギ群落 オニシバ群落	ハマナス ハマヒルガオ	ヤマトバッタ ヨツモンコミズギワゴミムシ	・ヤマトバッタは海岸の砂地に限って生息場としている。 ・砂地を好む地表徘徊性のゴミムシなどのコウチュウ類の生育の場となる。
			ネコヤナギ		・ネコヤナギはコムラサキの幼虫の食草の１つである。 ・ヤナギ類は洪水などの攪乱に対する適応能力が高く、他の木本類に比べて河川との結びつきが強い。 ・ヤナギ類は多くの生物が生息場として利用している。
		その他の樹林	オニグルミ クロマツ アカマツ ノイバラ	猛禽類 ホオジロ、カシラダカ カワラヒワ トビ ヘビ類 タゴガエル、ヤマアカガエル	・北上川水系では広くみられ、水系を特徴づける群落の１つである。。 ・河畔林は猛禽類の餌場、繁殖場となる。 ・ホオジロ、カワラヒワ等の小型のスズメ目が生活の場としている。 ・カワラヒワは繁殖場として、スギ・マツなどの針葉樹林を好む。 ・繁殖期以外はアカマツなどの樹林で集団ねぐらを形成する。 ・シマヘビ等のヘビ類の餌生物の生息場である。 ・樹林地の林床は森林に生育するカエル類の生活の場、繁殖場となる。 ・ノイバラはイチモンジチョウの成虫の吸蜜植物の１つである。
		イネ科の草本	オギ、ススキ オヒシバ、アキメヒシバ チガヤ	ヘビ類 キツネ、タヌキ ホオジロ、カシラダカ ハマベハサミムシ	・オギ、ススキなどの高茎イネ科草本は、他の草本に比べて、小鳥類にとって冬季のねぐら、餌場などの利用価値が高い。 ・シマヘビ等のヘビ類は河川敷に生息するため、草地を隠れ場所や移動する際の空間として利用している。 ・タヌキ、キツネ等の中型哺乳類が、採餌場や繁殖場として利用している。 ・ホオジロ、カシラダカ等の小型のスズメ目が採餌場として利用している。 ・ハマベハサミムシなどの徘徊生の地表昆虫類は石やゴミの下、落ち葉の下などでよく見られる。 ・オヒシバ、アキメヒシバはジャノメチョウ類の幼虫の食草となる。 ・チガヤは多くのチョウ類の幼虫の食草となる。
		その他の草本	オオブタクサ メドハギ	ヘビ類 キツネ、タヌキ	・シマヘビ等のヘビ類は河川敷に生息するため、草地を隠れ場所や移動する際の空間として利用している。 ・タヌキ、キツネ等の中型哺乳類が、採餌場や繁殖場として利用している。 ・オオブタクサは、冬季に河原に集まる小鳥類の重要な餌となる。 ・メドハギはウラナミシジミなどの幼虫の食草となる。
	人工管理地	マダケ植林	マダケ	サギ類	・ダイサギなどのサギ類がねぐらとして利用している。
		人工裸地		ホオジロ	・ホオジロが生活の場としている。
	開放水面	開放水面		カワセミ類 コクガン マガン、オシドリ	・カワセミ類が採餌場として利用している。 ・コクガンは海を生活の場とする唯一のガン類である。 ・マガンやオシドリなど、水面を休息場として利用している。

2-3 特徴的な河川景観や文化財等

(1) 特徴的な河川景観

北上川は、石川啄木や宮沢賢治(みやざわけんじ)などの詩人に愛された大河であり、広い川幅を持つ本川から渓流を呈する支川まで多様な河川景観を有している川である。支川でも奥羽山脈側の渓流と北上高地側ではその様相も異なり、奥羽山脈側では磐井川の厳美渓、江合川の鳴子峡が代表的であり、北上高地側では猊鼻渓が挙げられる。北上川本川では、多くの観光客が訪れる展勝地公園、凝灰質の泥岩が特徴的なイギリス海岸などが挙げられる。

出典：岩手河川国道事務所資料

イギリス海岸

宮沢賢治が「イギリスあたりの白亜の海岸を歩いているような気がする」といって名付けられた。

出典：岩手河川国道事務所資料

厳美渓

栗駒山を源に流れる磐井川が巨岩を侵食し、おう穴・滝・深淵と表情を変え 2km にわたり渓谷美を見せる。

出典：宮城県 HP

鳴子峡

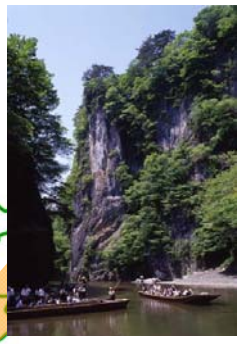
石英粗面岩質凝灰角礫石の台地が浸食された長さ 4km の峡谷。崖の高さは 80m～100m で幅は狭い所で 10m、広い所では 100m の U 字谷になっており、奇岩怪石がそびえ立っている。

図 2-3 北上川流域の特徴的な河川景観

出典：岩手県 HP

展勝地公園

北上川に沿い、珊瑚橋のたもとから「桜名所百選」に選ばれた約 2km の桜並木が続く。

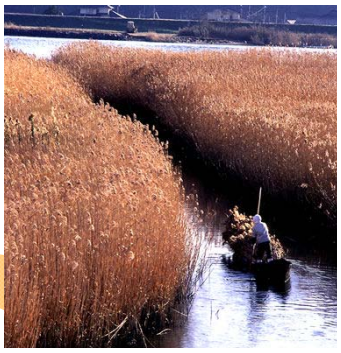


出典：岩手県 HP

猊鼻渓

古生代にできた石灰岩の厚い地層が砂鉄川の水の浸食を受けてできた峡谷。100m 程の高さの断崖や絶壁で囲まれ、ところどころに白糸状の滝がかかり、鍾乳洞が開口している。

出典：北上川・鳴瀬川写真コンクール



ヨシ原群生地

ヨシ原の大群落が開放的な空間をつくりだし大自然の囁きを醸しだす。冬には昔ながらのヨシ刈りが行われ、風物詩になっている。

⑵ 文化財・史跡

北上川流域で発掘された遺跡から、約 10,000 年前の縄文時代から人々が生活を営んでいたことが明らかになっている。北上川と人々の関わりも古く「続日本書紀」には比較的安定した北上川の流れを利用した北上川の舟運に関する記載もある。平安時代には舟運の起点として適し、さらに奥地に通ずる陸路の起点でもあった平泉を中心として、奥州藤原文化を代表とする東北独特の文化圏が形成された。江戸時代に入ると北上川の豊富な水量により穀倉地帯をつくり、北上川を水上交通の大動脈として収穫した米を下流及び江戸へ運搬した。このように、北上川は古くから地域を結び、文化と歴史を育んでいたことから流域には多くの文化財、史跡が残されている。

北上川流域に残る文化財の代表的なものとしては、中尊寺金色堂（こんじきどう）をはじめ、奥州藤原文化の中心地であった平泉町には重要文化財が数多く指定されており、2011 年 6 月には、中尊寺・毛越寺・旧観自在王院庭園（観自在王院跡）・無量光院跡・金鶏山が「平泉-仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群」として、世界文化遺産に登録されている。

出典：岩手県 HP

岩手銀行旧本店本館

煉瓦と石材の外観で角地の条件を活かした象徴的な構成。ランドマークとしての近代建築保存のケースとしても注目すべき建物である。

出典：岩手県 HP

旧菊池家住宅

盛岡藩特有の曲家形式で、標準的な規模を持ち、曲家の発生過程をうかがうことのできる貴重な遺構である。

出典：宮城県 HP

旧登米高等尋常小学校校舎

1888 年(明治 21 年)に建てられた、建造物で国指定の有形文化財である。木造 2 階建、素木造、瓦葺屋根の校舎で、2 階にはﾊﾞﾙｺﾆｰもある。小屋組みには洋風を用いる一方、破風や引違窓を用いるなど旧来の和風的特徴を保ち、完全な西洋建築を構成しない造りとなっている。建造後 100 年以上経過する今も、堅牢を極めている。

出典：岩手県 HP

※写真は覆堂

中尊寺金色堂および覆堂

金色堂は奥州藤原氏初代清衡により建立された漆、金、夜光貝、宝石を存分に使って仕上げた精緻華麗な阿弥陀堂建築。2011 年 6 月に世界文化遺産に登録された。
金色堂を風雨から守るために築かれた覆堂も、軒や斗拱の細部手法からみて室町時代中期頃を遡らないものと推定される。

図 2-4 北上川流域の主な文化財　位置図

表 2-4 北上川流域の主な文化財

指定	名称	種別	所在地	概要
国宝	中尊寺金色堂	建造物 (寺社建築)	平泉町平泉字衣関	1124年奥州藤原氏初代清衡により建立。漆、金、夜光貝、宝石を存分に使って仕上げた精緻華麗な阿弥陀堂建築である。
国指定 重要文化財	旧中村家住宅	建造物 (民家建築)	盛岡市愛宕町 ：盛岡市中央公民館	藩政末期の完成された典型的な町屋建築である。
	旧佐々木家住宅	建造物 (民家建築)	盛岡市上田字松屋敷 ：岩手県立博物館(元岩泉町)	岩手県北部の農家として、平面、構造ともに古い形式で旧状をよくとどめている貴重な遺構である。
	旧藤野家住宅	建造物 (民家建築)	盛岡市上田字松屋敷 ：岩手県立博物館(元江刺市)	構造上、上屋と下屋の区分があり、その発達を知る上にも貴重な遺構である。
	旧菊池家住宅	建造物 (民家建築)	遠野市土淵町	盛岡藩特有の曲家形式で、標準的な規模を持ち、曲家の発生過程をうかがうことのできる貴重な遺構である。
	旧小原家住宅	建造物 (民家建築)	花巻市東和町谷内	古い時期に直家から曲家に改造されたもので、曲家の発生過程を窺うことのできる貴重な遺構である。
	伊藤家住宅	建造物 (民家建築)	花巻市東和町田瀬	曲家の中で最も小規模のものの1つで、岩手県南部の農家として平面、構造とも古形式を持ち、旧状をよく留めている貴重な遺構である。
	千葉家住宅主屋	建造物 (民家建築)	奥州市江刺区稲瀬字伊加里	もとは茅葺きであり、西方上手を寄棟造、東方下手を入母屋造とし、屋根の形状に特徴がある。
	旧後藤家住宅	建造物 (民家建築)	奥州市江刺区岩谷堂字向山	仙台藩直家の典型的な遺構である。
	旧菅野家住宅	建造物 (民家建築)	北上市黒沢尻町字立花	岩手県南部旧仙台藩領の典型的平入り、直屋の農家であり、薬医門を表門とするところから往時はかなり高い格式を保持していたものと考えられる。
	岩手大学農学部旧本館 (旧盛岡高等農林学校)	建造物 (近代建築)	盛岡市上田3丁目18番8号	旧本館は、明治期に設置された国立の専門学校の中心施設の現存する数少ない遺構のひとつであり、改造が少なく保存状態も良好で、わが国の学校建築の歴史を知る上で貴重な建物である。
	岩手銀行(旧盛岡銀行) 旧本店本館	建造物 (近代建築)	盛岡市中ノ橋通	岩手銀行旧本店本館は、辰野金吾が設計した建築としては東北地方に残る唯一の作品であり、煉瓦と石材で表現した外観などに辰野の作風をよく示しており、角地という敷地条件を活かした象徴的な構成も優れている。ランドマークとしての近代建築保存のモデルケースとしても注目すべき建物である。
	旧登米高等尋常小学校校舎	建造物 (近代建築)	登米市登米町寺池桜小路6	木造2階建、素木造、瓦葺屋根の校舎で、旧来の和風的特徴を保ち擬洋風建築としての和洋がよく調和している。
	石井閘門	建造物 (近代建築)	石巻市	北上運河の起点（旧北上川との分岐点）に水位調節のため建造された煉瓦閘門である。明治政府が東北地方開発の拠点として建設を進めた野蒜築港事業の代表的遺構として重要である。
	正法寺	建造物 (寺社建築)	奥州市水沢区黒石町字正法寺	東北地方における曹洞宗随一の名刹として広く信仰を集めている。
	日高神社本殿	建造物 (寺社建築)	奥州市水沢区日高小路	岩手県下では、江戸時代前期まで遡ることのできる数少ない神社本殿である。作りも優秀で、蟇股、台輪、庇頭貫などに特色ある形式がみられ、岩手県の神社建築の歴史を知るうえで貴重である。
	毘沙門堂	建造物 (寺社建築)	花巻市東和町北成島	中世に遡る数少ない遺構であり、価値が高い。
	願成就院宝塔	建造物 (寺社建築)	平泉町平泉字衣関	造立時も明確ではないが、低い基礎石の上に低い塔身をのせ、笠石の薄い軒と反り、宝珠の形等から平安時代後期の作と考えられる。
	釈尊院五輪塔	建造物 (寺社建築)	平泉町平泉字衣関	台座側面に「仁安四年（1166）□丑四月二十三日」の刻銘があり、我国在銘最古の五輪塔として貴重である。
	大長寿院経蔵	建造物 (寺社建築)	平泉町平泉字衣関	金色堂の西北に隣接し、「中尊寺供養願文」によって天治３年（1126）頃の建物と推定される。
	中尊寺金色堂覆堂	建造物 (寺社建築)	平泉町平泉字衣関	国宝・金色堂を風雨から守るために築かれた覆堂である。現在の覆堂は建物の性質からみて極めて簡単な構造、意匠であり、特徴の少ない建物であるが、その軒や斗拱の細部手法からみて室町時代中期頃を遡らないものと推定される。
	多聞院伊澤家住宅	建造物 (寺社建築)	北上市和賀町岩沢	多聞院伊澤家住宅は、里修験の数少ない遺構であり価値が高い。
	深鉢形土器	考古資料	盛岡市繋小学校保管	雄大な渦巻文を胴部に描く深鉢形土器2箇を含み、東北地方の縄文時代中期を代表する遺品である。
	金色堂須弥壇内納置棺及び副葬品	考古資料	平泉町平泉字衣関	藤原清衡・基衡・秀衡の三代の棺とその副葬品で、いずれも平泉文化を解明する上で貴重な資料である。
	岩版	考古資料	石巻市住吉町1-8-29	白灰色凝灰岩の表裏に、美しい雲形状の文様を彫り刻んだもので、文様は、縄文時代晩期の土器と共通しており、同じ時期のものと推定される。
	米川の水かぶり	風俗慣習	登米市東和町米川	2月の初午に行われる火伏せの行事で、厄年の男達が中心となり藁製のオシメという装束とアタマという被り物を付け顔に鍋墨を塗った一団が、通りの家に水をかけながら町中を南から北に走り抜ける。装束の藁は屋根に載せると火伏せや、魔除けになるといわれている。

北上川流域における史跡についても平泉町に数多く存在し、この他にも、北上市近辺には古墳群、盛岡市周辺には城跡、宮城県側には貝塚が多く見られ、古くから人々が文化を形成していたことがわかる。

出典：岩手県 HP

中尊寺境内

中尊寺は平泉町の北端、衣関にあり、境内は関山と呼ぶ丘陵全域を占めている。

盛岡城跡

北上川東岸と中津川の北岸にある丘陵を利用して構築した南部氏の居城であり、城郭は本丸・二の丸・三の丸その他の曲輪からなる。

柳之御所遺跡

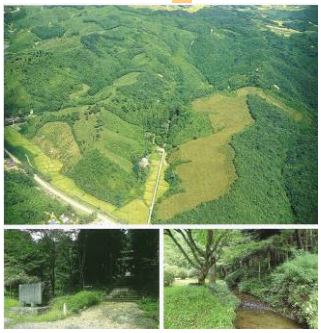
平泉町の中心地域の東北部、北上川に面した台地上にある。武士社会成立過程における東北地方の支配拠点の様相を具体的に知る上で重要な遺跡である。

毛越寺庭園

国内に現存する平安様式の庭園のうち最も完全な浄土庭園の遺構として唯一のもので、日本文化史・造園史上きわめて重要な文化遺産である。

● 主な史跡の位置

出典：宮城県 HP



黄金山産金遺跡

涌谷町北部の狭隘な谷間にある国指定の記念物遺跡である。奈良時代、東大寺の盧舎那大仏造営にあたり、ここで採れた金を仏身に塗るために献じ、それにより大仏は完成した。また、昭和 32 年、神社周辺の発掘調査によって、奈良時代の瓦とともに数個の礎石跡が検出され、産金を記念した仏堂があったと判明した。

図 2-5 北上川流域の主な史跡　位置図

表 2-5 北上川流域の主な史跡

指定	名称	種別	所在地	概要
国指定 重要文化財	毛越寺跡・附鎮守社跡	特別史跡	平泉町平泉字大沢	奥州藤原氏の時代の建造物は金堂円隆寺のほか常行堂・二階惣門・鐘楼・経蔵をはじめ吉祥堂・千手堂・嘉祥寺・観自在王院など堂塔409宇、禅房500余宇あったといわれるが、そのすべては失われた。現在は礎石及び庭石等が残っていて往時の伽藍配置をしのばせる。
	中尊寺境内	特別史跡	平泉町平泉中尊寺	中尊寺は平泉町の北端、衣関にあり、境内は関山と呼ぶ丘陵全域を占めている。
	無量光院跡	特別史跡	平泉町平泉字花立	無量光院は３代藤原秀衡が建立したもので、別に新御堂とも称した。
	盛岡城跡	史跡	盛岡市内丸	北上川東岸と中津川の北岸にある丘陵を利用して構築した南部氏の居城であり、城郭は本丸・二の丸・三の丸その他の曲輪からなり、本域を囲む石垣は盛岡産の花崗岩で積み上げられ見事な石塁美を作っている。
	志波城跡	史跡	盛岡市太田	志波城は、陸奥国最北端の城柵として我が国古代史上著名なものの1つであり、平安時代初期における東北経営の実態を知る上で欠くことのできない重要な遺跡である。
	胆沢城跡	史跡	奥州市水沢区佐倉河字渋田	鎮守府が多賀国府から移され、東北辺境開拓の中枢となった史上貴重な遺跡である。
	樺山遺跡	史跡	北上市稲瀬町字大谷地字水越	北上川東岸の標高100m前後の西南に傾斜する丘陵上にある縄文時代中期～後期にかけての遺跡で、配石遺構(ストーンサークル)および竪穴住居跡群が発見され、類例のない貴重な遺跡である。
	八天遺跡	史跡	北上市更木町字更木	北上川に突出した舌状台地の先端に位置する縄文時代中期末から後期にかけての集落跡で住居の柱穴群と貯蔵穴状の土壙群である。
	柳之御所遺跡	史跡	平泉町平泉字柳御所	岩手県平泉町の中心地域の東北部、北上川に面した台地上にあり、武士社会成立過程における東北地方の支配拠点の様相を具体的に知る上で重要な遺跡である。
	角塚古墳	史跡	奥州市胆沢区南都田	現存する県内最大でもっとも古い古墳であり、また、埴輪を有する前方後円墳では県内唯一で、我が国最北のものである。
	徳丹城跡	史跡	矢巾町徳田	徳丹城は、鎮守府胆沢城の最北前衛基地としての機能をもった史上貴重な遺跡である。
	江釣子古墳群	史跡	北上市江釣子・北上市和賀町	横穴式積石をもつ古墳時代後期後半の円墳群で、東北地方北端の群集墳として重要である。
	南部領伊達領境塚	史跡	北上市、金ヶ崎町	境塚そのものは各地にみられるが、全国に類を見ない大規模な境界施設であり、徳川幕府草創期からの東北地方の政治的緊張状況を示す貴重な遺跡である。
	高野長英旧宅	史跡	奥州市水沢区字大畑小路	高野長英の誕生した旧宅で長英の居室であった階下の8畳と6畳の2室は、今なお当時のまま保存されている。
	仙台藩 花山村寒湯番所跡	史跡	栗原市花山字本沢温湯	仙台藩領から秋田藩雄勝郡に通ずる「花山越え」の要衝に置かれた仙台藩の関所。幕末の建築であるが関所遺構として残存するのは全国的にもめずらしい例であり、きわめて貴重なものとされている。
	黄金山産金遺跡	史跡	遠田郡涌谷町涌谷字黄金山ほか	延喜式内社黄金山神社一帯が遺跡である。奈良時代の瓦とともに数個の礎石跡が検出され、産金を記念した六角堂と思われる仏堂が建てられていたことが判明した。
	長根貝塚	史跡	遠田郡涌谷町小里字長根北ほか	宮城県内有数の規模をもつ「U」字形の貝塚である。縄文時代の内陸部での漁携活動や集落を研究する上で重要な意義を持っている。
	旧有壁宿本陣	史跡	栗原市金成有馬字有壁本町	奥州街道の金成宿と一の関宿の中間に位置する。延享元年本町が全焼したので旧位置から現在の場所に移し、参勤交代の奥州諸大名や幕府・仙台藩の巡見使などが休息宿泊に利用した。
	山王囲遺跡	史跡	栗原市一迫真坂字山王ほか	縄文時代晩期～弥生時代中期にかけての遺物が層位的に良好な状態で認められ、縄文文化を解明する上で大変貴重な資料となっている。
	沼津貝塚	史跡	石巻市沼津字出外ほか	出土品のうち骨角製の釣針・銛などの漁具や櫛・垂飾品などの装身具、縄文土器などには優品が多く、重要文化財に指定されている。
	木戸瓦窯跡	史跡	大崎市田尻沼部字的場ほか	多賀城創建のころ、多賀城から40km ほど離れたこの大崎平野に、律令政府による郷里制および軍団制がすでに施行されていたことを示す、極めて興味深い資料である。
	宮沢遺跡	史跡	大崎市古川宮沢字愛宕山ほか	奈良時代～平安時代の城柵・官衙遺跡である。東北地方のこの種の遺跡の中では最大規模。外郭区画施設は築地や土塁で位置をわずかに変えながら造り替えられており、櫓も所々に設けられている。
	中沢目貝塚	史跡	大崎市田尻蕪栗	出土遺物には骨角貝製品があり、特に内陸部の貝塚としては数の多い装身具、土面、さらに石鏃を固定したままの根挟みの発見は貴重である。
	出羽仙台街道中山越	史跡	大崎市鳴子温泉字尿前	奥州街道吉岡宿から分かれて、中新田、岩出山、鳴子を経て出羽に至る峠越の道である。現在は環境整備により古道などが復原され、訪れる多くの人々に親しまれている。
	伊治城跡	史跡	栗原市築館字城生野	古代東北地方の城柵官衙遺跡で、律令政府による古代陸奥国経営の重要拠点の一つである。東北地方における古代律令体制の成立や官衙の構造を具体的に知る上で極めて重要である。
	毛越寺庭園	特別名勝	平泉町平泉字大沢	毛越寺庭園は国内に現存する平安様式の庭園のうち最も完全な浄土庭園の遺構として唯一のもので、日本文化史あるいは造園史上きわめて重要な文化遺産である。
	猊鼻渓	名勝	一関市東山町長坂字町裏	猊鼻渓は、古生代にできた石灰岩の厚い地層が砂鉄川の水の浸食を受けてできた峡谷である。
	巌美渓	名勝及び 天然記念物	一関市巌美町	北上市の支流、栗駒山（須川岳）に源を発する磐井川が岩を削ってつくりだした渓谷である。
	旧有備館及び庭園	史跡及び名勝	大崎市岩出山字上川原町ほか	素木造の瀟洒な建物で、玄関構や床棚書院のしつらえ、欄間・戸障子など素朴なうちに洗練されたものがある。大名庭園型の池を中心とした廻遊式庭園で、建物とよく調和した宮城県内稀に見る名園である。

⑶ イベント・観光

北上川流域には、北上川の水面及び高水敷きを利用した夏祭りやイベントが数多く開催されている。春季は特に北上市の展勝地公園のサクラが有名であり、各地から観光客が訪れる。夏季は花火大会が各地で開催される他、ボート大会など水面を利用したイベントが多数開催される。冬季には白鳥が飛来し、訪れた人の目を楽しませる。また北上川沿いの道路を利用したマラソン大会が開催されるなど、1 年を通して北上川周辺は憩いの場として利用されている。

観光地としては、宮沢賢治が「イギリスあたりの白亜の海岸を歩いているような気がする」といって名づけたイギリス海岸や、多様な施設が集まり 1 年を通して楽しむことができる展勝地公園、源義経（みなもとのよしつね）最期の地とされる高館（たかだち）の義経堂（ぎけいどう）等が挙げられる。

出典：岩手県 HP

北上川ゴムボート川下り大会

5 部門に分かれ、巧みな櫂さばきで四十四田ダム下流より 2 人乗りのゴムボートを操り、約 7km のコースでタイムを競う。

出典：岩手県 HP

舟ッコ流し

提灯や盆の供物で飾った舟に火を放ち、川に流す。祖先の霊を送り、無病息災を祈る。

出典：岩手県 HP

北上川流域交流 E ボート大会

北上川流域の交流と連携を目的とし、子どもでも乗れるボートを使い 10 人 1 チームでタイムを競う。

出典：岩手県 HP

北上展勝地さくらまつり

北上川沿い約 2ｋｍの桜並木に観光馬車、川面には観光遊覧船と渡し舟が往来し 300 匹の鯉のぼりが空を泳ぐ。

出典：石巻市 HP

石巻川開き祭り

北上川を仙台藩主伊達政宗公の命を受け改修した川村孫兵衛翁に感謝する行事。花火、陸上パレード、大漁おどり、アクアカーニバル、孫兵衛船競漕など。

東北輓馬大会

涌谷城下の河川敷において東北各地から数十頭の馬が集まり、人馬一体となって砂塵を上げて競う。

図 2-6 北上川流域のイベント・観光

● 主なイベント、観光の位置

表 2-6 北上川流域のイベント・観光

項目	名称	市町村	概要	備考
桜祭り	北上展勝地さくらまつり	北上市	北上川沿い約2ｋｍの桜並木に観光馬車、川面には観光遊覧船と渡し舟が往来し300匹の鯉のぼりが空を泳ぐ。	
	登米さくら堤	登米市	北上川沿いの国道342号には、約1kmにわたり77本の桜の木が道路の両側に並木をつくり桜のトンネルとなり、人々を魅了。北上川川上からさくらを眺める「さくらクルージング」も行われている	
	釣山公園	一関市	小高い丘をの公園の夜桜はぼんぼりが点灯され遠目にも優雅なたたずまいである。	磐井川
	涌谷桜まつり	涌谷町	涌谷城のある城山公園を中心に町内およそ二千本桜が咲き誇り、桜の下では民謡大会や郷土芸能大会などの催しが行われます。期間中は城山公園の桜並木がライトアップされ春の宵の幻想的なシーンが映し出されます。	江合川
	日和山公園の桜・ツツジ	石巻市	下に石巻市街と北上川、遠くは松島・蔵王を望み、春は400本の桜、初夏は460株のツツジに彩られる。芭蕉・曽良像が建っている。	旧北上川
夏祭り (花火大会)	盛岡花火の祭典	盛岡市	都南大橋下流の北上川河川敷で開かれる盛岡地区で一番大きな花火大会。勇壮さを誇る伝統の都南太鼓の披露など花火以外にも催し物が行われる。	
	イーハトーブフォーラム	花巻市	宮沢賢治の精神を次代の子供たちに伝えることを願い始まった夏のイベント。「光と音のページェント」と銘打った花火大会等多彩な催しが行われる。	
	北上・みちのく芸能まつり 「トロッコ流しと花火の夕べ」	北上市	1万個のトロッコ(灯ろう)が北上 川を流れ、その上空には選りすぐりの花火師による1万発を超える花火が打ち上げられる。	
	紫波夏まつり	紫波町	紫波運動公園をメイン会場に、盆踊り大会やさんさ踊り大会等が行われる。夜には花火大会の他、郷土芸能や金山太鼓の演奏なども披露される。	
	石鳥谷夢まつり	花巻市 (旧石鳥谷町)	未来へ夢を託す花火大会をメインにゆく夏を惜しむかのように華麗に開催される。	
	水沢の花火大会	奥州市 (旧水沢市)	岩手県下有数の打ち上げ花火が夏の夜を彩る。	
	一関夏まつり	一関市	大型七夕に通りが彩られ、その中を"くるくる踊り"などのパレードが続き磐井川川開き花火大会が開催される。	磐井川
	前沢町夏まつり	奥州市 (旧前沢町)	厄年連による踊りの披露のほか、やぐらを中心にした盆踊り等を行う。花火大会はスターマイン等約3,800発の花火が真近で見える。	
	平泉大文字まつり	平泉町	戦没者の追善、先祖代々の精霊供養のために開催しています。中尊寺の不滅の法燈からトーチに分火し、法火リレーをしながら束稲山駒形峰にて大文字送り火を行ないます。また、北上川河川敷では花火が打ち上げられる。	
	ちゃっこい村のでっかい花火大会	一関市 (旧川崎村)	二尺玉や水中花火など約9,000発の花火が夏の夜空を彩り、川面を照らす。	
	みやぎ北上連邦 サマーフェスティバル米谷の花火	花巻市 (旧東和町)	昼のイベントをはじめ、夜には尺玉が多数上がる花火大会も楽しめる。	
	和渕夏まつり	石巻市 (旧河南町)	大人も子供も楽しめるイベントが盛りだくさん。祭のラストをかざる灯ろう流しでは旧北上川と江合川の合流地点から流した灯ろうが幻想的で美しい。	旧北上川
	石巻川開き祭り	石巻市	北上川を仙台藩主伊達政宗公の命を受け改修した川村孫兵衛翁に感謝する行事。1日めの川開きは花火がメインで200mに及ぶナイアガラをはじめ大型仕掛花火・水中スターマインなど約1万5千発の花火が打ち上げられ、川面を豪華に彩る。2日めには陸上パレード、大漁おどり、お祭り広場、アクアカーニバルなどのイベントが行われる。また旧北上川をコースとした孫兵衛船競漕が2日間にわたり行われる。	旧北上川
その他 イベント	北上川ゴムボート川下り大会	盛岡市	盛岡市内を流れる北上川を、総合・混合・女子・親子及び団体の5部門に分かれ、巧みな櫂さばきにより2人乗りのゴムボートを操り、約7kmのコースのタイムレースである。1500組のボートが声を掛け合いながら懸命にゴールを目指す様は壮観そのもの。パフォーマンス部門やフリーレース部門もある。	
	舟ッコ流し	盛岡市	提灯や盆の供物で飾った舟に火を放ち、川に流す。祖先の霊を送り、無病息災を祈る送り盆の行事である。	
	アテルイ杯 北上カヌー・ゴムボート川下り大会	奥州市 (旧水沢市)	水沢市桜木橋の北上川を出発点に行われ、カヤック(9km・24km)、ゴムボート(9km)、ゴムボートオープン参加の４種目に分かれ、タイムを競う。	
	北上川流域交流Ｅボート大会	一関市 (旧川崎村)	北上川流域の交流と連携を目的とし、全国各地から約100チーム1000人が集まる。子どもでも乗れるボートを使い10人1チームでタイムを競う。川の流れに左右され、毎年珍走、快走、迷走、激走と数々のドラマを生む。	
	北上川フェア	石巻市	北上川とふれあうことによって、北上川の果たす役割への理解促進と河川愛護を目的とした市民手づくりの祭り。北上川クルージング、各種ステージイベント、ゲーム大会、魚のつかみどりなどが催される。	旧北上川
	凧上げ大会	登米市 (旧登米町)	数百の凧上げ競演。	
	みやぎ北上連邦カッパハーフマラソン	登米市 (旧登米町)	マラソンハーフ、10km、5km、3km、2km(ペア)の北上川沿いの平坦コース。	
	みやぎ北上連邦川下りレース	登米市 (旧中田町)	北上川を舞台に「ラブリバー精神」でゴムボートで北上川を6km下り、その後300m走り、さらに3kmの自転車レースでタイムを競う。参加者の仮装も見もの。	
	新古里マラソン	石巻市 (北上町)	にっこり（新古里）のふる里、北上川沿いの美しい自然を楽しみながら走れるマラソン。特産品販売もある。種目は10種目あり、小学生より参加可能。	
	東北輓馬競技大会	涌谷町	涌谷城下の河川敷において東北各地から数十頭の馬が集まり、人馬一体となって砂塵を上げて競い合います。昭和２５年の第１回開催以来、桜まつりとともに東北の風物詩のひとつとして毎年催されています。	江合川
	石巻シーサイドマラソン大会	石巻市	コースは市内中心部から北上川沿いを通り太平洋へ。種目は19種あり全国の誰でも参加できる。	
白鳥飛来地	土橋地区	矢巾町	毎年12月になると白鳥が約250羽飛来する。	
	新堤／珊瑚橋	北上市	新堤周辺と珊瑚橋周辺に白鳥が10月下旬頃から飛来し、翌年4月頃まで滞在。例年1,000羽を超える白鳥が越冬し、訪れる人々を和ませてくれる。飛来数は、岩手県一である。	
	赤石堤	金ヶ崎町	秋も深まったころ、赤石堤に白鳥がやってきます。12月末には約200羽ほどの群れになり多くのカモ類と春先まで飛来している。	
	北上川	石巻市 (北上町)	300羽が冬に飛来	
観光等	北上川源泉・弓弭の泉	岩手町	義家が弓弭を持って岩にさしたところ、泉がこんこんと湧き出たと言われ、その泉は今なお湧き出でて北上川の源泉となっている。	
	イギリス海岸	花巻市	北上川と瀬川の合流点付近に位置し、凝灰質の泥岩が川を沿って露出している。現在はあまりその姿を現さないが、渇水期には時々見ることができる。	
	展勝地公園	北上市	珊瑚橋のたもとから桜名所百選に選ばれた約2kmの桜並木が続く。園内には1万本の桜と10万本のツツジがあり訪れる人々を喜ばせる。また南部藩の米蔵を模したレストハウス、北上夜曲の歌碑、北上川の入江には復元された南部藩船の大型帆船、歴史的建造物約30棟を移築復元した「みちのく民俗村」等、一年を通して楽しめる。	
	高館地区(義経堂他)	平泉町	高館は中尊寺の東方にある丘陵で、判官館とも呼ばれています。現在ではその半ばを北上川に浸蝕されて狭くなっていますが、この一帯は清衡の時代から絶好の要害地とされていた。	
	鴇波洗堰	登米市 (旧豊里町)	北上川分起点で旧北上川にかかる景勝の地。明治43年に計画、大正5年2月に着工、昭和7年に竣工した北上川と旧北上川の分流施設で、当時の内務省の直接工事として完成した。明治以降、大河川において堰を使った大規模な分水の事例は少なくまた自然流下により一定流量を分水するオリフィス式に越流部を併せ持つ構造の堰は全国的にも貴重で価値のある構造とされている。	
	北上川のヨシ原	石巻市 (旧北上町 旧河北町)	ヨシ原の大群落が開放的な空間をつくりだし大自然の囁きを醸しだす。冬には昔ながらのヨシ刈りが行われ、風物詩になっている。	
	巻石	石巻市	石巻の地名の起源となったところと伝えられており、北上川の流れが渦を巻いたことからこの名がついたと言われている。	旧北上川
	北上川・運河交流館	石巻市	国内外の運河情報を映像やコンピュータで分かりやすく解説する運河専門館。展望スペースは旧北上川を見渡しながらくつろげる開放的な空間となっている。	旧北上川
	石ノ森萬画館	石巻市	旧北上川の中瀬に、マンガによる地域文化の発信拠点、市民交流の場として整備された施設。ＪＲ石巻駅から萬画館までの約1kmはマンガロードとして整備され、街の各所で石ノ森キャラクターに出会うことができる	旧北上川
	住吉公園	石巻市	旧北上川西岸に面し大島神社を中心とした公園で、歌枕「袖の渡り」の地としても知られる。北上川を挟んで対岸の風景、内海橋から河口付近の風景を眺めることができる景勝地。近くには旧毛利邸・毛利コレクション等の文化財が集中している。	旧北上川

2-4 自然公園等の指定状況

北上川流域の自然公園等の指定状況は、北上川を挟んで東側の北上高地側と西側の奥羽山脈側に多く分布する他、北上川沿いには環境緑地保全地域が点在する。また、下流域の平野地域ではラムサール条約に指定されている伊豆沼・内沼、蕪栗沼が存在する。

自然公園の指定面積は国立・国定公園 38,035ha、県立自然公園 23,916ha、国指定の自然環境保全地域 2,821ha、県指定では 3,217ha、緑地環境保全地域は 4,461ha であり、全体で 72,468ha(流域外も含む)となり、北上川の流域面積の約 8%程度を占めている。

【出典：岩手県 HP】

十和田八幡平国立公園
コマクサやチングルマなどの高山植物が生育し、多くの登山者が訪れる。

【出典：岩手県 HP】

早池峰国定公園
ハヤチネウスユキソウ、ナンブトラノオなどの固有種が多く、高山植物の宝庫となっている。

【出典：岩手県 HP】

栗駒国定公園(焼石連峰)
焼石地域のブナの原生林など、豊かな自然が残されている。

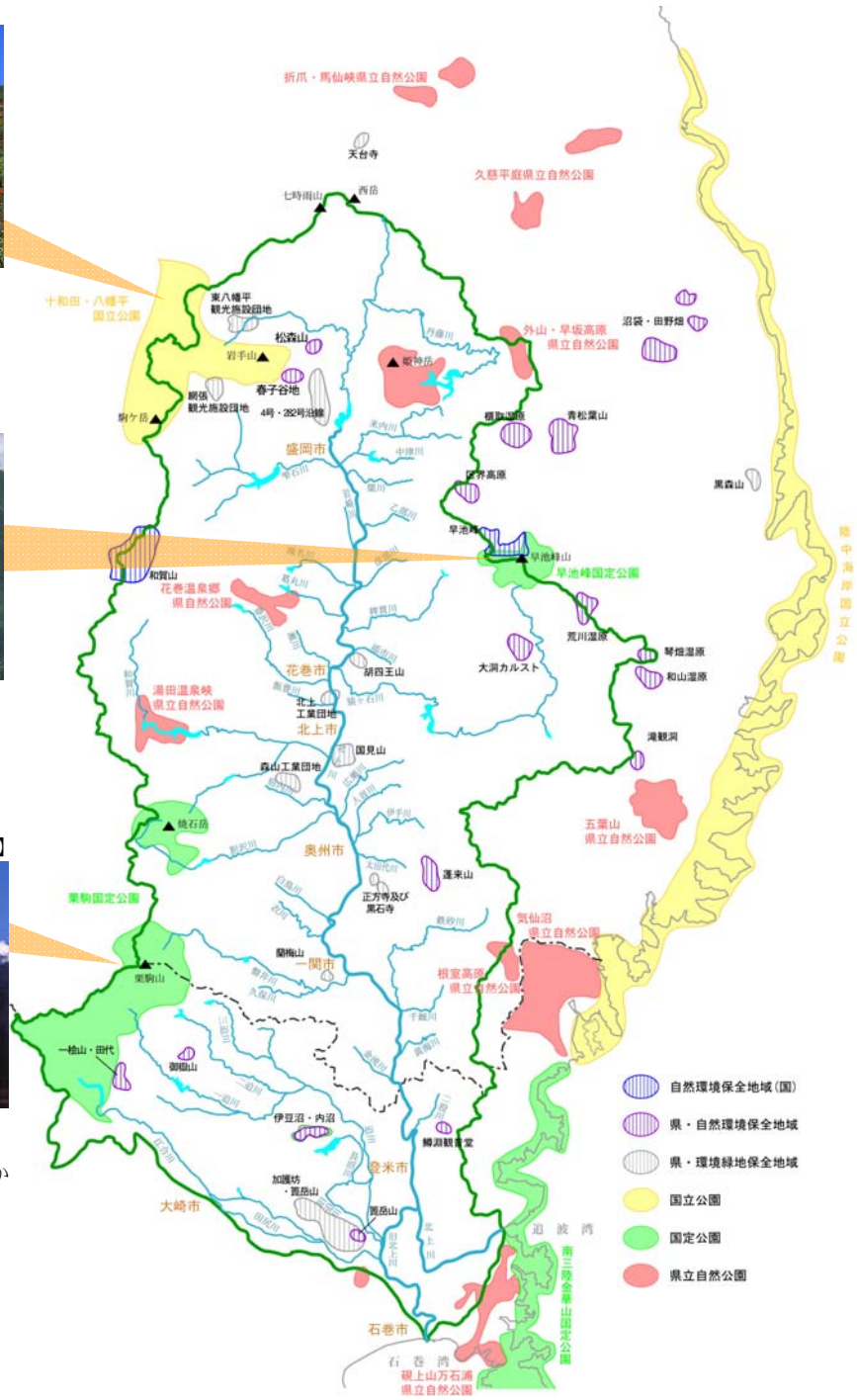


図 2-7 北上川流域の自然公園

表 2-7 北上川流域の自然公園

指定項目	名称	関係市町村	面積(ha)	特質
国立公園	十和田八幡平	八幡平市/雫石町/滝沢村	18,015	温泉/高山植物
国定公園	栗駒	北上市/西和賀町/金ヶ崎町/奥州市/大崎市/栗原市	14,575	眺望/ブナの原生林
	早池峰	遠野市/花巻市	5,463	蛇紋岩植生/高山植物
岩手県立自然公園	花巻温泉郷	花巻市	1,587	温泉/豊沢湖/自然探勝/野外活動
	外山早坂	盛岡市	9,333	岩洞湖/姫神山
	湯田温泉峡	西和賀町	1,534	温泉/錦秋湖
	室根高原	一関市	1,495	スカイスポーツ/国民休養地
宮城県立自然公園	硯上山万石浦	石巻市/女川町	9,933	眺望/イヌブナ等自然林/シロダモ
	旭山	石巻市	34	眺望/レクリエーション
自然環境保全地域(国)	早池峰	川井村	1,370	蛇紋岩植生
	和賀岳	西和賀町	1,451	ブナの原生林
自然環境保全地域(岩手県)	琴畑湿原	遠野市	17	低層湿原
	松森山	八幡平市	8	アカマツ林
	荒川高原	遠野市	281	シャクナゲ群落/渓流
	滝観洞	住田町	50	石灰洞
	区界高原	盛岡市/川井村	550	残丘/シラカバ等の樹林/草原
	大洞カルスト	遠野市	250	カルスト地形
	蓬来山	奥州市/一関市	300	蛇紋岩植生
	青松葉山	岩泉町/川井村	163	アオモリトドマツ林
	櫃取湿原	岩泉町	277	中間湿原
	春子谷地	滝沢村	38	低層湿原
自然環境保全地域(宮城県)	伊豆沼・内沼	栗原市/登米市	559	鳥類の生息・飛来地/水生植物
	一桧山・田代	大崎市/栗原市	615	ブナ林/ハルニレ林
	箆岳山	涌谷町	35	スギの巨木
	御嶽山	栗原市	50	アズマシャクナゲ
	鱒淵観音堂	登米市	24	落葉広葉樹/ゲンジボタル
緑地環境保全地域(岩手県)	森山工業団地	金ヶ崎町	323	植生保護/緑地造成
	国道4号線及び282号線沿線	盛岡市/滝沢村	22	沿道の樹林地
	北上工業団地	北上市	150	植生保護/緑地造成
	正法寺及び黒石寺	奥州市	140	歴史的自然環境
	東八幡平観光施設団地	八幡平市	380	植生保護/緑地造成
	網張観光施設団地	雫石町	180	植生保護/緑地造成
	胡四王山	花巻市	90	歴史的自然環境
	国見山	北上市	245	歴史的自然環境
	蘭梅山	一関市	35	歴史的自然環境
緑地環境保全地域(宮城県)	加護坊・箆岳山	大崎市/涌谷町	2,896	眺望/遺跡
ラムサール条約	伊豆沼・内沼	栗原市/登米市	559	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地
	蕪栗沼	大崎市	423	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地

北上川流域の天然記念物としては、盛岡地方裁判所前に樹齢おおよそ 400 年と言われる石割桜があり、名称どおり巨大な花崗岩を割るように生えている。また、岩手山麓には溶岩流が全豹を留めている焼走り溶岩流がある他、宮城県側の下流域にはウグイの生息地、ゲンジボタル生息地などが存在する。

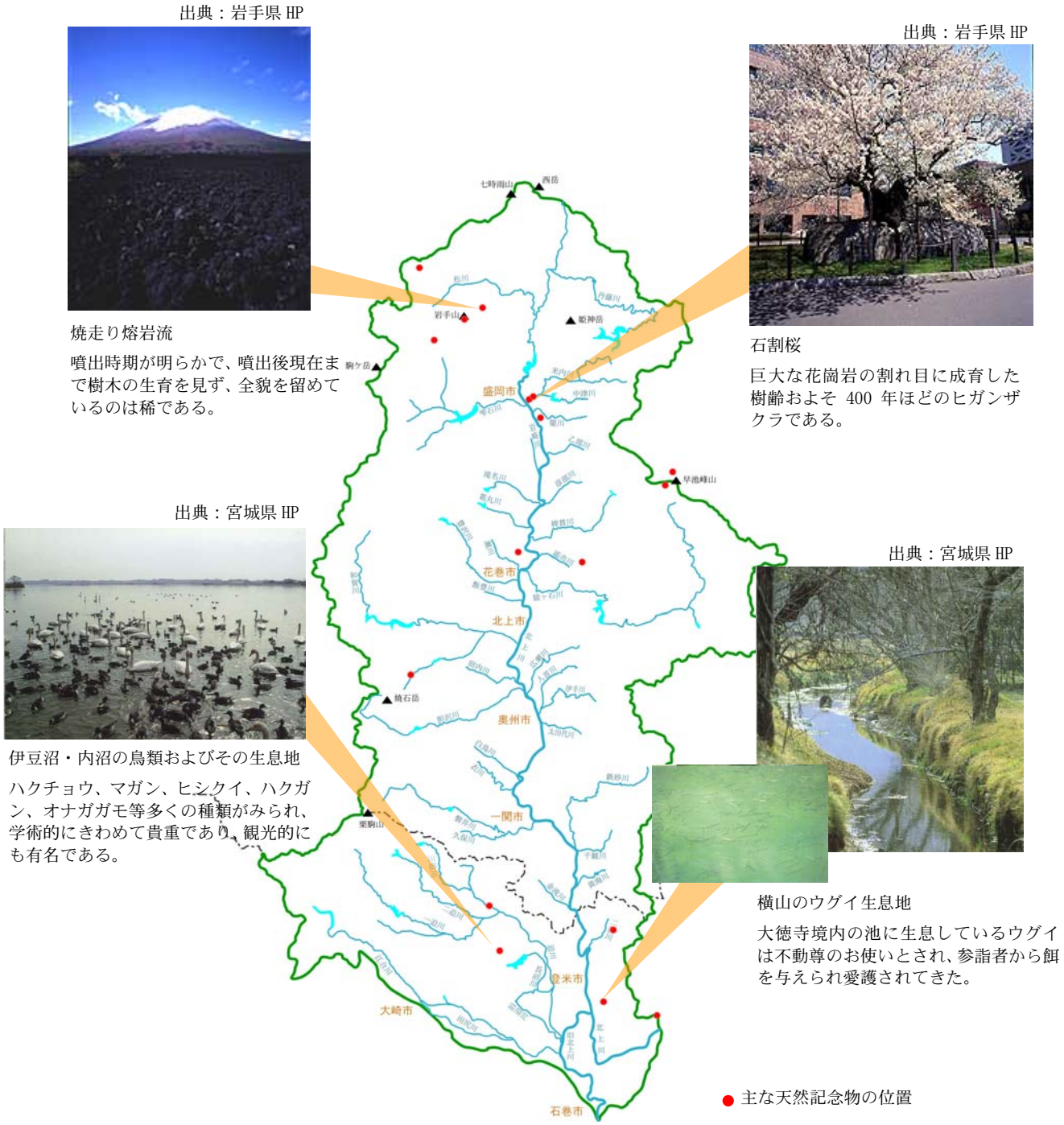


図 2-8 北上川流域の主な天然記念物　位置図

表 2-8 北上川流域の主な天然記念物

指定	名称	種別	所在地	概要
国指定 重要文化財	大揚沼モリアオガエルおよびその繁殖地	特別 天然記念物	八幡平市第1地割字沼利36	大揚沼は面積、凡そ1.7haほどで沼の周囲には湿原が発達している。モリアオガエルは、産卵期（６月中旬～７月上旬頃）池沼の水面に張り出した枝まで登り、小枝と葉の上に産卵するという奇習を持つ。
	早池峰山及び薬師岳の高山帯・森林植物群落	特別 天然記念物	花巻市大迫町内川目、遠野市附馬牛町附馬牛、下閉伊郡川井村門馬	早池峰山の植物相の特色は、蛇紋岩山地特有の植物をはじめ、数々の貴重な因子を含む乾性植物群落が発生していること、他の地域ではすでに絶滅したものも残存していることなどがあげられる。このようなことから早池峰山は固有の種、分布上の南限とするもの、分布上の稀品種など植物分布上貴重な種を多数包蔵している。また、薬師岳は、花崗岩質の緩やかな山体からなり、早池峰山とは明瞭な相違が見られる。
	シダレカツラ	天然記念物 （植物）	盛岡市肴町・盛岡市門・盛岡市大ヶ生	シダレカツラは、カツラの変種として珍稀である。原木は約300年前、大迫町内川目の山中で発見され岳の妙泉寺境内に移植。後にそのヒコバエを龍源寺境内に移植したが、天保初期には寺の補修材を兼ねて伐採。現存するシダレカツラはそのヒコバエが成長したもので、龍源寺以外の2株は、さらにそのヒコバエを移植したものである。
	花輪堤ハナショウブ群	天然記念物 （植物）	花巻市西宮野目第5地割君が沢	指定地域は約16700平方メートルの湿原で、ここにノハナショウブが群生している。花輪堤のハナショウブは、青色を帯びた紫・紫・赤みがかった紫などの花の色に変化が見られ、代表的群落地として貴重である。
	石割桜	天然記念物 （植物）	盛岡市内丸	巨大な花崗岩の割れ目に成育した樹齢およそ350年ほどのヒガンザクラである。ヒガンザクラは、エドヒガンあるいはアズマヒガンとも呼び、ヒガン系サクラの代表種で、サクラの中では最も寿命が長い。
	竜谷寺のモリオカシダ	天然記念物 （植物）	盛岡市名須川町	大正9年（1920）故三好学が同寺で発見し、発見地の名前をとってモリオカシダレと名付けられたシダレザクラの一種である。本種は、枝垂性のヒガンザクラとオオシマザクラ系のサトザクラの交配によってできたものと推定されている。
	早池峰山のアカエゾマツ自生南限地	天然記念物 （植物）	川井村門馬早池峰山国有林内	アカエゾマツ自生地は、本州唯一で南限分布地というばかりでなく、絶滅したと思われていたアカエゾマツの遺存種という意味も含めて学術上貴重な存在である。
	カズグリ自生地	天然記念物 （植物）	花巻市東和町上小山田	このクリは、花穂全部に雌花をつけるという変わった着花習性を持つ。本来、クリの花穂は、基部に雌花がつく以外は、全て雄花がつくのであるが、このクリは性の転換によってすべてが雌花となったものである。
	岩手山高山植物帯	天然記念物 （植物）	滝沢村大字滝沢岩手山国有林内	不動平火口原から上は、高山荒原に生える第一次高山植物が点在し、いわゆる第一次乾性植物群落をなしている。これに対し不動平一帯は、第二次陽性植物群落になっている。
	横山のウグイ生息地	天然記念物 （動物）	登米市津山町横山字北沢本町	横山にある大徳寺境内の池は、湧水なので四季を通じて水温に変化が少なく、多数のウグイが生息している。これは不動尊のお使いとされ、参詣者から餌を与えられ愛護されてきた。
	沢辺の ゲンジボタル発生地	天然記念物 （動物）	栗原市金成沢辺字木戸口	沢辺字木戸口にある板倉堰の延長約770mに及ぶ地域に、かつて異状とも言えるほど大量にゲンジボタルが発生した。一時期ホタルがほとんど見られなくなったが、農業用水と蛍発生水路とを分離する改修事業を行った結果、近年再びゲンジボタルが戻り始めた。
	伊豆沼・内沼の鳥類 およびその生息地	天然記念物 （動物）	栗原市築館、栗原市若柳、 登米市迫町ほか	この地域にはこのほかハクチョウ、マガン、ヒシクイ、ハクガン、オナガガモ等多くの種類がみられ、学術的にきわめて貴重であり、観光的にも有名である。なお、伊豆沼・内沼は、冬鳥渡来の湿地帯としてラムサール条約に登録されている。
	イヌワシ繁殖地	天然記念物 （動物）	石巻市北上町女川	イヌワシは両翼の長さが2mに達する雄大なワシで、日本にはまれな種類である。ここ翁倉山では、アカマツやヒメコマツの巨樹上に巨大な巣を作っている。極めて貴重な種の鳥であることから、捕食動物の生息も含めた生活域の保全が求められる。
	東和町 ゲンジボタル生息地	天然記念物 （動物）	登米市東和町	北上川中流の支流である鱒渕川の上流馬ノ足から、寺内地内岩淵橋までの範囲が指定され、特に中間の軽米地区から岩淵橋にわたって生息している。分布北限地帯の群生地として貴重であるが、洪水時に鱒渕川の生息地が荒廃するのを防止するため、増水時の流路を新たにつくって、その保護をはかっている。
	夏油温泉の石灰華	天然記念物 （地質鉱物）	北上市和賀町岩崎新田	わが国では、石灰華の見られる温泉は少なくないが、夏湯温泉の石灰華のように広い範囲に大規模に発達し、しかも「天狗の湯」石灰華ドームのように巨大なものは外に例がなく、きわめて貴重である。
	葛根田の大岩屋	天然記念物 （地質鉱物）	雫石町西山字東葛根田	一般には玄武洞と呼ばれているが玄武岩ではなく、含かんらん石両輝石安山岩である。安山岩・玄武岩・流紋岩などの火山岩には、しばしばこのような柱状節理の発達が見られる。
	焼走り熔岩流	天然記念物 （地質鉱物）	八幡平市田頭上坊山国有林内	熔岩流は各地で見られるが、しかし、焼走り熔岩流はこのように噴出時期が明らかで、噴出後現在まで樹木の生育を見ず、全貌を留めているのは稀であり、わが国の代表的な熔岩流として学術的に極めて貴重である。

3. 社会環境

3-1 土地利用

北上川流域における各市町村の土地利用状況を見ると、田畑の割合は概ね 19～20%程度と大きな変化は見られず、宅地の面積割合は若干の微増が見られる。

土地利用で大きな変化が見られるのは、山林が増加し原野や荒地等のその他土地利用が減少していることにあるが、流域の社会環境としては大きな土地利用の変化が見られないことから、北上川流域は安定した社会基盤が形成され、且つ豊かな自然環境が保たれていることが分かる。

表 3-1 北上川流域における市町村　土地利用状況

	総面積 (km^2)	田 (km^2)	畑 (km^2)	宅地 (km^2)	山林 (km^2)	その他 (km^2)
昭和50年	10, 300	1, 332	616	215	4, 422	3, 714
昭和55年	10, 466	1, 436	615	252	4, 671	3, 492
昭和60年	10, 466	1, 516	560	279	5, 225	2, 886
平成 2年	10, 468	1, 504	539	356	5, 509	2, 560
平成 7年	10, 342	1, 505	530	330	5, 296	2, 682
平成12年	10, 465	1, 494	519	352	5, 321	2, 779
平成17年	10, 233	1, 473	506	361	5, 239	2, 655
平成20年	11, 313	1, 547	526	388	5, 930	2, 922

※数値は北上川流域に関わる各市町村での土地利用状況を集計したもの

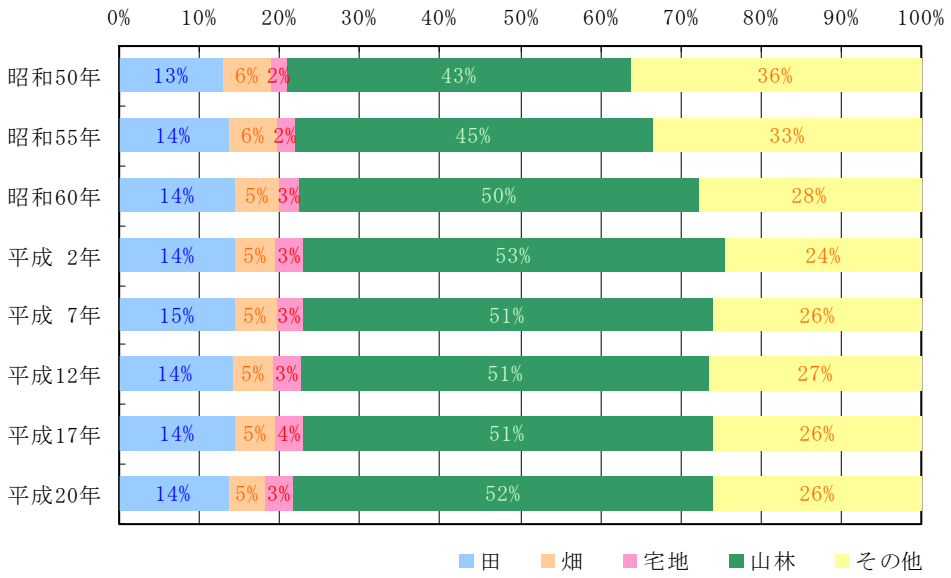


図 3-1 北上川流域における市町村　土地利用状況

【出典：岩手県統計年鑑，宮城県統計年鑑】

表 3-2(1)　北上川流域における各市町村の土地利用状況

単位：km²

市町村	昭和50年(1月1日現在)						昭和55年(1月1日現在)						昭和60年(1月1日現在)					
	総面積	田	畑	宅地	山林	その他	総面積	田	畑	宅地	山林	その他	総面積	田	畑	宅地	山林	その他
盛岡市	347.87	18.30	16.55	18.91	211.47	82.64	398.72	18.00	16.68	21.05	215.17	127.82	398.72	17.48	15.58	24.25	138.58	202.83
雫石町	595.67	35.12	13.64	3.17	394.15	149.59	608.01	39.64	18.49	3.91	413.49	132.48	608.01	42.78	18.08	4.39	432.97	109.79
岩手町	360.93	7.56	40.18	2.75	102.02	208.42	360.93	8.32	43.22	3.02	99.85	206.52	360.93	14.40	42.55	3.69	139.94	160.35
西根町	166.57	15.50	25.59	2.47	117.12	5.89	166.57	24.41	23.43	3.13	101.75	13.85	166.57	26.94	22.16	3.64	86.90	26.93
滝沢村	180.82	12.15	24.93	2.57	65.13	76.04	181.02	13.80	23.11	4.44	59.88	79.79	181.02	14.45	22.95	5.58	54.98	83.06
松尾村	233.83	7.95	13.24	1.45	175.55	35.64	233.84	12.54	18.28	2.08	171.12	29.82	233.84	13.04	16.96	2.48	169.88	31.48
玉山村	397.90	10.90	27.85	1.99	279.41	77.75	397.90	18.11	26.70	3.26	288.08	61.75	397.90	19.68	25.78	3.55	293.02	55.87
紫波町	144.52	42.08	17.43	5.54	62.69	16.78	238.32	45.87	17.38	6.39	107.93	60.75	238.33	45.79	17.67	7.06	109.98	57.83
矢巾町	67.78	27.46	6.75	4.02	5.62	23.93	67.78	27.40	6.92	5.11	6.24	22.11	67.78	27.31	6.59	5.40	6.25	22.23
都南村	91.02	15.68	7.79	7.44	25.76	34.35	91.02	16.80	8.19	6.09	35.91	24.03	91.02	16.28	8.06	6.80	36.92	22.96
花巻市	384.73	73.97	17.55	12.74	208.53	71.94	384.73	80.64	13.40	14.87	215.94	59.88	384.73	79.59	13.19	15.64	216.38	59.93
北上市	145.56	39.47	13.49	9.23	23.29	60.08	145.55	43.20	11.70	12.31	22.39	55.95	145.55	42.74	11.18	12.31	21.54	57.78
和賀町	273.74	30.50	7.61	3.41	187.39	44.83	273.75	35.94	6.21	3.55	187.68	40.37	273.75	37.12	5.15	3.77	193.78	33.93
江釣子村	18.04	9.76	1.02	1.27	0.55	5.44	18.04	9.74	0.84	1.34	0.53	5.59	18.04	9.56	0.80	1.57	0.49	5.62
大迫町	246.25	7.07	5.13	1.58	172.92	59.55	246.27	7.34	6.10	1.46	165.51	65.86	246.27	7.71	6.69	1.62	171.03	59.22
石鳥谷町	118.22	29.68	7.56	3.20	44.27	33.51	118.22	30.87	7.54	3.89	46.17	29.75	118.21	32.06	7.16	4.20	47.29	27.50
東和町	157.93	24.00	8.93	2.66	57.03	65.31	157.93	25.18	8.30	2.82	65.06	56.57	157.93	26.14	7.43	2.99	71.18	50.19
湯田町	304.20	4.40	1.56	0.77	225.93	71.54	304.69	5.83	1.36	1.06	232.35	64.09	304.69	6.72	1.63	1.08	234.27	60.99
沢内村	288.47	8.61	3.96	0.79	16.03	259.08	288.47	9.72	3.25	0.83	19.48	255.19	288.47	12.01	3.90	1.08	39.48	232.00
水沢市	95.63	31.91	9.64	6.83	15.01	32.24	95.63	30.74	8.62	8.05	15.10	33.12	95.63	30.53	8.10	9.32	17.31	30.37
江刺市	360.77	59.01	17.94	7.16	79.01	197.65	360.77	61.92	22.50	8.39	72.13	195.83	360.77	58.29	26.60	8.88	79.07	187.93
金ヶ崎町	179.62	23.04	16.09	2.79	60.03	77.67	179.61	31.32	22.73	4.10	53.97	67.49	179.61	34.33	21.89	4.29	45.39	73.71
前沢町	72.74	22.75	6.92	2.77	13.43	26.87	72.74	22.90	7.46	3.01	12.53	26.84	72.74	23.09	7.15	3.21	12.35	26.94
胆沢町	297.75	45.23	11.69	3.56	208.12	29.15	297.75	48.38	11.26	3.95	203.76	30.40	297.75	51.32	10.34	4.46	204.76	26.87
衣川村	164.50	7.47	7.32	1.00	14.97	133.74	164.50	13.39	5.42	1.27	55.69	88.73	164.50	13.27	5.05	1.11	36.09	108.98
一関市	407.52	33.66	20.24	7.74	140.43	205.45	407.52	35.31	18.32	9.47	144.12	200.30	407.52	36.82	16.78	8.25	153.58	192.09
花泉町	131.05	28.96	9.32	3.16	34.88	54.73	131.05	29.56	9.32	3.12	34.87	54.18	131.05	30.40	8.85	3.28	35.27	53.25
平泉町	63.69	12.38	3.88	1.54	12.53	33.36	63.75	12.38	3.96	1.77	14.95	30.69	63.75	13.77	3.47	1.86	18.41	26.24
大東町	278.44	16.06	23.35	3.70	155.82	79.51	278.44	19.00	24.23	3.94	162.97	68.30	278.44	19.96	24.05	4.95	172.22	57.26
藤沢町	122.70	8.80	15.74	1.80	70.26	26.10	122.66	9.06	15.52	2.46	66.10	29.52	122.66	10.78	14.78	3.13	67.73	26.24
千厩町	89.76	10.74	12.79	2.30	46.67	17.26	89.76	11.58	13.11	2.53	47.07	15.47	89.76	12.45	13.16	2.97	49.37	11.81
東山町	87.36	5.72	6.86	1.52	53.04	20.22	87.36	6.81	6.32	1.80	59.96	12.47	87.36	7.20	6.06	2.05	61.16	10.89
川崎村	34.70	4.11	6.64	1.02	19.49	3.44	42.48	4.96	6.92	1.25	23.55	5.80	42.48	5.05	6.85	1.42	24.22	4.94
遠野市	661.93	28.37	29.05	5.11	321.39	278.01	661.93	28.04	28.74	4.76	330.81	269.58	661.93	28.40	28.16	5.16	336.73	263.48
宮守村	165.29	7.32	6.44	1.19	48.58	101.76	165.40	8.96	8.04	1.38	131.59	15.43	165.40	8.91	7.88	1.45	131.75	15.41
岩手県　合計	7,737.50	765.69	464.67	139.15	3,668.52	2,699.47	7,903.11	847.66	473.57	161.86	3,883.70	2,536.32	7,903.11	876.37	462.68	176.89	3,910.27	2,476.90
割　合	100.00%	9.90%	6.01%	1.80%	47.41%	34.89%	100.00%	10.73%	5.99%	2.05%	49.14%	32.09%	100.00%	11.09%	5.85%	2.24%	49.48%	31.34%
石巻市	138.16	16.92	5.67	13.35	41.29	60.93	138.44	14.95	5.34	15.34	72.64	30.17	138.57	15.00	4.32	16.58	71.97	30.70
古川市	135.02	68.11	10.07	10.10	13.47	33.27	135.02	68.45	9.20	11.22	13.50	32.65	135.02	70.27	5.20	12.74	13.02	33.79
岩出山町	141.30	18.028	8.11	2.30	64.00	48.86	141.30	19.51	8.36	2.50	65.41	45.52	141.30	24.00	7.31	3.38	81.49	25.12
鳴子町	325.29	5.08	6.64	1.56	43.43	268.58	325.29	5.38	5.90	1.76	42.39	269.86	325.29	8.38	2.67	2.07	293.09	19.08
涌谷町	82.14	28.05	8.68	2.64	19.14	23.63	82.13	27.62	8.20	3.38	19.79	23.14	82.13	33.00	3.77	4.87	23.28	17.21
田尻町	65.44	28.36	10.16	2.27	8.77	15.88	65.44	28.42	9.78	2.52	8.76	15.96	65.44	35.20	3.24	3.49	9.87	13.64
小牛田町	35.61	20.90	3.26	3.58	0.22	7.65	35.61	21.21	2.68	4.6	0.15	6.97	35.61	21.10	1.78	5.38	0.13	7.22
築館町	63.04	14.80	7.30	2.41	17.59	20.94	63.04	15.09	7.01	3.54	17.65	19.75	63.04	21.30	3.46	3.97	15.57	18.74
若柳町	54.38	24.33	5.54	2.58	5.34	16.59	54.38	24.75	4.89	2.99	5.24	16.51	54.38	28.69	2.24	2.58	7.16	13.71
栗駒町	244.78	22.99	11.16	2.77	115.35	92.51	244.78	30.53	10.15	3.43	105.91	94.76	244.78	34.50	6.40	3.51	168.18	32.19
高清水町	23.40	7.72	3.68	1.04	5.17	5.79	23.40	8.16	3.06	1.07	4.88	6.24	23.40	8.36	2.42	1.41	4.77	6.44
一迫町	87.93	17.21	6.56	2.02	32.82	29.32	87.93	17.70	6.47	2.11	32.82	28.83	87.93	21.60	5.18	2.13	43.66	15.36
瀬峰町	30.12	11.58	2.38	1.26	6.08	8.82	30.12	11.76	2.35	1.37	6.11	8.53	30.12	13.14	2.63	1.41	4.08	8.86
鶯沢町	36.91	5.27	0.91	0.85	19.71	10.17	36.91	5.58	0.83	0.86	19.53	10.11	36.91	5.68	0.59	0.83	23.54	6.27
金成町	77.67	16.37	4.93	1.72	25.47	29.18	78.17	16.90	4.73	1.89	25.17	29.48	78.17	19.90	4.42	2.13	37.95	13.77
志波姫町	30.57	20.31	2.45	2.30	1.25	4.26	30.57	19.51	2.33	2.37	1.22	5.14	30.57	19.21	1.95	2.32	1.15	5.94
花山村	158.50	1.68	2.91	0.40	109.55	43.96	158.50	1.97	2.71	0.43	109.58	43.81	158.50	2.32	2.33	0.64	146.62	6.59
迫町	68.25	29.68	5.67	3.24	8.04	21.62	68.26	31.94	5.13	4.46	9.30	17.43	68.25	33.05	5.47	4.63	8.41	16.69
登米町	46.32	6.50	2.56	0.99	19.04	17.23	46.32	6.83	2.58	1.18	19.52	16.21	46.32	7.16	1.04	1.46	29.89	6.77
東和町	140.27	7.02	6.45	1.64	88.49	36.67	140.27	7.22	6.66	1.74	88.80	35.85	140.27	7.70	3.90	2.03	112.98	13.66
中田町	62.22	32.50	8.65	3.38	3.17	14.52	62.22	34.75	6.96	4.03	3.36	13.12	62.22	37.16	4.87	4.31	3.98	11.90
豊里町	32.72	13.20	3.07	1.24	4.20	11.01	32.72	14.14	2.02	1.65	6.19	8.72	32.72	15.20	1.23	2.21	6.98	7.10
米山町	50.80	31.81	3.23	2.16	2.37	11.23	50.80	32.81	3.12	2.93	3.69	8.25	50.81	32.52	3.07	3.00	2.99	9.23
石越町	24.76	13.92	1.70	1.25	2.28	5.61	24.76	14.33	1.50	1.52	3.06	4.35	24.76	14.00	0.91	2.02	2.90	4.93
南方町	40.44	26.04	2.58	2.15	1.30	8.37	40.43	27.17	2.58	2.55	2.16	5.97	40.43	27.13	2.58	2.24	2.17	6.31
河北町	124.21	21.29	3.89	1.63	28.99	68.41	124.20	23.14	4.19	1.68	29.45	65.74	124.14	23.80	3.05	2.21	71.38	23.70
河南町	69.22	33.50	3.74	2.70	6.59	22.69	69.12	33.43	3.54	3.17	6.65	22.33	69.21	35.01	3.90	4.59	13.84	11.87
桃生町	43.33	17.10	4.35	1.46	6.58	13.84	43.33	19.30	3.65	2.2	10.00	8.18	43.33	18.18	2.99	2.33	10.21	9.62
北上町	61.58	3.74	2.67	0.57	27.68	26.92	61.58	3.71	3.16	0.90	27.81	26.00	61.58	3.92	2.16	0.87	45.94	8.69
津山町	67.97	2.49	2.01	0.65	26.36	36.46	67.97	2.54	1.93	0.75	26.22	36.53	67.97	3.10	2.50	0.89	57.42	4.06
宮城県　合計	2,562.35	566.50	150.98	76.21	753.74	1,014.92	2,563.01	588.80	141.00	90.14	786.96	956.11	2,563.17	639.58	97.58	102.23	1,314.62	409.16
割　合	100.00%	22.11%	5.89%	2.97%	29.42%	39.61%	100.00%	22.97%	5.50%	3.52%	30.70%	37.30%	100.00%	24.95%	3.81%	3.99%	51.29%	15.96%
合　計	10,299.85	1,332.19	615.65	215.36	4,422.26	3,714.39	10,466.12	1,436.46	614.57	252.00	4,670.66	3,492.43	10,466.28	1,515.95	560.26	279.12	5,224.89	2,886.06
割　合	100.00%	12.93%	5.98%	2.09%	42.94%	36.06%	100.00%	13.72%	5.87%	2.41%	44.63%	33.37%	100.00%	14.48%	5.35%	2.67%	49.92%	27.57%

※市町村名は、平成 17 年 4 月 1 日合併以前の旧市町村名で表記

表 3-2(2)　北上川流域における各市町村の土地利用状況

単位：km²

市町村	平成2年(1月1日現在)						平成7年(1月1日現在)						平成12年(1月1日現在)					
	総面積	田	畑	宅地	山林	その他	総面積	田	畑	宅地	山林	その他	総面積	田	畑	宅地	山林	その他
盛岡市	398.83	16.68	14.95	25.32	136.91	204.97	489.15	30.40	22.72	32.58	168.04	235.41	489.15	29.22	22.69	33.73	167.76	235.75
雫石町	609.01	42.79	20.06	4.67	444.64	96.84	609.01	42.53	19.84	5.14	450.38	91.12	609.10	42.08	19.75	6.01	439.99	101.28
岩手町	361.10	15.05	39.77	3.85	194.62	107.81	360.55	14.94	39.28	4.00	195.94	106.40	360.55	14.75	39.11	4.37	186.11	116.21
西根町	166.65	29.26	21.36	4.09	86.92	25.02	167.22	32.18	19.73	5.15	83.60	26.56	167.16	31.63	19.37	6.38	82.05	27.74
滝沢村	182.26	14.54	22.76	6.44	54.36	84.16	182.32	14.43	23.72	8.04	55.30	80.84	182.32	14.53	23.78	9.37	57.46	77.18
松尾村	234.85	12.91	16.60	3.12	169.77	32.45	234.85	12.84	16.17	3.56	169.44	32.84	234.85	12.77	15.64	3.78	167.28	35.38
玉山村	397.24	20.02	26.06	3.97	292.46	54.72	397.26	20.10	24.91	4.56	265.68	82.01	397.32	20.62	24.50	4.89	267.17	80.14
紫波町	238.32	45.89	17.53	7.36	115.40	52.15	239.26	46.55	16.37	8.05	125.16	43.14	239.03	45.73	15.37	8.92	123.70	45.32
矢巾町	67.78	26.91	6.10	5.99	6.71	22.08	67.28	26.56	5.88	6.35	6.62	21.88	67.28	25.83	5.43	7.05	6.53	22.45
都南村	90.40	15.77	8.02	7.25	41.29	18.07	H4.4　盛岡市へ編入											
花巻市	385.40	77.99	13.20	16.81	214.66	62.75	385.40	76.53	12.45	17.96	213.62	64.84	385.40	75.06	11.90	18.09	213.12	67.22
北上市	146.03	43.31	9.70	13.91	30.57	48.54	437.55	87.64	13.99	21.50	227.22	87.20	437.55	86.63	13.03	23.29	226.40	88.20
和賀町	273.95	37.88	4.84	3.90	195.10	32.23	H3.4　北上市と合併											
江釣子村	17.57	9.08	0.77	1.79	0.45	5.48	H3.4　北上市と合併											
大迫町	246.61	7.74	6.79	1.75	179.63	50.69	193.29	7.86	6.80	1.92	142.37	34.35	246.84	7.80	6.76	2.08	187.18	43.03
石鳥谷町	118.57	31.97	6.79	4.58	47.43	27.81	118.57	31.43	6.42	5.02	48.54	27.17	118.57	31.06	6.29	5.32	48.56	27.32
東和町	157.51	26.07	6.65	3.36	76.50	44.93	157.51	25.92	6.62	3.54	76.41	45.02	157.51	25.76	6.56	3.63	73.78	47.79
湯田町	304.69	7.01	1.52	1.12	243.76	51.28	304.56	6.93	1.49	1.15	241.74	53.25	304.56	6.77	1.43	1.17	241.86	53.33
沢内村	286.22	11.98	3.85	1.06	243.48	25.86	286.22	11.91	4.28	1.08	240.50	28.45	286.22	11.86	4.36	1.11	239.87	29.02
水沢市	96.92	30.18	7.37	10.15	17.12	32.10	96.92	29.27	7.03	11.27	17.98	31.37	96.92	28.46	6.71	12.22	17.58	31.95
江刺市	362.50	57.24	26.51	9.25	78.78	190.71	362.50	56.96	26.30	9.55	78.22	191.47	362.50	57.13	25.87	10.18	81.34	187.97
金ヶ崎町	179.77	34.41	22.27	4.65	48.84	69.60	179.77	35.58	22.13	6.16	36.99	78.92	179.77	35.30	21.97	7.46	36.57	78.47
前沢町	72.74	24.18	6.77	3.85	16.52	21.43	72.34	24.92	5.86	4.34	18.01	19.21	72.34	25.47	5.12	4.64	16.85	20.26
胆沢町	297.75	52.55	8.83	4.84	206.92	24.62	298.02	52.40	8.67	5.18	23.34	208.43	298.02	51.92	8.46	5.41	23.07	209.16
衣川村	163.58	13.17	4.84	1.17	38.21	106.18	163.58	13.01	4.78	1.26	38.12	106.42	163.57	12.74	4.13	1.44	38.51	106.75
一関市	410.23	38.09	14.81	10.04	164.27	183.02	410.23	49.96	16.62	12.23	221.77	109.65	410.23	49.34	16.06	13.00	225.31	106.52
花泉町	126.83	31.32	8.36	3.67	36.77	46.71	100.21	31.40	8.06	3.89	38.06	18.80	126.83	34.69	9.43	5.32	47.27	30.13
平泉町	63.39	14.51	3.38	2.18	21.58	21.74	63.39	14.30	3.37	2.32	20.67	22.73	63.39	14.03	3.28	2.52	20.60	22.97
大東町	278.44	19.98	23.13	5.35	184.93	45.05	278.71	20.13	22.84	5.52	195.19	35.03	278.71	20.08	23.25	5.23	177.17	52.98
藤沢町	122.66	11.68	14.71	3.45	72.94	19.89	122.82	11.93	15.69	3.44	75.54	16.22	123.15	11.78	16.80	3.61	73.86	17.10
千厩町	89.84	12.21	13.12	3.19	49.10	12.21	89.84	12.00	12.94	3.51	48.89	12.49	89.84	11.79	12.55	3.76	48.47	13.26
東山町	87.72	7.07	5.81	2.13	61.14	11.57	87.72	6.92	5.61	2.22	60.23	12.73	87.72	6.84	5.43	2.34	60.24	12.87
川崎村	42.49	4.94	6.75	1.46	24.16	5.17	42.49	4.90	6.66	1.54	23.91	5.48	39.75	4.77	6.47	1.64	23.85	3.01
遠野市	661.93	29.08	27.31	55.54	328.29	221.71	660.38	29.97	27.04	6.21	317.93	279.24	660.38	30.56	25.61	6.86	317.91	279.45
宮守村	165.39	8.84	7.91	1.45	82.70	64.50	120.18	8.69	7.63	1.38	80.28	22.18	165.24	8.34	7.55	1.58	95.57	52.21
岩手県　合計	7,905.18	882.29	449.20	242.71	4,206.92	2,124.06	7,779.09	891.07	441.90	209.62	4,005.67	2,230.84	7,901.77	885.34	434.64	226.40	4,032.96	2,322.44
割　合	100.00%	11.16%	5.68%	3.07%	53.22%	26.87%	100.00%	11.45%	5.68%	2.69%	51.49%	28.68%	100.00%	11.20%	5.50%	2.87%	51.04%	29.39%
石巻市	138.58	14.10	3.79	17.44	71.65	31.60	136.71	13.70	3.22	18.05	71.54	30.20	137.03	13.10	2.70	18.41	71.11	31.71
古川市	135.02	68.80	5.93	15.22	12.82	32.25	134.14	66.90	5.48	16.27	12.84	32.65	134.14	64.60	5.15	17.15	12.80	34.44
岩出山町	141.30	23.50	7.37	3.70	82.07	24.66	140.70	23.40	7.59	3.88	80.00	25.83	140.70	23.00	7.44	4.01	79.84	26.41
鳴子町	325.29	8.31	3.66	2.24	290.04	21.04	326.10	8.07	4.25	3.10	287.74	22.94	326.10	7.82	4.29	3.28	287.03	23.68
涌谷町	82.13	32.50	3.62	5.61	22.09	18.31	82.08	31.90	3.59	5.77	22.98	17.84	82.08	34.40	3.53	5.95	22.92	15.28
田尻町	65.44	35.00	3.26	3.78	9.64	13.76	65.42	34.70	3.21	3.89	9.70	13.92	65.59	34.10	3.15	4.00	9.68	14.66
小牛田町	35.61	20.80	1.79	4.86	0.13	8.03	35.54	20.50	1.75	5.15	0.13	8.01	35.54	20.20	1.65	5.45	0.13	8.11
築館町	63.04	20.90	3.48	3.99	15.21	19.46	63.45	20.70	3.33	4.28	14.90	20.24	63.69	19.70	3.23	4.52	14.73	21.51
若柳町	54.38	28.10	2.15	3.86	7.17	13.10	52.52	27.90	2.00	4.17	7.08	11.37	52.56	25.40	1.96	4.44	6.95	13.81
栗駒町	244.78	30.80	4.32	4.17	169.20	36.29	244.36	30.70	4.23	4.31	167.59	37.53	244.36	30.80	3.94	4.40	167.33	37.89
高清水町	23.40	8.28	2.57	1.53	4.50	6.52	23.45	8.25	2.50	1.56	4.39	6.75	23.45	8.42	2.47	1.65	4.22	6.69
一迫町	87.93	21.20	3.96	2.91	43.68	16.18	87.58	21.00	3.81	2.94	43.70	16.13	87.58	20.80	3.64	3.07	43.72	16.35
瀬峰町	30.12	12.00	2.02	1.63	5.29	9.18	29.56	12.00	1.92	1.63	5.27	8.74	29.28	12.20	1.88	1.66	5.17	8.37
鶯沢町	36.91	5.56	0.58	1.61	23.43	5.73	37.23	5.53	0.60	1.65	22.97	6.48	37.23	5.69	0.58	1.67	23.03	6.26
金成町	78.17	19.90	4.30	2.91	32.79	18.27	78.45	19.80	4.24	3.00	32.77	18.64	78.45	19.70	3.35	3.07	32.63	19.70
志波姫町	30.57	19.93	1.74	2.55	0.72	5.63	30.91	19.20	1.69	2.78	0.67	6.57	30.88	19.20	1.62	2.85	0.65	6.56
花山村	158.50	2.25	2.31	0.61	147.29	6.04	158.90	2.21	2.28	0.48	141.41	12.52	158.90	2.16	2.26	0.62	143.90	9.96
迫町	68.25	29.70	3.24	5.41	7.01	22.89	70.27	29.00	3.33	5.69	8.05	24.20	70.27	28.50	3.21	6.29	7.95	24.32
登米町	46.32	7.11	1.43	1.53	29.5	6.75	45.67	7.08	1.48	1.61	29.39	6.11	45.67	7.02	1.38	1.65	29.28	6.34
東和町	140.27	7.62	4.09	2.39	111.99	14.18	141.23	7.56	3.81	2.41	112.28	15.17	140.90	7.68	4.25	2.24	111.48	15.25
中田町	62.22	34.2	3.92	4.71	3.59	15.80	62.23	34.00	3.93	4.85	3.55	15.90	62.23	36.30	3.80	5.08	3.53	13.52
豊里町	32.72	15.1	1.71	1.95	6.91	7.05	32.85	15.10	1.57	2.08	6.76	7.34	32.85	14.30	1.61	2.14	6.68	8.12
米山町	50.81	32	2.41	3.34	3.01	10.05	51.19	31.90	2.40	3.42	3.01	10.46	51.19	31.40	2.31	3.84	3.00	10.64
石越町	24.76	14	1.44	1.6	2.8	4.92	24.87	13.90	1.46	1.64	2.79	5.08	24.87	13.40	1.47	1.69	2.68	5.63
南方町	40.43	25.4	2.01	2.81	1.23	8.98	40.42	25.10	2.12	2.78	1.19	9.23	40.26	25.40	2.06	2.91	1.19	8.70
河北町	124.14	23.4	2.95	2.58	71.77	23.44	125.09	23.30	2.87	2.71	71.66	24.55	125.10	23.10	2.80	2.87	71.62	24.71
河南町	69.21	35.3	3.21	4.24	13.1	13.36	69.33	35.10	3.00	5.01	12.77	13.45	69.33	34.70	2.79	5.63	12.54	13.67
桃生町	43.33	19.1	2.22	2.58	10.55	8.88	43.82	18.90	2.13	2.72	10.51	9.56	43.81	18.80	2.05	2.79	10.51	9.66
北上町	61.58	3.89	1.8	0.84	46.37	8.68	60.96	3.86	1.77	1.02	46.28	8.03	60.98	3.82	1.61	1.05	46.08	8.42
津山町	67.97	2.97	2.29	1.05	56.52	5.14	68.14	2.93	2.08	1.14	56.00	5.99	68.14	2.79	1.83	1.15	55.98	6.39
宮城県　合計	2,563.18	621.72	89.57	113.65	1,302.07	436.17	2,563.17	614.19	87.64	119.99	1,289.92	451.43	2,563.16	608.50	84.01	125.53	1,288.36	456.76
割　合	100.00%	24.26%	3.49%	4.43%	50.80%	17.02%	100.00%	23.96%	3.42%	4.68%	50.33%	17.61%	100.00%	23.74%	3.28%	4.90%	50.26%	17.82%
合　計	10,468.36	1,504.01	538.77	356.36	5,508.99	2,560.23	10,342.26	1,505.26	529.54	329.61	5,295.59	2,682.27	10,464.93	1,493.84	518.65	351.93	5,321.32	2,779.20
割　合	100.00%	14.37%	5.15%	3.40%	52.63%	24.46%	100.00%	14.55%	5.12%	3.19%	51.20%	25.94%	100.00%	14.27%	4.96%	3.36%	50.85%	26.56%

※市町村名は、平成 17 年 4 月 1 日合併以前の旧市町村名で表記

表 3-2(3)　北上川流域における各市町村の土地利用状況

単位：km²

市町村	平成17年(1月1日現在)						平成20年(1月1日現在)											
	総面積	田	畑	宅地	山林	その他	総面積	田	畑	宅地	山林	その他	総面積	田	畑	宅地	山林	その他
盛岡市	390.45	27.85	21.99	34.69	166.03	139.89	886.47	47.48	45.45	41.24	526.76	225.54						
雫石町	609.01	41.94	19.63	6.24	436.23	104.97	609.01	41.82	19.33	6.40	436.84	104.62						
岩手町	360.55	14.85	39.65	4.56	187.42	114.07	360.55	14.86	39.57	4.66	139.74	161.72						
西根町	122.54	31.96	18.49	6.07	38.53	27.48	862.25	51.29	42.89	11.99	643.68	112.40						
滝沢村	210.27	14.23	22.56	9.46	57.51	106.52	182.32	14.53	21.89	9.81	40.22	95.86						
松尾村	234.85	12.77	15.88	3.89	169.06	33.25	H17.9 西根町他と合併(八幡平市)											
玉山村	397.32	20.54	24.26	5.06	266.87	80.59	H18.1　盛岡市へ編入											
紫波町	239.03	45.71	14.98	9.16	83.06	86.11	239.03	45.58	14.75	9.29	82.81	86.59						
矢巾町	67.28	25.83	4.94	7.25	6.47	22.80	67.28	25.41	4.82	7.61	6.43	23.00						
都南村	H4.4　盛岡市へ編入																	
花巻市	385.40	73.70	11.43	18.93	219.04	62.29	908.32	136.60	30.11	30.99	526.77	183.84						
北上市	437.55	86.11	12.82	23.87	226.35	88.40	437.55	85.47	12.50	24.65	222.48	92.45						
和賀町	H3.4　北上市と合併																	
江釣子村	H3.4　北上市と合併																	
大迫町	246.84	7.58	6.54	2.08	186.08	44.57	H18.1　花巻市へ編入											
石鳥谷町	118.57	30.78	6.13	5.48	48.61	27.57	H18.1　花巻市へ編入											
東和町	157.51	25.60	6.52	3.66	73.72	48.01	H18.1　花巻市へ編入											
湯田町	304.56	6.72	1.42	1.18	241.81	53.43	590.78	18.61	5.72	2.42	512.74	51.30						
沢内村	286.16	11.76	4.32	1.14	239.62	29.33	H17.11　湯田町と合併(西和賀町)											
水沢市	96.92	28.12	6.50	12.61	17.57	32.13	993.35	174.48	47.22	35.08	179.49	557.07						
江刺市	284.74	56.95	25.43	10.41	84.28	107.68	H18.2　水沢市他と合併(奥州市)											
金ヶ崎町	179.77	35.53	21.22	7.49	36.52	79.01	179.77	35.34	21.20	7.77	36.52	78.94						
前沢町	72.34	25.39	4.20	4.75	16.82	21.17	H18.2　水沢市他と合併(奥州市)											
胆沢町	298.02	51.67	8.22	5.57	23.01	209.55	H18.2　水沢市他と合併(奥州市)											
衣川村	122.34	13.01	3.81	1.47	38.12	65.94	H18.2　水沢市他と合併(奥州市)											
一関市	410.23	48.59	15.61	13.36	224.56	108.10	1,133.10	132.15	78.88	35.06	634.09	252.92						
花泉町	126.83	34.46	9.27	5.38	47.22	30.49	H17.9　一関市他と合併											
平泉町	63.39	13.98	3.18	2.64	20.50	23.09	63.39	13.68	2.87	2.69	20.56	23.59						
大東町	278.71	19.82	23.05	5.37	177.36	53.11	H17.9　一関市他と合併											
藤沢町	123.15	11.68	17.35	3.70	72.43	17.98	123.15	11.64	17.23	3.77	72.45	18.06						
千厩町	89.84	11.73	12.39	3.84	48.45	13.43	H17.9　一関市他と合併											
東山町	87.72	6.70	5.01	2.38	60.21	13.42	H17.9　一関市他と合併											
川崎村	42.49	4.73	6.40	1.72	23.82	5.83	H17.9　一関市他と合併											
遠野市	660.38	31.24	24.79	7.20	319.76	277.39	825.62	39.61	31.48	9.07	421.41	324.04						
宮守村	165.24	8.21	7.39	1.60	95.72	52.32	H17.10　遠野市と合併											
岩手県　合計	7,670.01	879.72	425.39	232.20	3,952.80	2,179.89	8,461.94	888.56	435.93	242.50	4,503.01	2,391.95						
割　合	100.00%	11.47%	5.55%	3.03%	51.54%	28.42%	100.00%	10.50%	5.15%	2.87%	53.21%	28.27%						
石巻市	137.26	11.00	1.90	18.92	71.12	34.32	555.78	88.5	13.8	34.55	311.66	107.27						
古川市	134.14	63.10	4.93	18.06	12.77	35.28	796.76	168.00	23.60	38.58	429.79	136.79						
岩出山町	140.70	22.60	6.81	4.04	79.74	27.51	H18.3　古川市他と合併(大崎市)											
鳴子町	327.55	7.65	4.23	3.31	286.19	26.17	H18.3　古川市他と合併(大崎市)											
涌谷町	82.08	30.10	4.07	6.04	22.80	19.07	82.08	28.9	5.81	6.27	22.74	18.36						
田尻町	65.59	33.50	3.51	4.09	9.70	14.79	H18.3　古川市他と合併(大崎市)											
小牛田町	35.54	19.60	1.65	5.10	0.13	9.06	75.06	47.7	2.50	8.38	0.13	16.35						
築館町	63.69	19.40	3.12	4.85	14.73	21.59	804.93	161	24.00	30.1	440.25	149.58						
若柳町	52.56	25.20	1.88	4.58	6.91	13.99	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
栗駒町	244.36	30.60	3.75	4.56	166.94	38.51	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
高清水町	23.45	8.30	2.42	1.65	4.18	6.90	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
一迫町	87.58	20.70	3.39	2.97	43.44	17.08	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
瀬峰町	29.28	12.20	1.82	1.69	5.18	8.39	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
鶯沢町	37.23	5.48	0.58	1.72	23.14	6.31	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
金成町	78.45	19.60	3.39	3.26	32.68	19.52	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
志波姫町	30.88	18.90	1.63	2.89	0.65	6.81	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
花山村	157.45	1.98	2.18	0.64	142.95	9.70	H17.4　築館町他と合併(栗原市)											
迫町	70.27	28.20	3.07	6.43	7.91	24.66	536.38	164	20.4	27.77	222.15	102.06						
登米町	45.67	6.9	1.33	1.68	29.24	6.52	H17.4　迫町他と合併(登米市)											
東和町	140.9	7.53	3.99	2.24	112.03	15.11	H17.4　迫町他と合併(登米市)											
中田町	62.23	35.8	3.61	5.3	3.53	13.99	H17.4　迫町他と合併(登米市)											
豊里町	32.85	13.8	1.65	2.26	6.67	8.47	H17.4　迫町他と合併(登米市)											
米山町	51.19	31.1	2.35	3.88	3	10.86	H17.4　迫町他と合併(登米市)											
石越町	24.87	13.3	1.41	1.72	2.68	5.76	H17.4　迫町他と合併(登米市)											
南方町	40.26	25.1	2.01	2.83	1.19	9.13	H17.4　迫町他と合併(登米市)											
河北町	125.09	22.8	2.66	2.95	71.51	25.17	H17.4　石巻市他と合併											
河南町	69.33	34.3	2.79	5.78	12.5	13.96	H17.4　石巻市他と合併											
桃生町	43.82	18.5	1.91	2.9	10.4	10.11	H17.4　石巻市他と合併											
北上町	60.98	3.76	1.47	1.05	46.28	8.42	H17.4　石巻市他と合併											
津山町	68.14	2.51	0.91	1.18	56.03	7.51	H17.4　石巻市他と合併											
宮城県　合計	2,563.39	593.51	80.42	128.57	1,286.22	474.67	2,850.99	658.10	90.11	145.65	1,426.72	530.41						
割　合	100.00%	23.15%	3.14%	5.02%	50.18%	18.52%	99.32%	22.93%	3.14%	5.07%	49.71%	18.48%						
合　計	10,233.40	1,473.23	505.81	360.77	5,239.02	2,654.56	11,312.93	1,546.66	526.04	388.15	5,929.73	2,922.36						
割　合	100.00%	14.40%	4.94%	3.53%	51.20%	25.94%	99.83%	13.65%	4.64%	3.43%	52.33%	25.79%						

※市町村名は、平成 17 年 4 月 1 日合併以前の旧市町村名で表記

3-2 人口

現在、北上川流域に関わる市町村人口は約 150 万人(平成 17 年調査)で、県別にみると岩手県側は約 101 万人で流域内人口に対する割合は 68%、宮城県側は約 49 万人で割合は 32%となっている。

県内人口に対する流域関係市町村人口の割合では、岩手県側が約 73%と県民の大部分が北上川流域内に居住している。

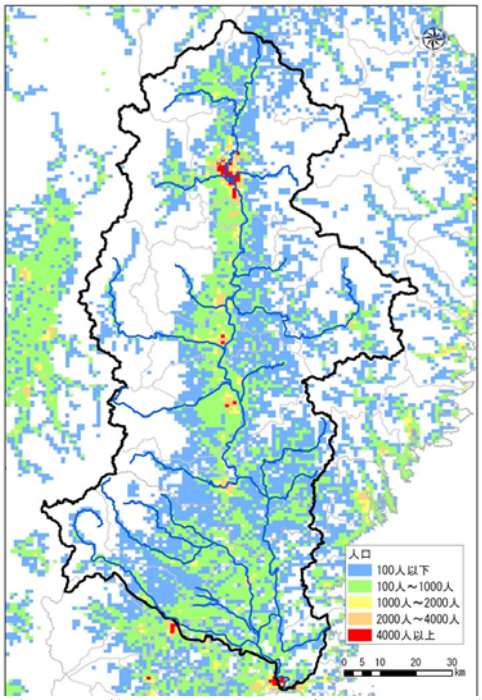
一方、宮城県側の県内人口に対する流域内人口の割合は約 20%と岩手県側と比べて少ないものの、想定氾濫区域内人口では岩手県側を上回っており、流域内人口に対する想定氾濫区域内人口の割合は 75%と流域の人々の大部分が低平地に居住している。

流域に関わる市町村人口の推移は、宮城県側では昭和 50 年から平成 17 年までほぼ横ばいに推移している、岩手県側では平成 12 年までは増加傾向で、以後は横ばいに推移している。北上川流域全体としても平成 12 年までは増加傾向にあり以後は横ばいに推移している。

表 3-3　北上川流域に関わる市町村の人口

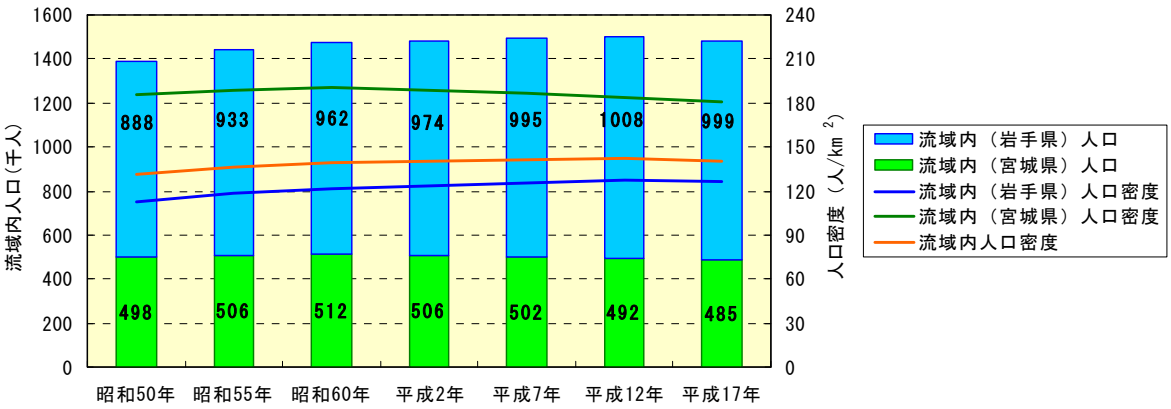
項　目		岩手県	宮城県	合計
流域内(注1)	人　口	1,011千人	485千人	1,495千人
	割　合	67.6%	32.4%	100.0%
想定氾濫区域内(注2)	人　口	284千人	362千人	647千人
	想氾内/流域内	28.1%	74.8%	43.2%
県　内(注1)	人　口	1,385千人	2,360千人	3,745千人
	流域内/県内	73.0%	20.5%	39.9%

注 1)出典：岩手県統計年鑑、宮城県統計年鑑（平成 17 年国勢調査結果）
流域内は流域関係市町村の人口の合計値
注 2)出典：第 8 回河川現況調査結果（平成 12 年基準：平成 20 年 3 月）



平成 17 年国勢調査メッシュ統計データに基づき作成

図 3-2　北上川流域における人口分布図



出典：岩手県統計年鑑、宮城県統計年鑑

図 3-3　北上川流域に関わる市町村人口と人口密度の推移

表 3-4　北上川流域における市町村別人口

県	市町村名		人口(人)						
	合併後	合併前	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
岩手県	盛岡市	盛岡市	216,233	229,114	235,469	278,497	286,478	288,843	287,192
		都南村	21,482	29,626	37,307	43,063	H4.4 合併		
	雫石町	雫石町	18,293	18,696	19,127	19,013	19,373	19,750	19,055
	岩手町	岩手町	20,832	20,350	19,885	19,141	18,264	17,372	16,254
	西根町	西根町	18,377	19,058	18,844	18,838	18,960	19,031	31,079
		松尾村	7,062	7,154	7,178	7,196	6,925	7,064	H17.9 合併
	滝沢村	滝沢村	16,047	25,686	31,733	38,108	44,189	51,241	53,560
	玉山村	玉山村	13,575	14,074	14,536	14,135	14,245	14,014	13,554
	紫波町	紫波町	26,720	27,787	28,892	29,856	31,311	33,038	33,692
	矢巾町	矢巾町	15,008	17,465	18,714	19,920	21,919	25,268	27,085
	花巻市	花巻市	65,826	68,873	69,886	70,514	71,950	72,995	72,407
	北上市	北上市	48,759	53,647	56,741	58,779	87,969	91,501	94,321
		和賀町	14,700	14,927	15,063	14,777	H3.4 合併		
		江釣子村	7,924	8,059	8,444	9,346	H3.4 合併		
	大迫町	大迫町	8,555	8,289	8,053	7,873	7,464	6,949	6,585
	石鳥谷町	石鳥谷町	16,009	16,273	16,764	16,655	16,575	16,521	15,982
	東和町	東和町	12,299	12,243	12,044	11,685	11,123	10,710	10,054
	湯田町	湯田町	6,045	5,280	5,074	4,604	4,471	4,009	3,710
	沢内村	沢内村	4,878	4,709	4,446	4,369	4,123	3,974	3,665
	水沢市	水沢市	52,266	55,226	57,257	58,189	60,026	60,990	60,239
	江刺市	江刺市	36,336	35,738	35,023	34,434	34,117	33,687	32,544
	金ヶ崎町	金ヶ崎町	14,653	14,973	16,250	15,672	15,923	16,383	16,396
	前沢町	前沢町	15,896	16,108	16,237	15,895	15,534	15,438	15,131
	胆沢町	胆沢町	17,032	17,650	17,943	18,090	18,033	17,651	17,302
	衣川村	衣川村	5,378	5,596	5,579	5,508	5,518	5,290	4,955
	一関市	一関市	59,122	60,214	60,941	61,967	63,477	63,510	125,818
		花泉町	17,404	17,467	17,376	17,081	16,592	16,127	H17.9 合併
		大東町	21,409	20,715	19,988	19,408	18,673	17,789	
		千厩町	15,730	15,584	15,015	14,327	14,055	13,504	
		東山町	9,475	9,251	9,180	8,979	8,782	8,493	
		川崎村	5,778	5,554	5,383	5,194	5,007	4,634	
	平泉町	平泉町	9,374	9,253	9,703	9,493	9,288	9,054	8,819
	藤沢町	藤沢町	11,735	11,434	11,217	11,149	10,836	10,452	9,904
	遠野市	遠野市	31,583	31,056	30,274	28,946	28,172	27,681	31,402
		宮守村	6,563	6,326	6,038	5,977	5,726	5,427	H17.10 合併
岩手県合計			888,358	933,455	961,604	1,016,678	995,098	1,008,390	1,010,705

県	市町村名		人口(人)						
	合併後	合併前	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
宮城県	石巻市	石巻市	115,085	120,699	122,674	121,976	121,208	119,818	167,324
		河北町	16,015	15,850	15,474	14,900	14,186	13,407	H17.4 合併
		河南町	18,140	18,462	18,787	18,412	18,043	17,919	
		桃生町	9,235	9,313	9,322	9,270	8,990	8,644	
		北上町	5,562	5,469	5,356	5,036	4,765	4,472	
	古川市	古川市	54,356	57,060	60,718	64,230	69,180	72,897	75,154
	岩出山町	岩出山町	16,561	16,564	16,241	15,799	15,052	14,169	13,254
	鳴子町	鳴子町	12,457	12,067	11,539	10,791	10,197	9,289	8,526
	涌谷町	涌谷町	20,958	21,319	21,362	20,871	20,170	19,313	18,410
	田尻町	田尻町	14,765	14,882	14,924	14,505	13,936	13,417	12,783
	小牛田町	小牛田町	19,200	20,287	20,948	20,469	20,470	20,245	19,611
	栗原市	築館町	16,822	16,895	17,018	16,770	16,422	15,866	80,248
		若柳町	16,510	16,249	16,183	15,651	15,145	14,714	H17.4 合併
		栗駒町	16,649	19,455	16,171	15,769	15,010	14,164	
		高清水町	4,964	5,002	5,072	4,844	4,702	4,470	
		一迫町	11,170	10,939	11,032	10,504	9,969	9,517	
		瀬峰町	5,922	6,188	6,212	6,028	5,738	5,515	
		鶯沢町	6,137	4,938	4,294	3,625	3,445	3,218	
		金成町	9,375	9,183	9,109	8,915	8,750	8,334	
		志波姫町	7,728	7,812	7,992	7,902	7,639	7,545	
		花山村	2,212	2,095	1,959	1,844	1,732	1,604	
	登米市	迫町	21,763	22,283	22,518	22,756	23,183	23,040	89,316
		登米町	7,159	6,942	6,994	6,782	6,507	6,024	H17.4 合併
		東和町	10,523	10,155	9,883	9,601	9,311	8,718	
		中田町	17,202	17,303	17,483	17,341	17,043	17,035	
		豊里町	7,763	8,024	8,226	8,152	7,863	7,480	
		米山町	12,170	12,289	12,411	12,159	11,793	11,170	
		石越町	6,983	6,976	6,937	6,804	6,713	6,438	
		南方町	9,423	9,540	9,717	9,721	9,676	9,484	
		津山町	5,100	5,056	5,013	4,915	4,743	4,380	
宮城県合計			497,909	509,296	511,569	506,342	501,581	492,306	484,626
合　計			1,386,267	1,442,751	1,473,173	1,523,020	1,496,679	1,500,696	1,495,331

※市町村名は平成 17 年 10 月時点における合併前後の市町村名を表記

【出典：岩手県統計年鑑，宮城県統計年鑑】

3-3 産業と経済

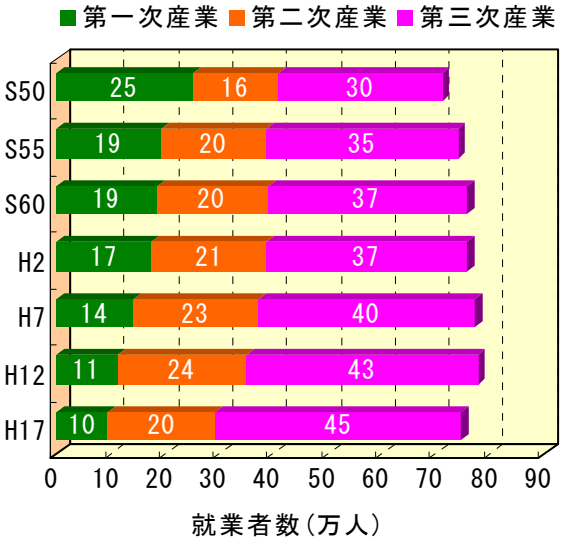
北上川流域における産業別就業者数の構成は、第一次産業が減少傾向にあり、昭和 50 年から平成 12 年にかけて半減している。これに対し第二次産業と第三次産業は緩やかな増加傾向をたどっている。

農業生産額は昭和 60 年の約 4,260 億円をピークに緩やかな減少傾向にあるが、第一次産業就業者数が昭和 50 年以降激減していることから、生産性については向上していることが推測できる。製造品出荷額は平成 2 年までは著しい増加傾向であったが、平成 2 年以降緩やかな増加傾向となっている。

表 3-5 北上川流域における産業別就業者

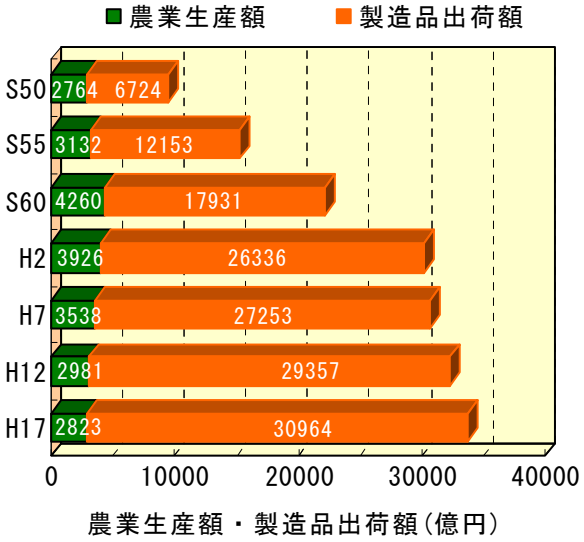
	産業別就業者数(千人)				生産・出荷額(百万円)	
	全産業	第一次産業	第二次産業	第三次産業	農業生産額	製造品出荷額
昭和50年	712.1	252.9	155.8	303.3	276,408	672,441
昭和55年	741.3	191.9	196.4	353.0	313,164	1,215,289
昭和60年	756.7	186.4	204.7	365.6	425,964	1,793,109
平成 2年	758.8	174.8	212.5	371.5	392,562	2,633,607
平成 7年	771.9	143.2	230.0	398.6	353,772	2,725,255
平成12年	778.1	113.5	236.3	428.2	298,140	2,935,739
平成17年	748.3	95.8	198.2	454.3	282,320	3,096,445

【出典：岩手県統計年鑑，宮城県統計年鑑】



出典：岩手県統計年鑑，宮城県統計年鑑

図 3-4　北上川流域における産業別就業者数の推移



出典：岩手県統計年鑑，宮城県統計年鑑

図 3-5　北上川流域における農業生産額・製造品出荷額の推移

現在の北上川流域における農業生産額は 2,823 億円であり、岩手県と宮城県の両県合計額の 62%を占めている。製造品出荷額についても、流域内で 3 兆 0,964 億円と、両県合計額の 49%を占めており、さらに、岩手県側だけでみると、県内の 82%もの割合を占めている。

表 3-6 北上川流域における農業生産額・製造品出荷額(H17)

項目		岩手県	宮城県	合計
農業生産額	流域内(百万円)	174,600	107,720	282,320
	割合	62%	38%	100%
	県内(百万円)	254,080	199,700	453,780
	流域内/県内	69%	54%	62%
製造品出荷額	流域内(百万円)	2,031,834	1,064,611	3,096,445
	割合	66%	34%	100%
	県内(百万円)	2,474,696	3,818,410	6,293,106
	流域内/県内	82%	28%	49%

【出典：岩手県統計年鑑，宮城県統計年鑑】

表 3-7(1)　北上川流域における市町村別従業者数

■ **昭和50年(10月1日現在)**

単位：人

市町村	総　数	第一次産業				第二次産業				第三次産業							
		農　業	林　業	漁　業	計	鉱　業	建設業	製造業	計	電気・ガス	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険	サービス	公　務	分類不能の産業	計
盛岡市	100,400	5,475	340	40	5,855	180	8,420	9,790	18,390	775	8,675	29,565	5,185	25,390	5,975	590	76,155
雫石町	10,430	5,320	220	5	5,545	40	910	795	1,745	30	380	1,070	90	1,305	235	30	3,140
岩手町	10,625	5,675	220		5,895	35	820	740	1,595	25	470	1,340	100	860	305	35	3,135
西根町	10,235	5,570	100		5,670	35	1,025	910	1,970	10	270	1,085	75	905	225	25	2,595
滝沢村	8,615	2,825	50		2,875	20	650	735	1,405	20	450	1,230	135	1,215	1,250	35	4,335
松尾村	4,115	2,105	30	10	2,145	5	375	275	655	15	150	380	30	620	120		1,315
玉山村	7,110	3,795	60		3,855	15	520	640	1,175	25	375	710	40	660	205	65	2,080
紫波町	15,650	7,455	20	5	7,480	40	1,185	1,825	3,050	15	650	1,885	215	1,880	360	115	5,120
矢巾町	8,540	3,635	60		3,695	15	850	1,190	2,055	30	415	1,185	45	860	195	60	2,790
都南村	11,005	3,500	5		3,505	45	985	1,225	2,255	55	650	2,300	230	1,540	375	95	5,245
花巻市	35,480	10,175	255	10	10,440	40	2,990	5,730	8,760	125	1,765	6,460	690	6,210	905	125	16,280
北上市	26,205	6,665	95	5	6,765	50	2,390	5,195	7,635	120	1,600	4,855	335	4,030	740	125	11,805
和賀町	8,400	3,620	130	5	3,755	60	985	1,685	2,730	30	270	620	85	675	190	45	1,915
江釣子村	4,455	1,765			1,765	10	610	770	1,390	10	210	515	35	415	110	5	1,300
大迫町	4,815	2,580	165		2,745	5	520	430	955	10	175	375	20	450	85		1,115
石鳥谷町	9,495	4,620	50	5	4,675	20	900	1,070	1,990	15	275	1,120	110	1,085	205	20	2,830
東和町	7,225	4,135	25		4,160		480	755	1,235	20	215	610	25	665	250	45	1,830
湯田町	3,340	960	145	5	1,110	155	290	455	900	15	235	435	25	445	145	30	1,330
沢内村	2,725	1,540	200		1,740	10	220	235	465		95	160		190	70	5	520
水沢市	26,895	5,750	80		5,830		2,435	3,955	6,390	125	1,325	6,290	460	5,330	930	215	14,675
江刺市	21,150	10,975	90		11,065	125	1,460	2,475	4,060	65	655	2,295	185	2,285	480	60	6,025
金ヶ崎町	8,555	4,560	5		4,565	20	510	1,200	1,730	10	320	835	70	860	155	10	2,260
前沢町	9,065	4,380	5		4,385	10	760	1,320	2,090	45	285	995	40	1,030	175	20	2,590
胆沢町	10,500	6,655	80		6,735	55	755	1,025	1,835	20	245	805	55	625	145	35	1,930
衣川村	3,130	2,045	25		2,070	5	135	260	400	5	115	235		175	125	5	660
一関市	29,630	7,780	140	10	7,930	95	2,075	5,100	7,270	115	2,180	5,355	570	5,115	875	220	14,430
花泉町	9,805	5,425			5,425	15	655	1,085	1,755	15	315	960	75	955	225	80	2,625
平泉町	5,355	2,415			2,415	10	630	700	1,340	15	170	705	25	535	130	20	1,600
大東町	12,165	7,140	15	20	7,175	60	805	1,395	2,260	25	355	1,055	40	950	230	75	2,730
藤沢町	6,565	3,940	45	10	3,995	15	460	795	1,270	10	130	495	5	515	115	30	1,300
千厩町	8,780	3,575	10	20	3,605	15	520	1,365	1,900	25	525	1,195	100	1,095	315	20	3,275
東山町	4,885	1,535	10	10	1,555	50	365	1,380	1,795	5	300	480	45	510	150	45	1,535
川崎村	3,225	1,645	20		1,665	5	240	520	765	5	95	355	10	225	90	15	795
遠野市	16,995	7,320	445	10	7,775	210	1,570	1,710	3,490	70	760	2,030	180	2,100	500	90	5,730
宮守村	3,725	2,040	40		2,080	10	280	410	700	5	140	295	50	340	110	5	945
岩手県 合計	469,290	158,595	3,180	170	161,945	1,480	38,780	59,145	99,405	1,905	25,240	80,280	9,380	72,045	16,695	2,395	207,940
石巻市	50,658	3,463	74	4,827	8,364	68	4,241	10,971	15,280	274	3,899	12,196	1,372	7,711	1,562	−	27,014
古川市	26,437	7,937	73	13	8,023	46	2,333	3,198	5,577	166	1,547	5,576	503	4,193	852	−	12,837
岩出山町	8,464	3,252	43	9	3,304	75	756	1,395	2,226	14	342	1,142	100	1,126	210	−	2,934
鳴子町	6,416	1,321	160	4	1,485	32	611	398	1,041	44	320	1,072	69	2,185	200	−	3,890
涌谷町	10,317	4,675	11	26	4,712	1	766	1,375	2,142	28	384	1,520	122	1,155	254	−	3,463
田尻町	7,743	3,988	1	9	3,998	2	558	1,092	1,652	20	259	886	75	693	160	−	2,093
小牛田町	9,089	2,519	10	11	2,540	13	681	1,386	2,080	41	849	1,670	113	1,469	327	−	4,469
築館町	8,592	2,750	6	−	2,756	10	919	901	1,830	48	458	1,546	128	1,444	382	−	4,006
若柳町	8,425	3,539	3	1	3,543	2	510	1,042	1,554	24	336	1,423	143	1,136	266	−	3,328
栗駒町	8,753	4,073	70	5	4,148	109	580	1,204	1,893	22	263	1,038	70	1,052	267	−	2,712
高清水町	2,592	1,054	4	1	1,059	−	214	593	807	5	85	320	19	242	55	−	726
一迫町	5,841	2,746	31	−	2,777	90	532	851	1,473	25	177	553	33	625	178	−	1,591
瀬峰町	2,986	1,297	−	1	1,298	−	203	400	603	5	222	324	16	421	97	−	1,085
鶯沢町	2,986	653	9	−	662	774	161	502	1,437	4	163	309	19	293	99	−	887
金成町	4,834	2,619	1	2	2,622	4	431	475	910	5	162	502	20	486	127	−	1,302
志波姫町	4,147	2,228	1	2	2,231	6	324	536	866	7	146	380	25	367	125	−	1,050
花山村	1,097	502	116	−	618	25	76	110	211	4	31	87	1	90	55	−	268
迫町	10,503	4,018	2	3	4,023	5	739	912	1,656	82	418	2,068	138	1,744	374	−	4,824
登米町	3,517	1,328	9	2	1,339	18	254	522	794	30	93	588	36	487	150	−	1,384
東和町	5,298	2,388	101	3	2,492	17	385	903	1,305	15	148	544	44	591	159	−	1,501
中田町	9,061	5,093	−	1	5,094	75	479	1,161	1,715	18	186	976	63	824	185	−	2,252
豊里町	3,850	2,340	1	−	2,341	16	216	432	664	9	54	369	12	284	117	−	845
米山町	6,212	4,252	3	−	4,255	−	365	365	730	12	104	501	23	453	134	−	1,227
石越町	3,438	1,763	−	−	1,763	12	221	460	693	5	154	363	21	336	103	−	982
南方町	4,920	3,042	−	1	3,043	1	358	402	761	14	117	427	27	393	138	−	1,116
河北町	7,559	3,223	12	47	3,282	15	823	1,168	2,006	24	280	985	59	729	194	−	2,271
河南町	9,288	4,640	1	23	4,664	13	606	1,172	1,791	52	382	1,093	108	993	205	−	2,833
桃生町	4,682	2,642	1	3	2,646	9	316	632	957	12	142	407	39	378	101	−	1,079
北上町	2,758	1,062	3	82	1,147	1	531	490	1,022	2	80	172	12	250	73	−	589
津山町	2,312	728	32	3	763	3	254	492	749	3	162	330	17	192	96	−	800
宮城県 合計	242,775	85,135	778	5,079	90,992	1,442	19,443	35,540	56,425	1,014	11,963	39,367	3,427	32,342	7,245	0	95,358
合　計	712,065	243,730	3,958	5,249	252,937	2,922	58,223	94,685	155,830	2,919	37,203	119,647	12,807	104,387	23,940	2,395	303,298

表 3-7(2)　北上川流域における市町村別従業者数

■ **昭和55年(10月1日現在)**

単位：人

市町村	総　数	第一次産業				第二次産業				第三次産業							
		農　業	林　業	漁　業	計	鉱　業	建設業	製造業	計	電気・ガス	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険	サービス	公　務	分類不能の産業	計
盛岡市	108,694	4,299	327	26	4,652	117	10,752	9,246	20,115	874	8,439	32,351	6,088	29,862	6,240	73	83,927
雫石町	10,449	3,744	219	3	3,966	32	1,471	1,107	2,610	54	412	1,397	95	1,642	270	3	3,873
岩手町	10,667	4,606	193		4,799	40	1,324	914	2,278	24	575	1,416	95	1,187	291	2	3,590
西根町	10,458	4,304	93	4	4,401	23	1,479	1,168	2,670	34	343	1,322	86	1,342	255	5	3,387
滝沢村	13,032	2,425	56	7	2,488	10	1,488	1,443	2,941	59	821	2,453	315	2,381	1,573	1	7,603
松尾村	4,104	1,549	44	12	1,605	7	666	374	1,047	20	106	330	16	838	136	6	1,452
玉山村	7,502	3,068	108	10	3,186	16	872	859	1,747	25	400	921	69	929	225		2,569
紫波町	15,795	6,109	19	6	6,134	48	1,495	2,017	3,560	45	724	2,491	236	2,190	406	9	6,101
矢巾町	9,673	2,861	59		2,920	29	981	1,421	2,431	36	574	1,947	167	1,271	326	1	4,322
都南村	15,257	3,109	19	1	3,129	37	1,461	1,466	2,964	62	1,019	4,268	435	2,811	563	6	9,164
花巻市	36,564	7,856	207	10	8,073	41	3,273	6,116	9,430	139	1,945	7,642	781	7,489	1,043	22	19,061
北上市	28,050	5,132	86	11	5,229	60	2,875	5,915	8,850	121	1,918	5,543	621	5,001	761	6	13,971
和賀町	8,463	2,585	107	1	2,693	77	1,201	2,147	3,425	30	317	798	91	905	203	1	2,345
江釣子村	4,383	1,081	2	1	1,084	20	679	1,073	1,772	12	247	622	60	497	89		1,527
大迫町	4,748	2,064	90	2	2,156	10	643	475	1,128	16	155	579	35	519	158	2	1,464
石鳥谷町	9,426	3,642	40	4	3,686	18	1,035	1,193	2,246	20	319	1,463	146	1,322	222	2	3,494
東和町	7,238	3,303	25	7	3,335	10	732	992	1,734	39	213	816	52	814	235		2,169
湯田町	2,834	473	122		595	56	406	456	918	7	167	455	25	546	121		1,321
沢内村	2,582	898	132		1,030	17	521	360	898	4	44	146	8	345	106	1	654
水沢市	28,843	4,631	126	5	4,762	29	2,710	4,587	7,326	174	1,460	7,211	664	6,369	864	13	16,755
江刺市	20,906	8,751	129	6	8,886	49	2,263	3,054	5,366	34	673	2,409	211	2,787	532	8	6,654
金ヶ崎町	8,709	3,445	29	2	3,476	13	834	1,492	2,339	20	299	1,029	91	1,229	225	1	2,894
前沢町	9,280	3,147	3		3,150	6	1,110	1,798	2,914	19	370	1,369	115	1,139	203	1	3,216
胆沢町	10,737	5,305	76		5,381	17	1,045	1,441	2,503	29	267	1,199	95	1,082	180	1	2,853
衣川村	3,244	1,291	37		1,328	3	369	614	986	3	139	314	14	348	109	3	930
一関市	30,225	5,676	136	18	5,830	61	3,041	5,039	8,141	148	2,343	6,387	707	5,789	859	21	16,254
花泉町	9,772	4,140	3	1	4,144	41	1,062	1,599	2,702	19	422	1,100	82	1,105	195	3	2,926
平泉町	5,045	1,524	14	1	1,539	7	648	891	1,546	13	223	805	53	737	128	1	1,960
大東町	11,615	5,531	63	19	5,613	22	1,276	1,675	2,973	14	429	1,107	73	1,139	257	10	3,029
藤沢町	6,489	3,198	43	3	3,244	16	784	926	1,726	4	148	588	17	564	194	4	1,519
千厩町	8,699	2,938	20	9	2,967	4	917	1,529	2,450	13	411	1,275	78	1,204	299	2	3,282
東山町	4,856	1,154	12	2	1,168	30	522	1,533	2,085	9	295	525	47	598	127	2	1,603
川崎村	3,173	1,243	13	1	1,257	19	418	622	1,059	3	106	368	18	257	103	2	857
遠野市	16,739	5,707	551	4	6,262	159	2,152	2,062	4,373	52	810	2,200	196	2,279	557	10	6,104
宮守村	3,608	1,415	75		1,490	23	615	533	1,171	6	155	316	18	329	122	1	947
岩手県　合計	491,859	122,204	3,278	176	125,658	1,167	53,120	68,137	122,424	2,181	27,288	95,162	11,900	88,846	18,177	223	243,777
石巻市	54,324	2,630	69	4,798	7,497	39	5,486	10,947	16,472	310	4,197	13,507	1,714	9,123	1,504	−	30,355
古川市	28,345	5,699	55	6	5,760	33	3,159	4,183	7,375	218	1,711	6,600	714	4,966	1,001	−	15,210
岩出山町	8,446	2,303	64	8	2,375	80	1,119	1,532	2,731	21	364	1,313	120	1,304	218	−	3,340
鳴子町	6,448	841	172	12	1,025	23	777	401	1,201	40	299	1,261	78	2,333	211	−	4,222
涌谷町	10,367	3,081	10	20	3,111	−	1,221	1,985	3,206	27	464	1,746	149	1,390	274	−	4,050
田尻町	7,916	3,020	5	2	3,027	2	874	1,592	2,468	20	336	984	99	834	148	−	2,421
小牛田町	9,673	1,939	11	11	1,961	22	876	1,559	2,457	46	895	2,090	156	1,744	324	−	5,255
築館町	8,539	1,816	14	2	1,832	12	1,113	1,246	2,371	53	426	1,776	137	1,559	385	−	4,336
若柳町	8,134	2,542	3		2,545	10	762	1,197	1,969	16	339	1,632	143	1,239	251	−	3,620
栗駒町	8,613	2,851	91	5	2,947	110	974	1,514	2,598	24	237	1,274	88	1,204	241	−	3,068
高清水町	2,681	901	3	1	905	−	262	610	872	6	111	395	27	291	74	−	904
一迫町	5,797	1,980	24	6	2,010	94	832	1,011	1,937	15	200	658	41	760	176	−	1,850
瀬峰町	3,202	1,049	−	1	1,050	−	299	579	878	3	213	398	34	502	124	−	1,274
鶯沢町	2,537	453	12	−	465	537	183	610	1,330	2	58	295	23	261	103	−	742
金成町	4,690	1,787	3	2	1,792	8	621	765	1,394	3	159	617	29	564	132	−	1,504
志波姫町	4,134	1,653	1	−	1,654	3	527	682	1,212	3	142	512	34	456	121	−	1,268
花山村	1,134	335	121	−	456	27	106	138	271	4	38	132	1	168	64	−	407
迫町	10,993	2,984	−	4	2,988	4	1,231	1,269	2,504	75	436	2,404	203	1,957	426	−	5,501
登米町	3,388	830	5	1	836	7	377	636	1,020	26	93	625	37	595	156	−	1,532
東和町	5,193	1,553	101	2	1,656	18	593	1,157	1,768	22	183	622	47	715	180	−	1,769
中田町	9,161	3,685	2	4	3,691	78	936	1,705	2,719	26	240	1,224	78	954	229	−	2,751
豊里町	4,114	1,559	3	3	1,565	3	580	891	1,474	8	107	457	18	349	136	−	1,075
米山町	6,291	3,336	−	1	3,337	3	784	675	1,462	10	136	621	36	539	150	−	1,492
石越町	3,547	1,340	−	−	1,340	12	419	625	1,056	5	165	473	32	370	106	−	1,151
南方町	4,979	2,110	1	1	2,112	−	834	689	1,523	5	152	508	50	486	143	−	1,344
河北町	7,825	2,044	58	66	2,168	16	1,376	1,616	3,008	24	334	1,164	92	840	195	−	2,649
河南町	9,268	3,332	2	30	3,364	12	1,042	1,563	2,617	64	458	1,266	124	1,107	268	−	3,287
桃生町	4,744	1,745	2	4	1,751	14	670	1,031	1,715	12	195	506	39	424	102	−	1,278
北上町	2,597	419	14	180	613	2	625	701	1,328	2	86	176	27	281	84	−	656
津山町	2,390	382	51	3	436	1	352	709	1,062	3	182	337	21	259	90	−	892
宮城県　合計	249,470	60,199	897	5,173	66,269	1,170	29,010	43,818	73,998	1,093	12,956	45,573	4,391	37,574	7,616	0	109,203
合　計	741,329	182,403	4,175	5,349	191,927	2,337	82,130	111,955	196,422	3,274	40,244	140,735	16,291	126,420	25,793	223	352,980

表 3-7(3)　北上川流域における市町村別従業者数

■ **昭和60年 (10月1日現在)**

単位：人

市町村	総　数	第一次産業				第二次産業				第三次産業							
		農　業	林　業	漁　業	計	鉱　業	建設業	製造業	計	電気・ガス	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険	サービス	公　務	分類不能の産業	計
盛岡市	110,276	3,952	265	16	4,233	148	9,053	8,672	17,873	910	7,929	33,214	5,563	1,184	33,168	6,202	88,170
雫石町	10,666	3,686	187	3	3,876	25	1,229	1,196	2,450	37	406	1,451	119	22	2,021	284	4,340
岩手町	10,686	4,438	174		4,612	38	1,104	1,424	2,566	12	516	1,321	108	10	1,230	311	3,508
西根町	10,343	4,058	88	3	4,149	10	1,333	1,354	2,697	30	348	1,290	81	15	1,452	281	3,497
滝沢村	15,489	2,292	57	4	2,353	17	1,610	2,108	3,735	75	926	3,087	354	60	3,262	1,637	9,401
松尾村	3,939	1,465	28	18	1,511	14	431	469	914	10	93	297	16	8	969	121	1,514
玉山村	7,690	2,923	83	15	3,021	25	734	1,149	1,908	38	391	944	60	10	1,092	226	2,761
紫波町	16,076	5,699	15	3	5,717	31	1,201	2,466	3,698	45	730	2,649	257	31	2,530	419	6,661
矢巾町	10,036	2,806	46	4	2,856	28	744	1,544	2,316	31	541	2,144	170	25	1,613	340	4,864
都南村	18,310	2,902	20		2,922	35	1,460	1,641	3,136	90	1,229	5,493	541	76	4,086	737	12,252
花巻市	36,800	7,580	162	8	7,750	20	2,618	7,600	10,238	169	1,864	6,869	724	107	8,109	970	18,812
北上市	29,456	5,048	76	4	5,128	23	2,343	7,614	9,980	127	1,743	5,547	606	110	5,427	788	14,348
和賀町	8,540	2,673	84	1	2,758	41	923	2,432	3,396	32	316	755	76	5	997	205	2,386
江釣子村	4,638	1,054	2		1,056	6	530	1,333	1,869	10	225	674	64	9	628	103	1,713
大迫町	4,704	1,961	63	1	2,025	2	497	764	1,263	17	156	518	29		547	149	1,416
石鳥谷町	9,488	3,634	20	2	3,656	20	775	1,471	2,266	17	330	1,360	151	16	1,464	228	3,566
東和町	7,065	3,229	18	3	3,250	2	484	1,283	1,769	22	209	664	45	9	911	186	2,046
湯田町	2,713	578	113		691	43	241	455	739	4	150	414	17	1	581	116	1,283
沢内村	2,598	1,158	100		1,258	10	261	444	715	3	52	132	14		335	89	625
水沢市	29,902	4,538	83	8	4,629	16	2,285	5,968	8,269	169	1,368	6,800	705	94	6,995	873	17,004
江刺市	20,584	8,769	88	5	8,862	19	1,584	3,707	5,310	27	651	2,224	192	17	2,787	514	6,412
金ヶ崎町	9,733	3,536	17	4	3,557	1	544	2,726	3,271	17	309	975	75	10	1,333	186	2,905
前沢町	9,292	3,221	4	1	3,226	2	857	2,119	2,978	13	336	1,242	106	5	1,181	205	3,088
胆沢町	10,956	5,234	55	2	5,291	14	791	1,890	2,695	20	292	1,125	111	10	1,223	189	2,970
衣川村	3,316	1,516	4		1,520	1	224	707	932	6	129	280	13	6	334	96	864
一関市	30,805	5,467	110	21	5,598	38	2,518	6,304	8,860	163	2,050	6,209	697	79	6,300	849	16,347
花泉町	9,458	3,813	7	1	3,821	53	748	1,964	2,765	391	8	1,018	100	2	1,160	193	2,872
平泉町	5,361	1,621	7	1	1,629	7	494	1,109	1,610	247	8	873	56	4	767	167	2,122
大東町	11,541	5,228	42	15	5,285	16	1,083	2,196	3,295	10	407	1,057	93	3	1,121	270	2,961
藤沢町	6,395	3,042	22	2	3,066	13	615	1,192	1,820	6	152	514	24	1	652	160	1,509
千厩町	8,482	2,793	16	9	2,818	6	685	1,771	2,462	14	356	1,232	81	8	1,217	294	3,202
東山町	5,029	1,137	19	8	1,164	7	412	1,731	2,150	9	322	512	35	1	703	133	1,715
川崎村	3,142	1,173	10	4	1,187	14	330	756	1,100	4	98	348	25	2	291	87	855
遠野市	16,301	5,970	464	9	6,443	132	1,534	2,292	3,958	47	640	2,125	190	11	2,423	464	5,900
宮守村	3,453	1,451	65		1,516	14	413	591	1,018	4	130	302	14		353	116	919
岩手県 合計	503,263	119,645	2,614	175	122,434	891	42,688	82,442	126,021	2,826	25,410	95,659	11,512	1,951	99,262	18,188	254,808
石巻市	56,214	2,348	72	4,720	7,140	35	4,975	12,595	17,605	350	4,309	13,667	2,003	9,652	1,488	−	31,469
古川市	30,250	5,894	51	11	5,956	24	2,466	5,737	8,227	247	1,775	6,647	893	5,476	1,029	−	16,067
岩出山町	8,264	2,241	24	4	2,269	45	895	1,753	2,693	17	329	1,248	111	1,373	224	−	3,302
鳴子町	6,253	891	112	10	1,013	6	700	533	1,239	31	265	1,114	67	2,291	233	−	4,001
涌谷町	10,337	2,904	7	22	2,933	1	985	2,411	3,397	19	461	1,644	156	1,449	278	−	4,007
田尻町	7,812	2,946	3	2	2,951	−	667	1,904	2,571	10	301	932	97	789	161	−	2,290
小牛田町	10,058	1,910	8	12	1,930	1	754	2,007	2,762	37	752	1,963	217	1,986	411	−	5,366
築館町	8,693	1,898	6	1	1,905	26	889	1,692	2,607	47	408	1,587	154	1,613	372	−	4,181
若柳町	8,247	2,468	−	−	2,468	9	560	1,624	2,193	13	319	1,528	152	1,294	280	−	3,586
栗駒町	8,789	3,002	64	4	3,070	106	786	1,869	2,761	18	245	1,122	93	1,233	247	−	2,958
高清水町	2,675	823	10	1	834	−	224	774	998	5	110	349	20	284	75	−	843
一迫町	5,732	1,716	17	1	1,734	80	695	1,360	2,135	14	189	630	57	788	185	−	1,863
瀬峰町	3,060	968	1	−	969	2	244	645	891	4	182	368	31	516	99	−	1,200
鶯沢町	2,290	473	1	−	474	393	130	592	1,115	−	112	215	16	257	101	−	701
金成町	4,786	1,803	3	1	1,807	6	470	1,013	1,489	4	159	532	49	621	125	−	1,490
志波姫町	4,210	1,531	1	−	1,532	2	401	902	1,305	3	163	460	47	541	159	−	1,373
花山村	1,096	348	81	9	438	9	82	198	289	1	39	110	3	154	62	−	369
迫町	11,173	2,909	−	5	2,914	2	975	1,814	2,791	79	441	2,326	223	1,999	400	−	5,468
登米町	3,434	827	2	−	829	72	349	655	1,076	19	95	627	44	582	162	−	1,529
東和町	5,221	1,557	91	7	1,655	17	474	1,384	1,875	11	165	592	59	694	170	−	1,691
中田町	9,164	3,438	3	2	3,443	38	691	2,288	3,017	14	229	1,122	89	1,046	204	−	2,704
豊里町	4,181	1,456	−	1	1,457	5	426	1,135	1,566	7	126	453	19	426	127	−	1,158
米山町	6,241	2,830	−	2	2,832	6	656	1,131	1,793	4	163	611	69	587	182	−	1,616
石越町	3,533	1,223	−	−	1,223	9	325	820	1,154	3	135	422	35	447	114	−	1,156
南方町	5,082	2,166	−	2	2,168	−	548	902	1,450	2	158	516	52	562	174	−	1,464
河北町	7,601	1,971	25	79	2,075	13	1,105	1,728	2,846	14	345	1,169	108	861	183	−	2,680
河南町	9,396	3,250	1	32	3,283	27	916	1,807	2,750	49	428	1,305	123	1,206	252	−	3,363
桃生町	4,793	1,668	3	6	1,677	14	536	1,188	1,738	8	211	561	48	457	93	−	1,378
北上町	2,502	424	7	160	591	5	495	746	1,246	−	86	176	19	299	85	−	665
津山町	2,368	341	19	4	364	1	320	805	1,126	2	154	320	24	287	91	−	878
宮城県 合計	253,455	58,224	612	5,098	63,934	954	23,739	54,012	78,705	1,032	12,854	44,316	5,078	39,770	7,766	0	110,816
合　計	756,718	177,869	3,226	5,273	186,368	1,845	66,427	136,454	204,726	3,858	38,264	139,975	16,590	41,721	107,028	18,188	365,624

■ 平成2年（10月1日現在）

表 3-7(4)　北上川流域における市町村別従業者数

単位：人

市町村	総　数	第一次産業				第二次産業				第三次産業							
		農　業	林　業	漁　業	計	鉱　業	建設業	製造業	計	電気・ガス	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険	サービス	公　務	分類不能の産業	計
盛岡市	110,276	3,952	265	16	4,233	148	9,053	8,672	17,873	910	7,929	33,214	5,563	1,184	33,168	6,202	88,170
雫石町	10,666	3,686	187	3	3,876	25	1,229	1,196	2,450	37	406	1,451	119	22	2,021	284	4,340
岩手町	10,686	4,438	174		4,612	38	1,104	1,424	2,566	12	516	1,321	108	10	1,230	311	3,508
西根町	10,343	4,058	88	3	4,149	10	1,333	1,354	2,697	30	348	1,290	81	15	1,452	281	3,497
滝沢村	15,489	2,292	57	4	2,353	17	1,610	2,108	3,735	75	926	3,087	354	60	3,262	1,637	9,401
松尾村	3,939	1,465	28	18	1511	14	431	469	914	10	93	297	16	8	969	121	1,514
玉山村	7,690	2,923	83	15	3,021	25	734	1,149	1,908	38	391	944	60	10	1,092	226	2,761
紫波町	16,076	5,699	15	3	5,717	31	1,201	2,466	3,698	45	730	2,649	257	31	2,530	419	6,661
矢巾町	10,036	2,806	46	4	2,856	28	744	1,544	2,316	31	541	2,144	170	25	1,613	340	4,864
都南村	18,310	2,902	20		2,922	35	1,460	1,641	3,136	90	1,229	5,493	541	76	4,086	737	12,252
花巻市	36,800	7,580	162	8	7,750	20	2,618	7,600	10,238	169	1,864	6,869	724	107	8,109	970	18,812
北上市	29,456	5,048	76	4	5,128	23	2,343	7,614	9,980	127	1,743	5,547	606	110	5,427	788	14,348
和賀町	8,540	2,673	84	1	2,758	41	923	2,432	3,396	32	316	755	76	5	997	205	2,386
江釣子村	4,638	1,054	2		1,056	6	530	1,333	1,869	10	225	674	64	9	628	103	1,713
大迫町	4,704	1,961	63	1	2,025	2	497	764	1,263	17	156	518	29		547	149	1,416
石鳥谷町	9,488	3,634	20	2	3,656	20	775	1,471	2,266	17	330	1,360	151	16	1,464	228	3,566
東和町	7,065	3,229	18	3	3,250	2	484	1,283	1,769	22	209	664	45	9	911	186	2,046
湯田町	2,713	578	113		691	43	241	455	739	4	150	414	17	1	581	116	1,283
沢内村	2,598	1,158	100		1,258	10	261	444	715	3	52	132	14		335	89	625
水沢市	29,902	4,538	83	8	4,629	16	2,285	5,968	8,269	169	1,368	6,800	705	94	6,995	873	17,004
江刺市	20,584	8,769	88	5	8,862	19	1,584	3,707	5,310	27	651	2,224	192	17	2,787	514	6,412
金ヶ崎町	9,733	3,536	17	4	3,557	1	544	2,726	3,271	17	309	975	75	10	1,333	186	2,905
前沢町	9,292	3,221	4	1	3,226	2	857	2,119	2,978	13	336	1,242	106	5	1,181	205	3,088
胆沢町	10,956	5,234	55	2	5,291	14	791	1,890	2,695	20	292	1,125	111	10	1,223	189	2,970
衣川村	3,316	1,516	4		1,520	1	224	707	932	6	129	280	13	6	334	96	864
一関市	30,805	5,467	110	21	5,598	38	2,518	6,304	8,860	163	2,050	6,209	697	79	6,300	849	16,347
花泉町	9,458	3,813	7	1	3,821	53	748	1,964	2,765	8	391	1,018	100	2	1,160	193	2,872
平泉町	5,361	1,621	7	1	1,629	7	494	1,109	1,610	8	247	873	56	4	767	167	2,122
大東町	11,541	5,228	42	15	5,285	16	1,083	2,196	3,295	10	407	1,057	93	3	1,121	270	2,961
藤沢町	6,395	3,042	22	2	3,066	13	615	1,192	1,820	6	152	514	24	1	652	160	1,509
千厩町	8,482	2,793	16	9	2,818	6	685	1,771	2,462	14	356	1,232	81	8	1,217	294	3,202
東山町	5,029	1,137	19	8	1,164	7	412	1,731	2,150	9	322	512	35	1	703	133	1,715
川崎村	3,142	1,173	10	4	1,187	14	330	756	1,100	4	98	348	25	2	291	87	855
遠野市	16,301	5,970	464	9	6,443	132	1,534	2,292	3,958	47	640	2,125	190	11	2,423	464	5,900
宮守村	3,453	1,451	65		1,516	14	413	591	1,018	4	130	302	14		353	116	919
岩手県　合計	503,263	119,645	2,614	175	122,434	891	42,688	82,442	126,021	2,204	26,032	95,659	11,512	1,951	99,262	18,188	254,808
石巻市	58,880	1,839	55	4,079	5,973	35	5,666	13,359	19,060	357	4,442	14,215	2,122	11,173	1,538	15	33,847
古川市	32,858	5,215	33	8	5,256	14	2,888	6,977	9,879	248	1,943	6,723	1,038	6,779	992	35	17,723
岩出山町	8,134	1,852	15	1	1,868	32	979	1,988	2,999	13	325	1,194	121	1,375	239	−	3,267
鳴子町	6,053	771	117	6	894	8	687	459	1,154	29	221	1,075	95	2,386	199	−	4,005
涌谷町	10,205	2,345	6	20	2,371	4	1,166	2,610	3,780	16	463	1,604	171	1,560	240	3	4,054
田尻町	8,009	2,853	5	2	2,860	2	803	1,901	2,706	9	311	936	108	935	144	−	2,443
小牛田町	10,043	1,718	6	6	1,730	4	803	2,102	2,909	41	703	1,892	209	2,117	442	6	5,404
築館町	8,788	1,560	10	3	1,573	3	986	1,965	2,954	57	407	1,562	142	1,729	364	−	4,261
若柳町	7,891	1,960	1	−	1,961	2	571	1,880	2,453	9	288	1,456	137	1,330	257	4	3,477
栗駒町	8,600	2,318	53	4	2,375	16	935	2,232	3,183	15	247	1,083	86	1,349	262	1	3,042
高清水町	2,519	656	2	−	658	−	261	729	990	3	113	339	32	308	76	2	871
一迫町	5,391	1,205	20	2	1,227	3	713	1,559	2,275	7	219	651	53	777	182	5	1,889
瀬峰町	3,009	772	2	−	774	−	255	699	954	8	182	388	36	564	103	1	1,281
鶯沢町	1,864	389	1	−	390	3	175	665	843	1	65	185	13	271	96	−	631
金成町	4,623	1,405	7	2	1,414	1	492	1,136	1,629	5	185	552	53	659	126	2	1,580
志波姫町	4,189	1,338	−	3	1,341	2	458	929	1,389	1	162	491	57	591	157	1	1,459
花山村	988	257	54	9	320	1	98	206	305	2	39	106	1	153	62	−	363
迫町	11,555	2,345	−	2	2,347	1	1,112	2,208	3,321	75	546	2,313	263	2,317	373	4	5,887
登米町	3,269	675	−	−	675	44	350	705	1,099	16	117	569	43	604	146	−	1,495
東和町	4,881	1,162	52	9	1,223	10	475	1,440	1,925	13	172	567	54	778	149	9	1,733
中田町	9,096	2,885	3	1	2,889	19	800	2,521	3,340	25	258	1,155	112	1,096	221	6	2,867
豊里町	4,112	1,124	−	1	1,125	6	500	1,258	1,764	3	161	474	25	434	126	−	1,223
米山町	6,078	2,144	−	−	2,144	3	779	1,341	2,123	5	200	608	54	769	175	−	1,811
石越町	3,488	1,020	1	−	1,021	8	336	910	1,254	6	137	436	32	485	117	−	1,213
南方町	4,873	1,592	−	2	1,594	1	639	1,022	1,662	7	168	579	62	643	158	1	1,617
河北町	7,233	1,424	30	55	1,509	14	1,185	1,793	2,992	14	358	1,092	117	941	210	2	2,732
河南町	9,320	2,726	−	26	2,752	14	1,046	1,996	3,056	52	428	1,295	130	1,347	260	1	3,512
桃生町	4,759	1,247	2	4	1,253	13	645	1,434	2,092	6	216	501	57	518	116	−	1,414
北上町	2,425	292	10	150	452	5	483	771	1,259	−	101	210	17	299	87	−	714
津山町	2,381	363	20	4	387	1	302	829	1,132	3	147	313	17	286	96	−	862
宮城県　合計	255,514	47,452	505	4,399	52,356	269	26,588	59,624	86,481	1,046	13,324	44,564	5,457	44,573	7,713	98	116,677
合　計	758,777	167,097	3,119	4,574	174,790	1,160	69,276	142,066	212,502	3,250	39,356	140,223	16,969	46,524	106,975	18,286	371,485

■ 平成7年(10月1日現在)

表 3-7(5)　北上川流域における市町村別従業者数

単位：人

市町村	総　数	第一次産業				第二次産業				第三次産業							
		農　業	林　業	漁　業	計	鉱　業	建設業	製造業	計	電気・ガス	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険	サービス	公　務	分類不能の産業	計
盛岡市	135,776	6,112	225	12	6,349	142	10,539	12,169	22,850	1,061	8,643	40,023	6,568	1,459	41,702	7,121	106,577
(旧盛岡市)	114,044	3,455	207	11	3,673	83	8,818	9,979	18,880	965	7,139	33,697	5,859	1,344	36,225	6,262	91,491
(旧都南村)	21,732	2,657	18	1	2,676	59	1,721	2,190	3,970	96	1,504	6,326	709	115	5,477	859	15,086
雫石町	10,947	3,199	130	6	3,335	23	1,284	1,389	2,696	46	436	1,508	134	26	2,412	354	4,916
岩手町	10,645	3,845	143	1	3,989	33	1,204	1,827	3,064	16	490	1,353	116	9	1,320	288	3,592
西根町	10,823	3,566	55	6	3,627	17	1,516	1,811	3,344	36	381	1,366	85	23	1,676	285	3,852
滝沢村	19,061	2,023	44	7	2,074	12	2,096	2,919	5,027	84	1,183	3,936	481	95	4,434	1,747	11,960
松尾村	4,046	1,189	19	17	1,225	3	418	596	1,017	16	93	350	20	52	1,142	131	1,804
玉山村	7,803	2,512	55	19	2,586	15	849	1,401	2,265	37	415	958	82	15	1,217	228	2,952
紫波町	16,823	4,961	37	5	5,003	24	1,323	2,881	4,228	53	805	2,871	314	27	3,002	520	7,592
矢巾町	10,597	2,327	30	1	2,358	28	869	1,578	2,475	30	657	2,454	227	41	2,034	321	5,764
花巻市	37,969	6,170	122	10	6,302	22	2,835	8,725	11,582	159	1,862	7,227	793	103	8,932	1,009	20,085
北上市	44,911	7,255	125	5	7,385	56	4,069	13,966	18,091	196	2,076	7,181	788	150	7,946	1,098	19,435
(旧北上市)	31,204	4,269	62	4	4,335	21	2,481	9,476	11,978	150	1,568	5,604	628	136	6,043	762	14,891
(旧和賀町)	8,485	2,151	59	1	2,211	30	957	2,814	3,801	33	257	739	87	9	1,133	215	2,473
(旧江釣子村)	5,222	835	4		839	5	631	1,676	2,312	13	251	838	73	5	770	121	2,071
大迫町	4,700	1,613	90		1,703	1	507	944	1,452	12	164	569	34	4	608	154	1,545
石鳥谷町	9,455	3,144	22	4	3,170	12	805	1,766	2,583	18	347	1,339	144	14	1,604	236	3,702
東和町	6,837	2,760	12	4	2,776	2	482	1,369	1,853	29	219	739	50	5	958	208	2,208
湯田町	2,520	456	77	2	535	19	262	456	737	7	125	397	19	7	584	109	1,248
沢内村	2,585	1,020	70		1,090	17	306	509	832	2	46	123	14		396	82	663
水沢市	31,314	3,958	66	6	4,030	19	2,370	6,928	9,317	186	1,445	7,056	768	112	7,538	862	17,967
江刺市	20,340	7,452	84	5	7,541	19	1,700	4,372	6,091	31	728	2,350	206	18	2,915	460	6,708
金ヶ崎町	9,233	3,090	23	3	3,116	2	572	2,390	2,964	18	308	1,058	89	4	1,458	218	3,153
前沢町	9,165	2,796	6	1	2,803	13	870	2,362	3,245	12	335	1,205	128	3	1,240	194	3,117
胆沢町	10,994	4,603	45	3	4,651	22	955	2,136	3,113	17	345	1,154	127	5	1,392	190	3,230
衣川村	3,236	1,223	12	2	1,237		256	791	1,047	4	119	284	18	7	412	108	952
一関市	32,282	4,702	77	24	4,803	18	2,598	7,822	10,438	154	2,067	6,202	788	94	6,780	956	17,041
花泉町	9,334	3,063	7	1	3,071	45	846	2,307	3,198	11	412	1,120	111	15	1,216	180	3,065
平泉町	5,240	1,323	7	1	1,331	4	489	1,213	1,706	6	223	851	74	9	837	203	2,203
大東町	11,270	4,216	46	11	4,273	14	1,233	2,646	3,893	14	449	1,037	103	4	1,247	250	3,104
藤沢町	6,197	2,255	38	3	2,296	17	712	1,567	2,296	8	156	538	25	3	720	155	1,605
千厩町	7,943	2,202	15	2	2,219	3	682	1,921	2,606	17	352	1,104	94	8	1,220	323	3,118
東山町	5,037	954	7	5	966	2	432	1,827	2,261	7	349	590	27	3	709	125	1,810
川崎村	2,927	842	12	1	855	3	350	863	1,216	1	99	312	26	1	323	94	856
遠野市	15,773	4,819	360	24	5,203	49	1,788	2,679	4,516	42	582	2,182	219	19	2,501	509	6,054
宮守村	3,414	1,265	52		1,317	2	410	722	1,134	1	119	319	12	1	386	125	963
岩手県　合計	519,197	100,915	2,113	191	103,219	658	45,627	96,852	143,137	2,331	26,030	99,756	12,684	2,336	110,861	18,843	272,841
石巻市	60,136	1,410	77	2,912	4,399	45	7,334	12,857	20,236	375	4,880	14,250	2,111	12,316	1,569	35	35,501
古川市	35,899	4,057	26	6	4,089	26	3,581	7,008	10,615	306	2,127	7,874	1,144	8,480	1,264	32	21,195
岩出山町	7,759	1,448	30	2	1,480	29	1,003	1,824	2,856	16	370	1,226	116	1,442	253	2	3,423
鳴子町	5,634	587	75	7	669	1	695	364	1,060	25	213	1,076	83	2,301	207	−	3,905
涌谷町	9,940	1,873	7	11	1,891	5	1,387	2,203	3,595	23	536	1,685	148	1,804	258	6	4,454
田尻町	7,338	1,954	2	1	1,957	2	962	1,665	2,629	19	325	1,064	99	1,078	167	1	2,752
小牛田町	10,178	1,292	3	3	1,298	6	966	2,004	2,976	43	690	2,092	212	2,437	430	14	5,904
築館町	8,436	1,178	10	−	1,188	7	1,080	1,684	2,771	61	424	1,610	119	1,874	389	9	4,477
若柳町	7,577	1,538	−	−	1,538	5	741	1,696	2,442	13	288	1,449	118	1,474	255	9	3,597
栗駒町	7,831	1,738	37	8	1,783	6	1,021	1,862	2,889	20	259	1,070	80	1,472	258	6	3,159
高清水町	2,479	560	1	−	561	−	299	671	970	1	132	361	29	352	73	1	948
一迫町	4,959	976	33	6	1,015	4	817	1,203	2,024	7	212	654	49	808	190	4	1,920
瀬峰町	2,801	564	−	−	564	−	301	599	900	8	162	446	35	582	104	−	1,337
鶯沢町	1,707	350	−	1	351	1	159	554	714	4	68	178	14	287	91	−	642
金成町	4,521	1,087	2	2	1,091	1	583	1,092	1,676	8	179	574	60	797	136	5	1,754
志波姫町	3,988	1,114	−	3	1,117	−	509	807	1,316	1	169	508	46	661	170	2	1,555
花山村	834	171	34	9	214	2	97	144	243	1	35	122	2	155	62	1	377
迫町	11,666	1,671	−	2	1,673	6	1,464	2,010	3,480	60	549	2,624	237	2,656	387	2	6,513
登米町	3,177	538	5	−	543	2	443	630	1,075	14	117	626	36	619	147	5	1,559
東和町	4,680	954	74	7	1,035	3	575	1,283	1,861	13	156	584	44	821	166	8	1,784
中田町	8,877	2,360	2	2	2,364	13	1,008	2,266	3,287	15	317	1,244	96	1,271	283	5	3,226
豊里町	3,930	835	−	1	836	3	675	1,053	1,731	10	199	517	26	508	103	9	1,363
米山町	5,830	1,688	−	1	1,689	2	1,030	1,228	2,260	7	235	672	43	748	176	1	1,881
石越町	3,357	778	−	1	779	10	390	855	1,255	6	158	475	39	543	102	1	1,323
南方町	4,787	1,187	−	−	1,187	1	836	919	1,756	5	172	712	54	745	156	1	1,844
河北町	6,791	965	35	45	1,045	24	1,363	1,550	2,937	15	389	1,086	106	1,009	204	8	2,809
河南町	6,353	2,066	1	19	2,086	23	1,286	1,825	3,134	4	275	336	19	412	87	1	1,133
桃生町	6,795	949	3	3	955	18	814	1,215	2,047	49	457	1,352	146	1,562	227	−	3,793
北上町	2,277	239	4	134	377	2	510	631	1,143	1	96	189	28	347	96	1	757
津山町	2,117	197	38	2	237	14	318	679	1,011	4	128	309	24	312	92	1	869
宮城県　合計	252,654	36,324	499	3,188	40,011	261	32,247	54,381	86,889	1,134	14,317	46,965	5,363	49,873	8,102	170	125,754
合　計	771,851	137,239	2,612	3,379	143,230	919	77,874	151,233	230,026	3,465	40,347	146,721	18,047	52,209	118,963	19,013	398,595

表 3-7(6)　北上川流域における市町村別従業者数

■ **平成12年(10月1日現在)**

単位：人

市町村	総　数	第一次産業				第二次産業				第三次産業							
		農　業	林　業	漁　業	計	鉱　業	建設業	製造業	計	電気・ガス	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険	サービス	公　務	分類不能の産業	計
盛岡市	145,100	5,382	231	12	5,625	130	13,069	10,687	23,886	1,141	8,971	42,648	6,333	1,390	47,926	7,180	115,589
雫石町	10,984	2,340	153	1	2,494	34	1,520	1,251	2,805	54	473	1,809	130	15	2,870	334	5,685
岩手町	10,238	3,124	121		3,245	22	1,456	1,709	3,187	19	472	1,335	109	10	1,567	294	3,806
西根町	10,812	2,858	46	6	2,910	9	1,784	1,869	3,662	37	414	1,434	66	7	2,002	280	4,240
滝沢村	23,035	1,707	46	10	1,763	12	2,896	3,251	6,159	88	1,350	5,112	525	105	6,080	1,853	15,113
松尾村	3,849	941	15	12	968	6	480	594	1,080	16	102	343	19	40	1,149	132	1,801
玉山村	7,749	1,920	69	14	2,003	5	1,087	1,327	2,419	39	432	1,077	82	10	1,368	319	3,327
紫波町	17,296	3,924	20	6	3,950	18	1,738	2,846	4,602	74	967	3,199	340	38	3,582	544	8,744
矢巾町	12,059	1,995	19	1	2,015	33	1,120	1,739	2,892	52	835	2,811	273	35	2,739	407	7,152
花巻市	38,883	4,765	63	6	4,834	32	3,514	8,685	12,231	182	1,878	7,933	770	97	9,907	1,051	21,818
北上市	48,115	5,615	76	4	5,695	38	5,229	14,945	20,212	211	2,214	8,318	829	144	9,392	1,100	22,208
大迫町	4,460	1,321	90	1	1,412	3	661	796	1,460	17	154	540	32	1	697	147	1,588
石鳥谷町	9,664	2,663	21	2	2,686	28	904	2,020	2,952	15	397	1,414	135	15	1,789	261	4,026
東和町	6,439	2,242	17		2,259	1	598	1,215	1,814	19	208	858	63	6	988	224	2,366
湯田町	2,551	370	40	4	414	29	508	368	905	10	107	376	21	3	607	108	1,232
沢内村	2,406	828	45	1	874	13	371	437	821	2	54	152	9		392	102	711
水沢市	32,894	3,359	42	8	3,409	19	3,076	6,788	9,883	208	1,464	7,400	796	110	8,695	929	19,602
江刺市	19,797	6,125	47	5	6,177	16	1,970	4,239	6,225	44	682	2,634	215	23	3,307	490	7,395
金ヶ崎町	9,058	2,450	10	2	2,462	1	828	2,276	3,105	20	278	1,146	106	5	1,708	228	3,491
前沢町	8,789	2,331	2		2,333	3	993	2,153	3,149	20	345	1,235	124	9	1,373	201	3,307
胆沢町	10,753	3,774	25	1	3,800	29	1,254	2,042	3,325	23	367	1,255	116	11	1,638	218	3,628
衣川村	3,059	898	17	2	917		329	708	1,037	6	127	335	29	1	513	94	1,105
一関市	33,029	3,454	57	19	3,530	24	3,152	7,825	11,001	176	2,090	6,554	814	106	7,765	993	18,498
花泉町	8,900	2,362	14	2	2,378	24	1,021	2,220	3,265	11	405	1,172	114	10	1,364	181	3,257
平泉町	5,098	982	8		990	1	591	1,153	1,745	13	236	877	60	4	961	212	2,363
大東町	10,425	3,251	34	8	3,293	29	1,340	2,466	3,835	10	458	1,084	86	1	1,388	270	3,297
藤沢町	5,974	1,848	24	1	1,873	19	802	1,501	2,322	10	207	585	24	2	797	154	1,779
千厩町	8,008	1,822	14	7	1,843	7	799	2,051	2,857	18	341	1,081	87	10	1,429	342	3,308
東山町	4,790	773	1	2	776	16	497	1,621	2,134	1	331	580	34	4	790	140	1,880
川崎村	2,759	660	15	1	676	14	391	795	1,200	1	109	269	27	1	370	106	883
遠野市	15,174	3,879	323	16	4,218	63	2,171	2,508	4,742	50	557	2,177	188	12	2,721	509	6,214
宮守村	3,147	968	38		1,006	25	493	615	1,133	4	96	343	12	2	436	115	1,008
岩手県 合計	535,294	80,931	1,743	154	82,828	703	56,642	94,700	152,045	2,591	27,121	108,086	12,568	2,227	128,310	19,518	300,421
石巻市	57,187	1,157	41	2,500	3,698	47	7,366	11,377	18,790	445	4,368	13,473	1,898	12,941	1,574	338	34,699
古川市	37,099	3,086	22	7	3,115	24	3,820	7,833	11,677	312	2,196	8,090	1,066	9,312	1,331	268	22,307
岩出山町	7,127	1,158	17	6	1,181	27	941	1,665	2,633	18	375	1,140	101	1,432	247	1	3,313
鳴子町	4,945	483	70	4	557	4	617	415	1,036	30	201	856	57	2,025	183	-	3,352
涌谷町	9,510	1,381	10	4	1,395	4	1,483	2,155	3,642	25	509	1,688	140	1,851	260	19	4,473
田尻町	6,904	1,501	-	2	1,503	6	1,006	1,593	2,605	19	328	998	80	1,209	162	3	2,796
小牛田町	10,031	1,067	2	-	1,069	3	984	1,987	2,974	54	691	2,026	203	2,524	490	9	5,988
築館町	7,948	896	9	-	905	4	1,032	1,568	2,604	56	423	1,568	116	1,887	389	78	4,439
若柳町	7,167	1,181	1	1	1,183	3	782	1,548	2,333	14	330	1,425	112	1,529	241	2	3,651
栗駒町	7,206	1,363	51	4	1,418	1	971	1,695	2,667	14	255	1,049	74	1,473	256	-	3,121
高清水町	2,312	440	4	-	444	-	316	612	928	10	126	322	25	380	77	-	940
一迫町	4,587	775	13	4	792	6	799	959	1,764	15	226	629	64	891	206	-	2,031
瀬峰町	2,669	454	-	-	454	1	327	566	894	9	155	434	34	578	111	-	1,321
鶯沢町	1,530	256	1	1	258	1	148	481	630	6	52	163	12	319	90	-	642
金成町	4,179	778	24	1	803	1	544	1,014	1,559	13	214	574	52	852	112	1	1,817
志波姫町	3,873	840	1	1	842	1	501	780	1,282	10	179	528	44	829	159	-	1,749
花山村	769	120	25	6	151	3	111	117	231	3	35	96	2	190	61	1	387
迫町	11,632	1,230	-	-	1,230	4	1,542	2,083	3,629	69	572	2,667	225	2,794	446	6	6,773
登米町	2,924	424	13	-	437	1	446	562	1,009	11	132	543	27	617	148	-	1,478
東和町	4,162	695	55	3	753	18	559	1,114	1,691	12	168	549	39	777	173	-	1,718
中田町	8,632	1,762	1	3	1,766	37	1,056	2,184	3,277	25	377	1,326	107	1,510	244	2	3,589
豊里町	3,679	559	-	1	560	-	682	995	1,677	12	177	536	29	584	104	-	1,442
米山町	5,498	1,125	-	-	1,125	3	1,084	1,173	2,260	13	253	706	61	911	169	-	2,113
石越町	3,144	590	1	-	591	6	412	764	1,182	9	154	495	35	577	101	4	1,371
南方町	4,744	891	-	-	891	2	872	969	1,843	5	177	732	56	865	175	-	2,010
河北町	6,266	772	47	47	866	9	1,267	1,287	2,563	16	370	1,072	114	1,059	206	-	2,837
河南町	8,707	1,508	-	21	1,529	13	1,333	1,687	3,033	42	508	1,502	139	1,696	258	-	4,145
桃生町	4,316	686	2	3	691	13	820	1,151	1,984	12	214	573	57	649	136	1	1,641
北上町	2,135	164	10	145	319	1	501	498	1,000	14	94	235	32	362	79	-	816
津山町	1,944	152	25	1	178	14	324	569	907	6	131	281	25	327	89	-	859
宮城県 合計	242,826	27,494	445	2,765	30,704	257	32,646	51,401	84,304	1,299	13,990	46,276	5,026	52,950	8,277	733	127,818
合　計	778,120	108,425	2,188	2,919	113,532	960	89,288	146,101	236,349	3,890	41,111	154,362	17,594	55,177	136,587	20,251	428,239

表 3-7(7)　北上川流域における市町村別従業者数

■ 平成17年(10月1日現在)

市町村	総　数	第一次産業				第二次産業				第三次産業													
		農業	林業	漁業	計	鉱業	建設業	製造業	計	電気・ガス	情報通信業	運輸業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店，宿泊業	医療，福祉	教育，学習支援業	複合サービス事業	サービス	公務	分類不能の産業	計
盛岡市	138,824	4,417	124	14	4,555	66	10,933	7,948	18,947	933	4,184	6,516	31,142	4,964	2,001	9,112	15,691	8,455	1,247	22,820	7,268	989	115,322
雫石町	10,419	2,097	83	2	2,182	2	1,188	894	2,084	34	66	485	1,622	127	22	1,004	817	293	154	1,223	281	25	6,153
岩手町	8,550	2,482	75		2,557	5	1,092	1,237	2,334	22	54	324	1,084	86	21	196	556	220	165	667	258	6	3,659
八幡平市	16,523	3,970	173	14	4,157	42	2,043	2,368	4,453	55	56	496	1,932	129	40	1,152	1,198	331	348	1,625	551		7,913
滝沢村	27,404	1,515	33	3	1,551	10	3,267	2,986	6,263	112	477	1,400	5,438	568	144	1,572	2,620	1,248	284	3,759	1,810	158	19,590
盛岡市	7,064	1,570	29	7	1,606	5	903	898	1,806	24	61	367	914	98	22	257	610	146	179	651	307	16	3,652
紫波町	17,828	3,131	13	2	3,146	13	1,507	2,277	3,797	96	209	1,168	3,343	396	58	626	1,469	622	386	1,867	632	13	10,885
矢巾町	14,222	1,550	5	1	1,556	13	1,170	1,382	2,565	101	220	991	3,306	318	79	478	1,313	573	199	1,908	609	6	10,101
花巻市	36,155	3,514	37	5	3,556	11	3,027	7,133	10,171	159	266	1,634	6,091	664	139	2,505	3,465	1,575	604	4,074	1,020	232	22,428
北上市	48,495	4,138	23	1	4,162	30	4,191	14,374	18,595	220	375	2,257	6,949	783	254	2,460	3,496	1,780	577	5,130	1,086	371	25,738
花巻市	3,631	1,024	56	1	1,081	2	384	600	986	11	9	113	428	16	2	101	273	75	86	314	135	1	1,564
花巻市	8,410	2,014	6		2,020	14	736	1,305	2,055	24	54	425	1,260	117	8	280	666	237	143	845	256	20	4,335
花巻市	5,576	1,643	8		1,651	1	480	1,014	1,495	16	17	184	652	47	8	183	441	144	168	384	183	3	2,430
西和賀町	1,830	312	12	4	328	6	192	237	435	10	5	67	219	22	1	194	171	58	57	160	102	1	1,067
西和賀町	2,049	739	13		752	6	246	239	491	3	1	24	137	11	2	59	234	34	102	91	95	13	806
奥州市	30,297	2,589	25	2	2,616	7	2,593	5,484	8,084	193	259	1,133	5,435	645	125	1,712	2,928	1,331	411	4,220	981	224	19,597
奥州市	17,817	4,652	41	1	4,694	26	1,626	3,368	5,020	36	61	663	2,208	183	30	504	1,365	443	389	1,739	451	31	8,103
金ケ崎町	8,843	1,864	8	1	1,873	1	591	2,382	2,974	20	27	329	1,083	88	19	278	582	299	165	892	180	34	3,996
奥州市	8,285	1,846	3		1,849	3	792	1,736	2,531	26	44	259	1,080	109	6	257	643	300	154	792	221	14	3,905
奥州市	9,868	2,844	22		2,866	6	1,263	1,578	2,847	33	37	352	1,195	124	15	323	688	239	178	811	159	1	4,155
奥州市	2,833	792	22		814	1	260	507	768	2	4	91	306	26	2	120	207	54	83	265	91		1,251
一関市	63,492	9,929	62	26	10,017	59	6,192	14,330	20,581	201	382	2,768	8,952	997	207	2,293	5,506	2,633	1,228	5,680	1,933	114	32,894
平泉町	4,682	789	12		801		500	954	1,454	10	23	175	640	68	17	260	324	125	78	559	143	5	2,427
藤沢町	5,209	1,395	42	2	1,439	12	610	1,250	1,872	11	7	160	504	29	3	94	402	103	116	333	135	1	1,898
遠野市	16,090	3,578	186	7	3,771	49	1,994	2,637	4,680	51	54	452	2,074	184	22	582	1,304	417	419	1,405	654	21	7,639
岩手県　合計	514,396	64,394	1,113	93	65,600	390	47,780	79,118	127,288	2,403	6,952	22,833	87,994	10,799	3,247	26,602	46,969	21,735	7,920	62,214	19,541	2,299	321,508
石巻市	77,409	4,031	51	3,731	7,813	32	9,205	14,286	23,523	422	394	4,857	13,532	1,539	510	3,468	5,947	2,711	1,283	8,535	2,420	455	46,073
大崎市	37,680	2,824	25	5	2,854	11	3,373	7,551	10,935	241	361	1,813	6,348	760	259	1,744	3,421	1,941	565	4,788	1,424	226	23,891
大崎市	6,628	1,065	10	1	1,076	18	790	1,313	2,121	16	22	384	965	82	16	253	474	224	149	601	227	18	3,431
大崎市	4,460	429	82	1	512	1	572	288	861	17	8	155	656	38	16	1,006	311	157	69	496	158		3,087
涌谷町	8,854	1,364	2	5	1,371	2	1,097	1,802	2,901	21	38	436	1,450	125	17	229	627	273	140	952	267	7	4,582
大崎市	6,541	1,277	2	2	1,281	1	822	1,325	2,148	15	29	339	993	68	7	159	395	189	132	647	139		3,112
美里町	9,330	944	5	1	950	1	807	1,662	2,470	35	93	542	1,769	155	46	301	763	516	175	1,050	404	61	5,910
栗原市	39,372	6,938	61	18	7,017	13	4,038	7,693	11,744	133	189	1,432	5,691	437	59	1,334	3,530	1,659	995	3,828	1,275	49	20,611
登米市	43,598	7,280	43	12	7,335	50	5,407	8,721	14,178	89	125	1,840	6,614	515	84	1,426	3,538	1,661	1,036	3,686	1,387	84	22,085
宮城県　合計	233,872	26,152	281	3,776	30,209	129	26,111	44,641	70,881	989	1,259	11,798	38,018	3,719	1,014	9,920	19,006	9,331	4,544	24,583	7,701	900	132,782
合　計	748,268	90,546	1,394	3,869	95,809	519	73,891	123,759	198,169	3,392	8,211	34,631	126,012	14,518	4,261	36,522	65,975	31,066	12,464	86,797	27,242	3,199	454,290

表 3-8(1)　北上川流域における市町村別 農業生産額

単位：百万円

市町村	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
盛岡市	3,939	5,235	6,417	6,010	11,513	9,880	18,750
都南村	3,753	4,304	5,845	5,860			
玉山村	4,747	5,303	8,654	9,890	9,321	9,890	
雫石町	6,170	7,085	10,437	10,750	9,854	8,720	8,110
岩手町	3,805	5,011	8,168	9,230	8,510	9,480	9,400
西根町	5,817	6,272	11,980	11,530	11,095	10,350	14,170
松尾村	1,958	1,922	4,686	3,790	4,276	3,630	
滝沢村	3,435	5,094	7,263	7,480	7,415	6,620	5,620
紫波町	8,577	10,132	13,092	12,180	11,973	9,550	8,310
矢巾町	4,564	5,361	7,192	7,010	6,543	5,480	5,040
花巻市	10,625	12,946	17,629	16,320	14,322	11,090	18,900
大迫町	1,820	2,073	2,499	2,290	1,960	1,730	
石鳥谷町	4,620	4,880	7,096	6,930	6,596	5,850	
東和町	3,734	3,466	5,210	5,070	4,195	3,470	
北上市	7,421	7,521	10,768	10,470	16,747	13,600	11,040
和賀町	3,915	4,456	7,398	6,660			
江釣子村	1,883	1,258	2,010	1,680			
湯田町	644	461	1,026	1,020	872	720	2,280
沢内村	1,487	883	2,288	2,500	2,308	1,880	
水沢市	5,157	7,073	8,346	6,480	5,545	4,710	24,310
江刺市	11,372	12,733	15,147	13,970	12,014	10,530	
前沢町	4,138	5,129	6,641	5,740	5,132	4,420	
胆沢町	6,704	8,418	12,764	10,750	9,277	7,890	
衣川村	1,858	1,857	2,622	2,330	2,113	1,820	
金ヶ崎町	7,187	10,982	13,152	13,240	11,299	9,750	8,720
一関市	5,709	6,788	9,860	9,250	8,334	6,570	26,620
花泉町	4,815	6,059	8,543	8,280	7,174	5,620	
大東町	4,256	6,293	8,959	9,570	9,125	8,730	
千厩町	2,483	3,164	3,980	3,740	3,115	2,430	
東山町	1,047	1,265	1,626	1,460	1,198	870	
川崎村	1,092	1,608	2,395	2,170	1,877	1,570	
平泉町	1,754	1,978	2,910	2,400	2,165	1,570	1,310
藤沢町	3,492	4,769	6,463	5,250	5,123	4,260	4,040
遠野市	5,166	6,530	10,289	10,120	8,623	7,030	7,980
宮守村	1,649	1,833	2,352	2,320	2,318	1,910	
岩手県合計	150,793	180,142	255,707	243,740	221,932	191,620	174,600

市町村	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
石巻市	4,784	4,870	5,056	4,278	3,860	3,040	16,250
河北町	5,306	5,323	7,618	5,972	5,770	4,330	
河南町	7,344	7,426	9,207	7,786	7,560	5,900	
桃生町	4,297	4,264	5,286	4,327	4,180	3,530	
北上町	963	913	1,444	1,326	1,110	850	
古川市	13,427	13,162	17,679	14,085	12,110	9,740	25,770
岩出山町	4,717	4,630	6,833	7,765	6,700	5,400	
鳴子町	1,507	1,857	2,548	2,446	1,980	1,670	
田尻町	7,506	8,283	10,337	8,536	6,960	5,360	
涌谷町	6,383	7,515	9,301	8,086	6,840	5,730	5,040
小牛田町	4,646	4,431	5,599	4,519	3,840	3,100	6,350
築館町	3,501	3,345	4,451	3,871	3,370	2,690	24,620
若柳町	5,214	6,116	6,987	5,684	5,240	3,930	
栗駒町	4,724	4,716	6,789	6,261	5,110	3,970	
高清水町	1,783	2,947	3,567	3,349	2,930	2,300	
一迫町	3,616	3,214	4,630	3,919	3,510	2,820	
瀬峰町	2,044	2,258	3,234	3,190	3,030	2,550	
鶯沢町	816	739	1,091	932	790	600	
金成町	4,772	5,474	6,886	7,352	6,110	5,170	
志波姫町	3,548	3,553	4,757	3,970	3,510	3,030	
花山村	500	448	720	713	670	530	
迫町	5,560	6,069	7,355	6,384	6,170	4,810	29,690
登米町	1,533	1,714	2,253	2,065	1,980	1,800	
東和町	2,143	2,158	2,558	2,218	2,000	1,600	
中田町	7,050	7,816	9,499	8,493	7,560	6,890	
豊里町	3,024	3,253	4,361	3,724	3,400	2,760	
米山町	7,055	8,229	9,889	8,510	7,270	5,750	
石越町	2,462	2,657	3,252	2,842	2,600	2,100	
南方町	4,683	5,106	6,209	5,541	5,100	4,100	
津山町	707	536	861	678	580	470	
宮城県合計	125,615	133,022	170,257	148,822	131,840	106,520	107,720
合　計	276,408	313,164	425,964	392,562	353,772	298,140	282,320

市町村	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
岩手県内	249,419	251,600	359,500	347,800	321,753	284,900	174,600
宮城県内	260,600	281,981	349,946	307,854	269,900	220,200	107,720

※市町村名は、平成 17 年 4 月 1 日合併以前の旧市町村名で表記

表 3-8(2)　北上川流域における市町村別 製造品出荷額

単位：百万円

市町村	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
盛岡市	44,108	58,801	103,532	198,974	245,478	236,737	239,274
都南村	13,536	23,545	28,820	36,970			
玉山村	3,414	24,658	35,132	61,942	57,091	38,580	
雫石町	8,677	21,244	27,816	41,573	36,008	28,544	27,891
岩手町	4,429	7,513	16,063	24,441	24,063	23,398	22,901
西根町	4,931	8,052	9,832	18,103	28,586	28,931	33,550
松尾村	1,587	6,808	5,543	5,647	6,860	8,741	
滝沢村	5,027	19,590	25,451	32,968	28,634	34,124	40,234
紫波町	21,555	33,970	45,938	51,760	52,570	51,730	48,821
矢巾町	16,434	26,885	34,054	34,123	40,222	38,905	18,717
花巻市	43,172	68,482	117,829	154,729	183,822	255,683	169,384
大迫町	855	1,205	4,285	9,634	8,919	8,142	
石鳥谷町	4,327	7,971	12,817	22,618	18,430	15,780	
東和町	1,918	2,950	3,890	7,067	5,467	4,140	
北上市	47,107	83,862	116,352	204,191	321,860	367,399	414,985
和賀町	11,497	20,001	24,890	36,802			
江釣子村	3,693	8,954	18,135	24,053			
湯田町	1,714	2,234	2,021	2,357	3,680	2,796	3,350
沢内村	447	1,480	2,237	1,460	1,818	1,542	
水沢市	25,671	45,419	52,816	75,230	90,423	69,199	205,543
江刺市	7,539	15,932	23,240	154,729	67,980	88,216	
前沢町	6,149	10,641	12,426	26,257	21,988	28,317	
胆沢町	1,991	3,690	7,068	11,775	19,454	16,207	
衣川村	598	2,429	4,921	6,295	4,672	4,040	
金ヶ崎町	3,786	7,786	71,493	93,355	186,635	215,000	416,894
一関市	34,503	52,381	88,232	171,801	210,469	227,300	318,968
花泉町	2,207	6,708	13,764	22,339	24,202	26,230	
大東町	3,516	5,490	8,485	14,849	11,938	12,028	
千厩町	8,031	17,613	26,565	38,044	49,722	69,840	
東山町	2,111	23,780	23,716	32,008	29,899	24,478	
川崎村	1,799	3,198	4,632	5,910	8,102	3,768	
平泉町	2,395	4,402	5,502	8,457	7,167	8,761	10,672
藤沢町	2,851	5,349	8,399	20,473	20,990	30,160	21,479
遠野市	5,081	8,313	10,537	14,890	16,147	28,587	39,173
宮守村	1,249	2,645	2,308	3,885	3,987	3,793	
岩手県合計	347,905	643,981	998,741	1,669,709	1,837,283	2,001,096	2,031,834

市町村	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
石巻市	188,546	270,214	359,370	380,001	361,700	325,683	353,913
河北町	3,869	8,186	11,847	13,400	9,204	8,594	
河南町	4,020	8,261	10,991	16,792	21,321	20,494	
桃生町	2,238	6,740	8,710	13,984	11,800	13,393	
北上町	299	877	981	1,465	1,009	1,563	
古川市	31,046	54,498	94,202	106,398	69,945	130,968	256,754
岩出山町	6,847	15,498	15,242	18,362	25,830	31,040	
鳴子町	737	1,494	1,510	1,847	1,561	1,014	
田尻町	2,861	9,335	18,767	23,416	25,741	29,298	
涌谷町	5,492	23,700	40,063	52,017	42,775	40,921	51,787
小牛田町	14,626	22,513	24,705	27,834	31,712	25,753	25,098
築館町	5,138	10,330	25,289	21,595	21,295	18,250	109,707
若柳町	5,475	12,450	14,463	18,156	28,681	40,590	
栗駒町	3,402	5,688	8,850	12,926	14,110	13,175	
高清水町	8,922	16,074	18,478	25,683	17,469	20,765	
一迫町	3,722	4,474	12,038	15,411	10,382	9,672	
瀬峰町	2,717	7,180	10,868	11,623	8,938	7,293	
鶯沢町	11,242	20,072	15,747	16,180	11,917	7,415	
金成町	742	2,695	5,897	16,060	21,211	29,954	
志波姫町	708	2,431	3,056	5,898	7,978	4,587	
花山村	241	537	222	232	99	77	109,707
迫町	6,679	18,788	24,525	43,944	28,642	25,650	157,647
登米町	1,699	2,280	3,508	7,086	3,668	3,676	
東和町	2,044	4,551	4,924	7,301	6,194	6,627	
中田町	4,771	12,356	26,860	40,490	30,898	41,421	
豊里町	2,222	17,383	20,336	43,306	39,834	47,151	
米山町	254	886	1,854	6,609	10,347	10,626	
石越町	801	2,557	2,026	2,864	4,900	3,374	
南方町	1,226	4,013	4,522	6,502	11,471	10,759	
津山町	1,950	5,247	4,517	6,516	7,340	4,860	
宮城県合計	324,536	571,308	794,368	963,898	887,972	934,643	1,064,611
合　計	672,441	1,215,289	1,793,109	2,633,607	2,725,255	2,935,739	3,096,445

市町村	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
岩手県内	629,440	1,075,553	1,439,114	2,004,018	2,319,977	2,453,958	2,031,834
宮城県内	1,208,787	2,449,022	2,955,005	3,762,443	3,692,331	3,889,634	3,096,445

※市町村名は、平成 17 年 4 月 1 日合併以前の旧市町村名で表記

3-4 交通

北上川流域には北上川に沿うように奥州街道(国道 4 号)が存在し、陸路が古くから整備されていた。また、江戸時代には盛岡市から河口の石巻市まで舟運が盛んに行われ、年貢米の重要な運搬ルートであった。明治以降は川蒸気船(かわじょうきせん)により物資が運搬されていたが、戦後、自動車や鉄道の整備が進み廃止された。

現在、北上川における重要な交通網は川沿いを南北に縦断する鉄道、東北新幹線、及び国道 4 号、東北縦貫自動車道があり、この他東西に横断する鉄道、国道、県道、高速自動車道路が発達しており、日本海側・三陸地方の都市へのアクセス経路として重要な位置を占めている。

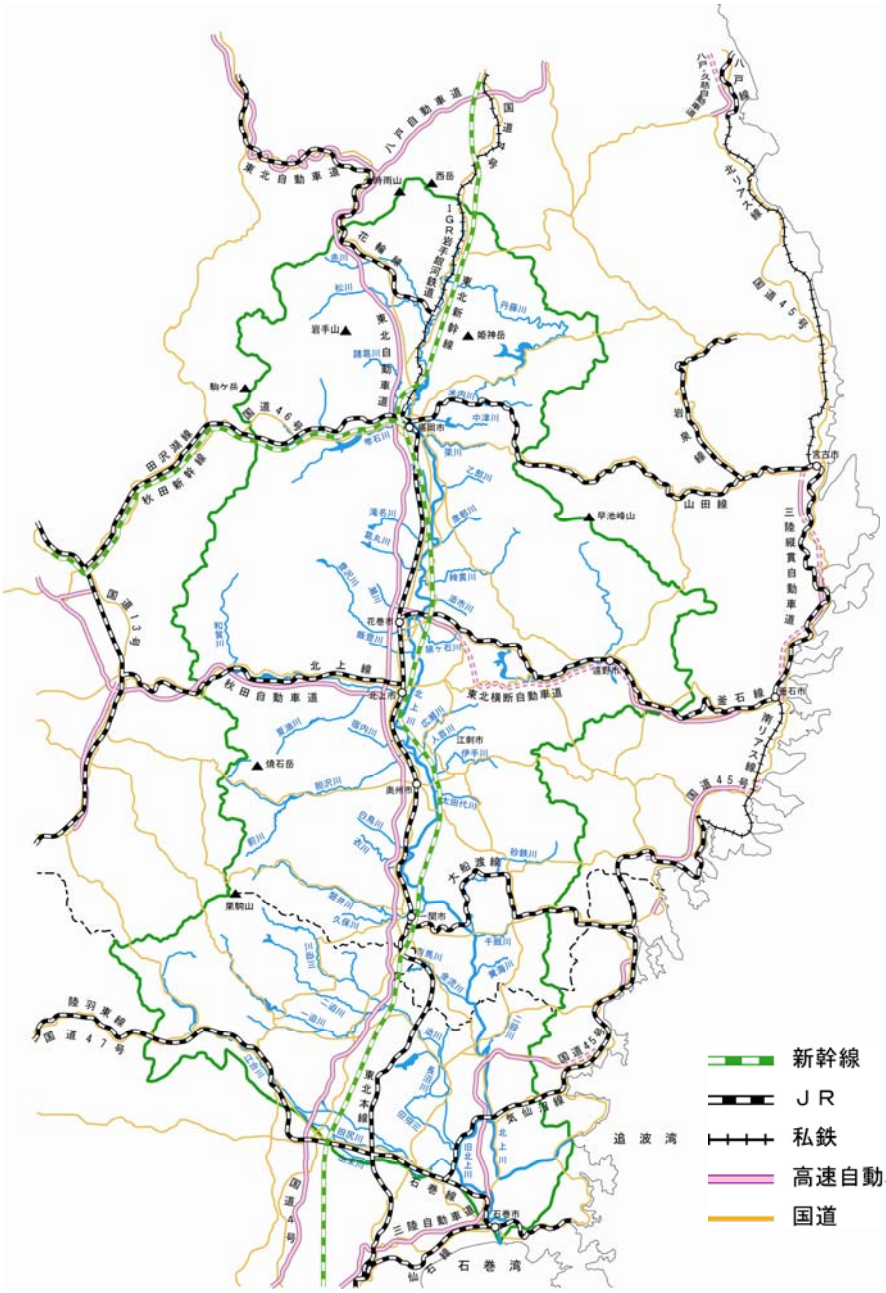


図 3-6　北上川水系における交通網

4. 水害と治水事業の沿革

4-1 既往洪水の概要

⑴ 北上川の名前の由来

北上川の河川名の由来は、古代 蝦夷(えみし)の住む場所という意味で「ヒダ（蝦夷）カ（場所）ミ（そのあたり）」という地名であったとされ、これが転じて北上川流域一帯が「日高見国(ひだかみのくに)」と呼ばれたことにあるといわれている。この日高見国は古く「日本書紀」（西暦 97 年）にも現れ、北上川として史料上に初見したのは文治 5 年（西暦 1189 年）の「吾妻鏡(あづまかがみ)」である。

北上川は、流域西側の比較的標高の高い山々が連なる奥羽山脈に降雨が集中する傾向にあり、加えて一関市下流の狭窄部の影響と相まって、たびたび甚大な洪水被害を受けてきた。北上川の洪水に関する最古の記録は、平安初期の「日本後記」（西暦 811 年）にたびたび洪水による被害を受け兵糧の輸送が停滞していることが記載されている。宝治元年（西暦 1247 年）には花巻地域に未曾有の被害をもたらした白鬚(しらひげ)洪水があり、これ以降の大洪水の代名詞にもなっている。

藩政時代以降の主な洪水は表 4-1 に示すとおりである。

表 4-1 近世以降の北上川の洪水年表

年代	年号	洪水の回数（●は、洪水1回を示す）	主な洪水	主な出来事
1600				
10				
20		●		川村孫兵衛による北上川改修工事が、元和年間から寛永年間にかけて行われる。
30	寛永	●●	寛永14年の洪水	
40		●●	正保3年の洪水	
50		●		
60				
70		●		
80		●●	貞享4年の洪水	
90	元禄	●●	元禄5年の洪水	
1700		●●		
10		●●●	享保2年の洪水	
20	享保	●●●●●	享保8、9、13年の洪水	新田開発はこの頃最も盛んとなる。
30		●●●●	享保15年の洪水	
40		●●●●	延享4年の洪水	
50	宝暦	●●●●●●●●●	宝暦4、5、6年の洪水	宝暦の飢饉
60		●		
70		●●●●●●●●●	安永元、5、6、8年の洪水	
80	天明	●●●●●●●●	天明元、3、6、8年の洪水	天明の飢饉
90		●●		
1800		●●●●	享和元、2、文化元年の洪水	
10		●●		
20		●●●●		
30	天保	●●●●●●●	文政8、天保4、6、7年の洪水	天保の飢饉
40		●●●●●●●●●●	天保13、弘化3、4、嘉永2年の洪水	
50		●●●●●●●	安政元、4年の洪水	
60		●●●●●●●●●●●	万延元、文久元、元治元、明治元年の洪水	
70		●●●●●●●	明治6、8、11、12年の洪水	
80	明治	●●●●●●●	明治13、17、22年の洪水	
90		●●●●●●●●●●●●●	明治23、27、29、30、31年の洪水	
1900		●●●●●	明治39年の洪水	
10		●●●●●●●	明治43、44、大正元、2年の洪水	政府の北上川改修工事始まる。
20	大正	●●●●	大正９年の洪水	飯野川可動堰の工事着工する。
30		●●●●●●●	昭和9年の洪水	日中戦争が始まる。
40		●●●●●●●●●●●●●●	昭和15、18、22、23、24年の洪水	太平洋戦争が始まる。終戦となる。
50	昭和	●●●●●●●●●●●●●●	昭和25、26、28、29、30、33年の洪水	北上川が、国土総合開発法の特別地域に指定される。
60		●●●●		
70		●●●●	昭和54年の洪水	北上大堰が完成する。
80				

【出典：北上川下流河川事務所資料】

⑵ 近年の主な洪水

北上川の年間降水量は、流域平均で約 1,500㎜ 程度であるが、奥羽山脈側では 1,500㎜～2,500㎜ にもおよぶ。北上川の洪水要因は、台風の接近,通過に伴う降雨や前線性の降雨等が挙げられるが、平成 10 年 8 月洪水や平成 14 年 7 月洪水等のように台風と前線が相まって大量の降雨量をもたらすケースもある。

なかでも著名な洪水としては、直轄事業の契機となった明治 43 年 9 月洪水、治水計画の見直しを余儀なくされた昭和 22 年 9 月カスリン洪水，昭和 23 年 9 月アイオン洪水が挙げられるが、近年においても甚大な被害が生じた大規模な洪水が相次いで発生している。

近年における主要洪水では、昭和 56 年 8 月洪水や平成 10 年 8 月洪水等が挙げられるが、特に甚大な被害が生じた洪水では、狐禅寺地点の最高水位で戦後第 3 位の出水を記録した平成 14 年 7 月洪水、明治橋上流で戦後最大の流域平均 2 日雨量を記録した平成 19 年 9 月洪水が挙げられる。これらの洪水では、各地で床上・床下浸水等が発生し、甚大な被害を受けました。

表 4-2(1)　近年の主な洪水状況

洪　水 生起年月	原因	明治橋地点		狐禅寺地点		和渕地点		被害状況
		2日 雨量 (mm)	実績 流量 (m^3/s)	2日 雨量 (mm)	実績 流量 (m^3/s)	2日 雨量 (mm)	実績 流量 (m^3/s)	
明治 43 年 9 月	前線	257	(約 6,300)	164	－	－	－	■岩手県側:死傷者 5 人、負傷者 1 人、流失 102 戸、全半壊 98 戸、床上浸水 5,587 戸、床上浸水 2,325 戸※1
昭和 22 年 9 月	ｶｽﾘﾝ 台風	168	(約 3,030)	187	(約 8,600)	201	(約 3,790)	■岩手県側：死者・行方不明者 212 人、流出 1,900 戸、全半壊 5,286 戸、床上床下浸水 37,868 戸※1 ■宮城県側：死者・行方不明者 30 人、流出 165 戸、全半壊 44 戸、床上床下浸水 29,704 戸※2
昭和 23 年 9 月	ｱｲｵﾝ 台風	108	(約 1,940)	161	(約 7,500)	255	(約 4,100)	■岩手県側：死者・行方不明者 709 人、流出 1,319 戸、全半壊 2,424 戸、床上床下浸水 28,972 戸※1 ■宮城県側：死者・行方不明者 44 人、流出 121 戸、全半壊 254 戸、床上床下浸水 33,611 戸※2
昭和 56 年 8 月	台風	135	約 1,530	149	約 4,750	128	約 1,450	■岩手県側：死者 3 人※3、全半壊 29 戸、床上床下浸水 2,381 戸※4 ■宮城県側：死者 2 人、負傷者 10 人、全壊 5 戸、床上浸水 91 戸、床下浸水 569 戸※4
平成 2 年 9 月	台風	119	約 1,780	124	約 4,210	111	約 1,030	■岩手県側：半壊 1 戸、床上床下浸水 352 戸※4 ■宮城県側：死者 1 人、負傷者 2 人、床下浸水 76 戸※4
平成 10 年 8 月	前線 ＋台風	125	約 1,220	122	約 3,950	150	約 1,830	■岩手県側：全壊 3 戸、床上床下浸水 681 戸※4 ■宮城県側：床上浸水 76 戸、床下浸水 279 戸※4
平成 14 年 7 月	前線 ＋台風	150	約 1,820	160	約 4,430	189	約 2,050	■岩手県側：負傷者 6 人※5、全半壊 9 戸、床上床下浸水 2,134 戸※4 ■宮城県側:負傷者 1 人※6、半壊 4 戸、床上浸水 266 戸、床下浸水 1,032 戸※4
平成 19 年 9 月	前線	208	約 2,110	173	約 4,050	93	約 400	■岩手県側：死者 2 人、床上床下浸水 730 戸※4 ■宮城県側：床下浸水 3 戸※4

（　）は推定値

出典；1 岩手県災異年表、2 宮城県災害年表、3 北上川上流洪水記録、4 水害統計、
5 岩手県災害情報速報（岩手県総合防災室）6 宮城県災害情報速報（宮城県危機対策課）

昭和 22 年 9 月洪水（カスリン台風）

昭和 23 年 9 月洪水（アイオン台風）

昭和２２年、戦後間もない混乱した時代に、北上川流域を襲ったカスリン台風。それからちょうど１年後、追い討ちをかけるかのようにアイオン台風が猛威をふるい、岩手・宮城の両県は２年連続の大水害に見舞われ、中でも一関市は、磐井川堤防の決壊等により未曾有の大被害を受けている

【出典：カスリン・アイオン台風 50 年記録写真集】

表 4-2(2) 既往洪水の被災状況

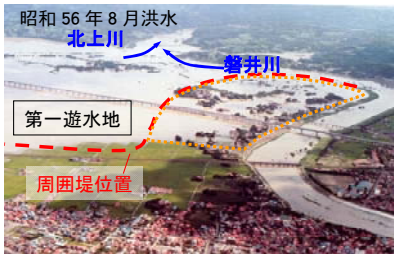
■昭和22年9月洪水(カスリン台風)

	人的被害		浸水家屋数(戸)			
	死者・行方不明	負傷者	全半壊	流出	浸水	合計
岩手県側	212	37	5,286	1,900	37,868	45,054
宮城県側	30	4	44	165	29,704	29,913
合計	242	41	5,330	2,065	67,572	74,967

■昭和23年9月洪水(アイオン台風)

	人的被害		浸水家屋数(戸)			
	死者・行方不明	負傷者	全半壊	流出	浸水	合計
岩手県側	709	494	2,424	1,319	28,972	32,715
宮城県側	44	25	254	121	33,611	33,986
合計	753	519	2,678	1,440	62,583	66,701

出典）岩手県災害年表・宮城県災害年表



一関遊水地における出水時の状況比較．H14.7 洪水・H19.9 洪水では周囲堤完成により浸水被害が軽減されている

旧北上川と江合川の合流点付近の浸水状況

旧北上川河口付近の浸水状況．満潮時と重なり水位が上昇

稗貫川合流点付近(花巻市石鳥谷町)の浸水状況

立花地区（北上市立花）の浸水状況

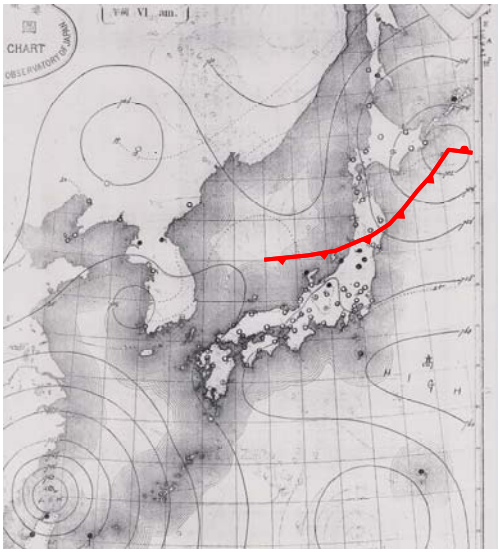
砂鉄川と北上川の合流点付近の浸水状況

図 4-1 北上川水系における主な水害状況

■ 明治 43 年 8, 9 月洪水

明治 43 年 8 月から 9 月にかけて、北上川流域には 3 つの強力な台風が相次いで接近した。8 月初旬から降り出した雨は 12 日間連続の降雨となり、特に 8 月 14 日からは岩手県南部と宮城県北部を中心に 200㎜ 程度の集中豪雨となったため、迫川，北上川が増水した。このため 16 日午前、旧北上川の倉坪（くらつぼ）地区などの破堤により桃生（もの う）地区が浸水し、土地の高いところで 3 昼夜，低いところで 4 昼夜湛水するという壊滅的な被害を受けた。

※前線は天気図から推定した位置



【出典：岩手河川国道事務所資料】

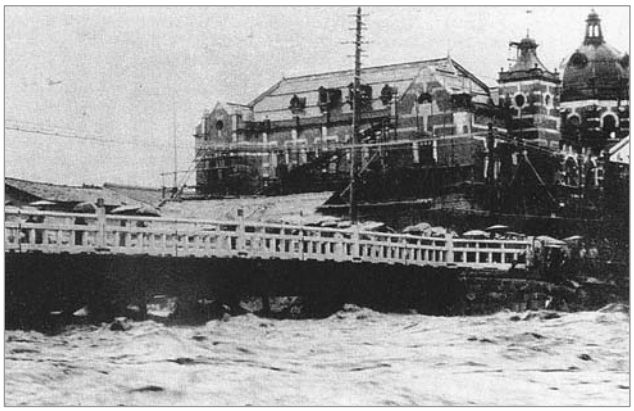


写真　明治 43 年洪水の被害状況

その後、8 月洪水に再び追い打ちをかけたのが 9 月洪水である。8 月 28 日より再び降り始めた雨は 5 日間続き、さらに 9 月 2 日より北上川上流域を中心に強く降った。雫石川流域の山岳部では 9 月 2～4 日の 3 日間雨量で 500㎜ に達する降雨を記録し、このため盛岡市内は、北上川，中津川などが氾濫して甚大な被害を受けた。

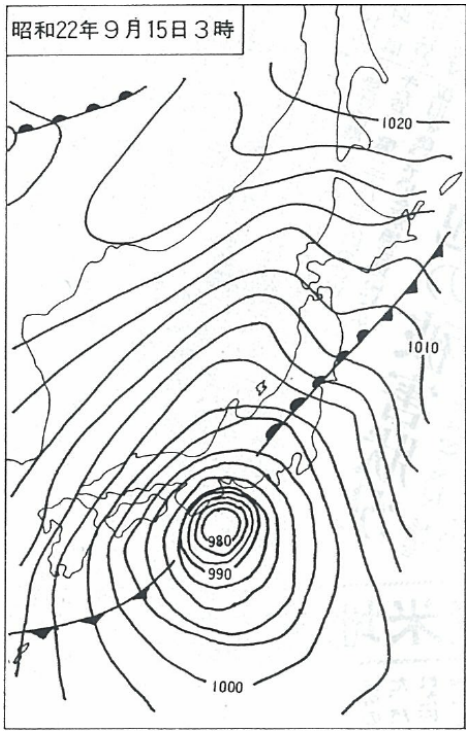
写真上段
盛岡市内を流れる中津川（中の橋）の状況
撮影 2 分後に橋は流出

写真下段
北上川明治橋地点の状況
流量が増し、明治橋が流出した

■ 昭和 22 年 9 月洪水(カスリン台風)

この年東北地方は毎月のように雨が降り続き、7 月下旬には北上川の中流部を中心として 200～300㎜ の降雨があり、各地で大きな洪水が発生した。また、8 月上旬にも北上川の上流部を中心に 250～500㎜ に及ぶ降雨があり、死者 10 名に及ぶ大洪水となった。その後、9 月に決定的な被害を与える洪水が北上川流域に発生した。

9 月 6 日頃より秋田沖に停滞した低気圧の影響で 14 日頃までに断続的に雨が降り続き、北上川がかなり増水していたことに加えて、その後、台風の北上に伴い秋田沖の低気圧が移動し、前線が当流域を通過したため、16 日夕方には時間雨量 50㎜ 程度の集中豪雨となった。降雨は全流域に及び、連続雨量で 300～500㎜ の長雨と集中豪雨のため古今未曽有の大洪水となり、流域内の低平地は全くの廃墟と化した。一関市狐禅寺地点の最高水位は 16.89m、最大流量およそ 8,600m^3/s(推定)となり、岩手県、宮城県合わせて 118 名の死者・行方不明者他に、多くの家屋と財産が流失した。



【出典：岩手河川国道事務所資料】

写真　カスリン台風の被害状況（一関市大町街路）

宮城県側の北上川下流部の被害のうち最大のものは、北上川右岸大泉(おおいずみ)堤防(旧中田町(なかだちょう))の約 250m に及ぶ大決壊による氾濫被害である。その氾濫による水は登米市（旧中田町，旧登米町(とよまちょう)）等の南北約 14km，東西約 8km の平野に流れ、約 6,000 戸に及ぶ家屋と 4,000ha に及ぶ田畑を濁水に浸した。低い土地では 1 箇月にわたる湛水があり、農作物は全滅した。

■ 昭和 23 年 9 月洪水(アイオン台風)

昭和 23 年 9 月 15 日、マリアナ東方洋上より西北西に進んでいたアイオン台風は、硫黄島西方より北北西に転向し、16 日 18 時頃伊豆大島から房総半島をかすめて 17 日 3 時には宮古沖 200km の海上に達した。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

写真　アイオン台風の被害状況（一関市街地）

この台風による豪雨は、宮城県から岩手県にかけて帯状をなし、短時間の降雨ではあったものの、1 日のうちに 200～400㎜ にも達する豪雨となった。迫川流域の築館(つきだて)観測所の最大 1 時間雨量は 109.4㎜，4 時間当たり 308.7㎜ を記録しており、これまでの東北地方の記録を破る豪雨であった。

出水の状況は、支川の猿ヶ石川，磐井川，迫川，江合川等の急激な増水のために北上川本川も著しく増水、一関市狐禅寺地点では最高水位が 14.89m，最大流量およそ 7,500m^3/s(推定)を記録し、前年のカスリン台風に次ぐ規模となった。中でも磐井川は 2 時間で 6m を越す急激な水位上昇が生じたため各所で破堤し、壊滅的な被害を受けた。一関市では磐井川の土石流れによって 543 名が死亡した。また家屋被害は、全戸数の 60%に当たる約 3,900 戸が被災し、濁流が床上約 2.5m に達するところがあった。このほか迫川，江合川，猿ヶ石川等でも大きな被害を受けた。

■ 昭和 56 年 8 月洪水(台風 15 号)

昭和 56 年 8 月 23 日末明、八丈島(はちじょうじま)の南西海上にあった台風 15 号は、ゆっくり北北東に進みながら房総(ぼうそう)半島に上陸し、徐々に速度を増しながら北上した。また、日本海にあった低気圧は東に進み、東北地方に接近してきた。このため岩手県内では 22 日夜半から風雨が強まり、ところによっては 1 時間に 30mm を越える強い雨となった。

その後、台風は 23 日 10 時頃一関付近、11 時頃盛岡付近に接近し、県内では暴風雨となった。降り始めてからの総雨量は栗駒の 403mm を最高に各地で 200mm を越え、狐禅寺上流平均で 179mm(流域平均 2 日雨量は 148mm)を記録した。この雨量は昭和 23 年 9 月洪水(アイオン台風)における降雨状況と類似しているが、狐禅寺の水位は 12.51m と約 2.5m 低い値を示し、これは昭和 16 年以降建設を進めてきたダムの効果によるものと考えられる。

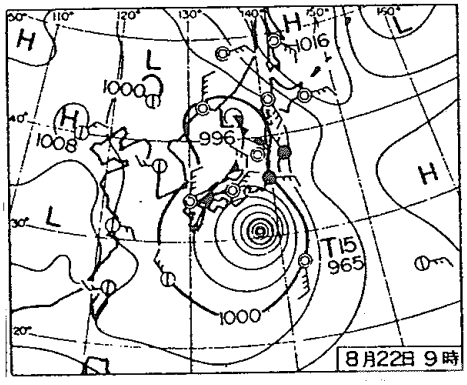


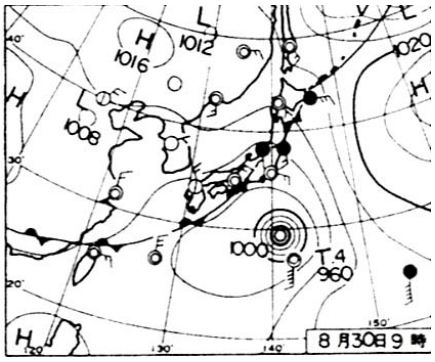
写真　昭和 56 年の被害状況（一関市）

■ 平成 10 年 8 月洪水

平成 10 年は梅雨明けをしないまま立秋をむかえた、かつてない異常気象の年で、寒い夏に東北地方にとどまった前線が台風 4 号の影響により活動が活発となり、8 月 27 日午後 3 時から大雨が降り出した。流域平均流量は 9 月 1 日までに 223mm を記録し、家屋への浸水や田畑の被害といった爪痕を残した。

【出典：岩手河川国道事務所資料】

写真　平成 10 年の被害状況（一関市川崎町）



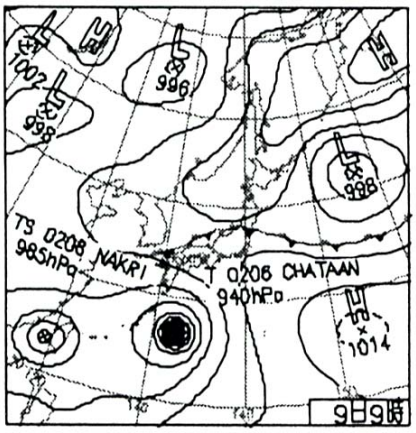
■ 平成 14 年 7 月洪水

非常に強い台風 6 号の接近と、東北地方に停滞していた梅雨前線の活発化で、7 月 9 日夕方から雨が降り始め、7 月 11 日の夜まで北上川流域のほぼ全域で大雨となった。

この大雨の影響で、7 月 11 日 1 時に一関市の磐井側釣山水位観測所の水位が指定水位を越えたのを皮切りに北上川の水位は上昇の一途をたどり、ほとんどの水位観測所において警戒水位を超え、なかでも本川中流部や基準地点である狐禅寺水位観測所においては危険水位を超える出水となった。

一関市狐禅寺上流域の 2 日間の流域平均雨量は 158mm、狐禅寺観測所の水位は 13.51m を記録した。この水位は昭和 22 年のカスリン台風(16.89m)、昭和 23 年のアイオン台風(14.89m)に次ぎ戦後 3 番目の大規模な洪水である。

この洪水による北上川水系全体の被害は、家屋の全壊・半壊、浸水数で 3,445 戸、一般資産被害額で 161 億円にもおよび、中でも支川砂鉄川の被災状況は家屋浸水 965 戸にも及ぶ甚大な被害が生じている。



【出典：岩手河川国道事務所資料】

表　北上川水系における平成14年7月洪水時の被害

	浸水家屋数（戸）					浸水面積 (ha)	一般資産被害額 (百万円)
	全壊	半壊	床上	床下	合計		
岩手県側	5	4	990	1,144	2,143	3,338	12,305
宮城県側		4	266	1,032	1,302	5,824	3,841
合計	5	8	1,256	2,176	3,445	9,162	16,146

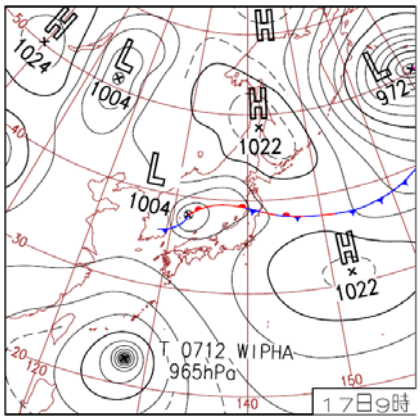
出典：水害統計

■ 平成 19 年 9 月洪水

停滞した秋雨前線と、温帯低気圧に変わった台風第 11 号の影響により、県北西部を中心に激しい雨となった。降り始めからの総雨量は盛岡や花巻の雨量観測所でも 200mm を超えるなど、北上川上流から中流域で記録的な降雨を観測した。

紫波橋水位観測所では最高水位 5.37m（計画高水位 5.504m）を記録し、カスリン台風（S22.9 洪水）に次ぐ水位となったほか、明治橋水位観測所など計 6 観測所平成 14 年 7 月洪水を上回る水位を観測した。

この洪水では、行方不明者 2 名、家屋一部損壊 3 棟、床上浸水 85 棟、床下浸水 334 棟に及ぶ被害となった。



【出典：岩手河川国道事務所資料】

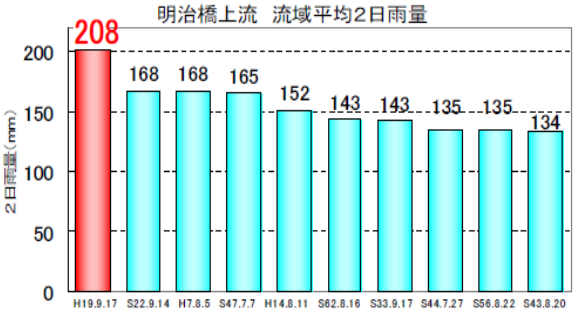


図　平成 19 年洪水の明治橋上流域流域平均雨量の規模

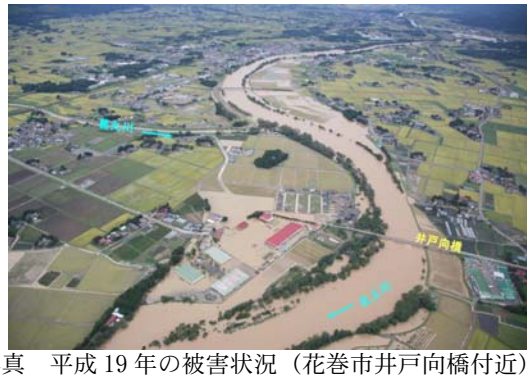


写真　平成 19 年の被害状況（花巻市井戸向橋付近）

4-2 治水事業の沿革

(1) 治水事業の沿革

北上川の当初治水計画は、明治 43 年の大洪水を対象として下流部では明治 44 年、上流部では昭和 16 年に策定され、狐禅寺において基本高水 7,700 m^3/s を上流域に 5 ダムを建設することにより計画高水流量 5,600 m^3/s に低減させるものであった。(当初計画)

しかしながら、昭和 22 年 9 月(カスリン台風)の出水により狐禅寺における流量は当初計画の基本高水 7,700m^3/s をはるかに越える 9,000m^3/s に及ぶ既往最大の流量を記録し、全流域にわたって大災害を被った。翌年 9 月(アイオン台風)においても前年度に匹敵する大洪水に遭い、北上川流域は 2 年連続の大災害を被った。これらの災害を契機として、昭和 22 年 9 月洪水を対象として計画の見直しを行い、狐禅寺における計画高水流量を 6,300m^3/s とした。(第 1 次,第 2 次改定)

その後も計画高水流量に迫る大出水が相次いで生じたため、上流部では昭和 48 年に、下流部では昭和 55 年に再度見直しが行われ、盛岡市街地(明治橋上流)および旧北上川での安全度を 1/150、狐禅寺上流で 1/100 とし、現在に至っている。

■ 当初計画
下流部：明治 44 年
上流部：昭和 16 年

■ 第 1 次改定
：昭和 24 年
■ 第 2 次改定
：昭和 28 年

■ 現行計画
下流部：昭和 55 年
上流部：昭和 48 年

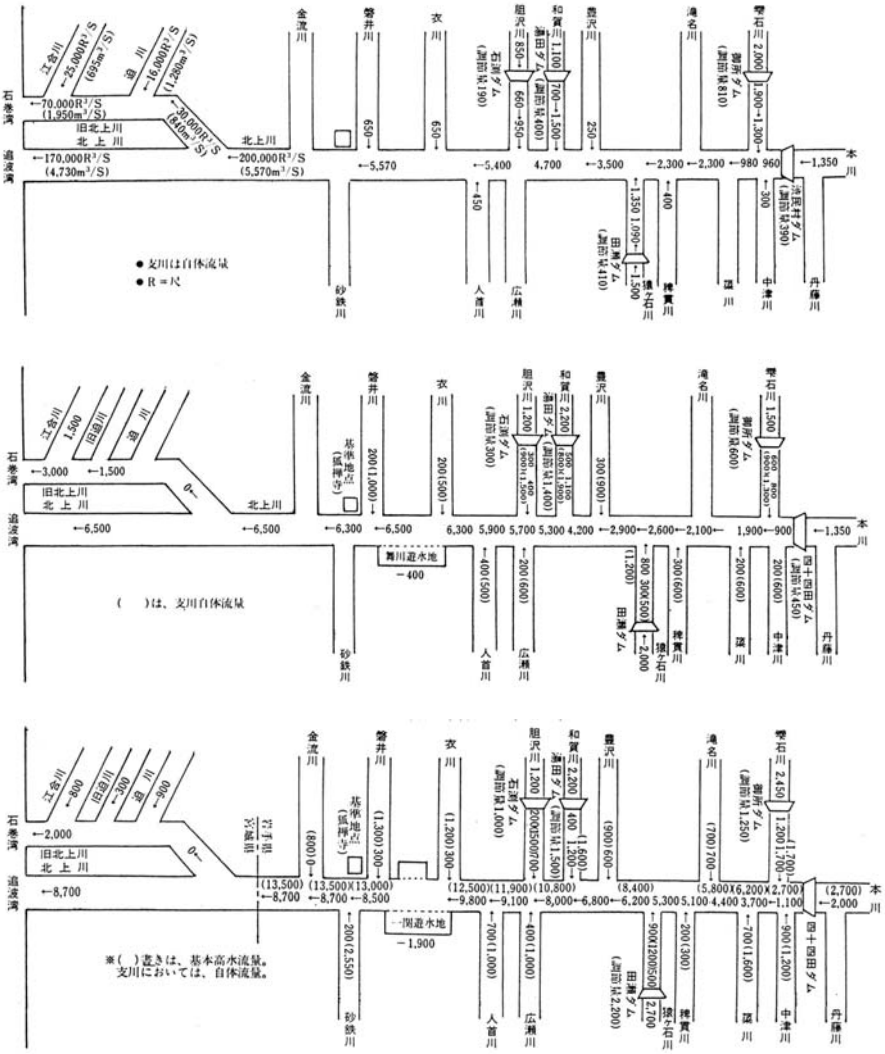


図 4-2 北上川治水計画 流量配分図の変遷

■ 北上川下流部の当初計画(明治 44 年)

北上川下流部の治水計画であり、明治 43 年の大洪水を対象として策定された。この目的は高水制御と逆流に起因する湛水防除及び航路の改良にある。

計画の概要は以下のとおりである。

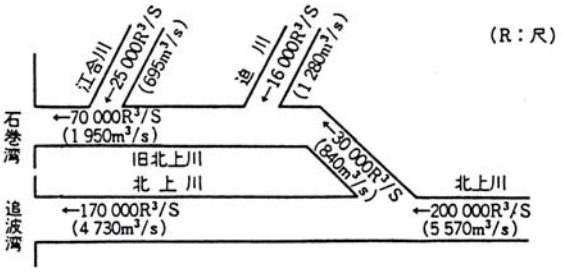


図 4-3 北上川下流部当初計画 流量配分図

1.

1) 北上川本川下流の計画高水流量を 5,570m³/s とし、柳津地先で旧北上川へ 840 m³/s を分流する。
2) 本川として柳津～飯野川間に新たに河道を開削し、これより下流は旧追波川を拡幅・築堤し、新北上川として計画流量 4,730 m³/s を流下させる。
3) 舟運維持と農業用水取水のため、要所に床固工、可動堰を施工する。
4) この計画に基づく事業は明治 44 年から昭和 9 年までの 24 箇年継続事業として実施された。

■ 北上川上流部の当初計画(昭和 16 年)

北上川上流部の当初計画は、下流部が計画高水流量 5,570m³/s をもって一応の改修工事の完成をみていたため、狭窄部を通過させることの可能な流量に制約を受けた改修計画となった。

この計画では大正 2 年 8 月洪水を対象として計画高水流量が定められ、洪水時における一関での最大流量は 7,100m³/s と推算されたが、その後の降雨状況を考慮すると 7,700m³/s に達すると推定される。これに対して一関下流の狭窄部を流下した最大流量は 5,600m³/s に過ぎず、すなわち、このことは狭窄部が穴あきダムとして作用し、下流(宮城県内)流量を調節する結果となったことを示している。

以上の状況を基礎として計画流量は定められ、要点は以下のとおりである。

1) 狭窄部の開削により流下量を増加させることは技術的には可能であるが、前述の制約(下流部において計画流量 5,570 m³/s 対応の改修工事が完了していること)を受けるため、流下量の最大を 5,600 m³/s とする。
2) 一関市狐禅寺における最大流入量 7,700 m³/s を最大流下量 5,600 m³/s に低減させるために 5 箇所にダムを設けるものとする。そのダム位置は、北上川本川(渋民)，雫石川(御所)，猿ヶ石川(田瀬)，和賀川(大沓)，胆沢川(石渕)の 5 箇所とする。

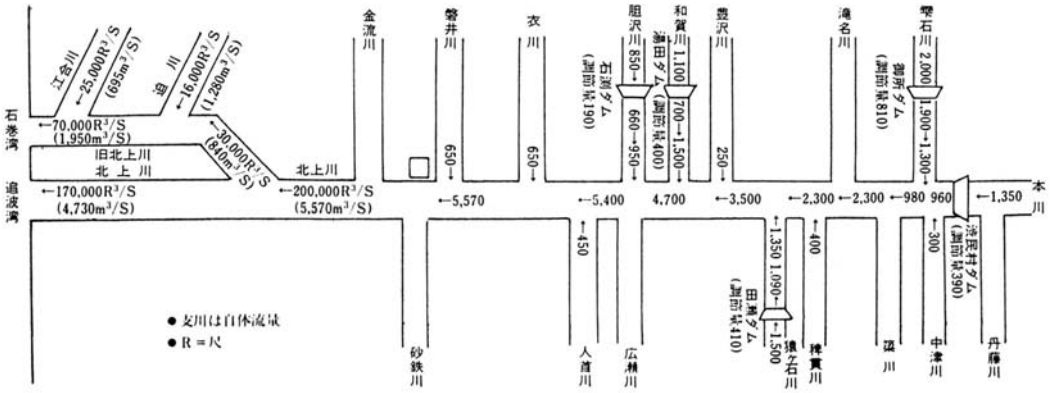


図 4-4 北上川上流部当初計画 流量配分図

■ 上下流部の第 1 次改定(昭和 24 年) および第 2 次改定(昭和 28 年)

昭和 22 年 9 月(カスリン台風)の出水により狐禅寺における流量は当初計画の基本高水 7,700m³/s をはるかに越える 9,000m³/s に及ぶ既往最大を記録し、全流域にわたって大災害を被った。翌年 9 月(アイオン台風)においても前年度に匹敵する大洪水に遭い、北上川流域は 2 年連続の大災害を被ったことから、計画を全面的に改定する必要が生じた。

第 1 次改定計画は昭和 22 年 9 月洪水を対象として算出されたものであり、その主な内容は以下の通りである。

1) 一関における基本高水を 9,000m³/s とする。
2) 狐禅寺下流狭窄部は若干開削し、計画高水位は昭和 22 年 9 月洪水の実績より 1.46m 低い T.P.26.00m とする。この時の最大流下量(計画高水流量)を 6,300m³/s とし、基本流量 9,000m³/s との差 2,700m³/s は上流部の 5 大ダム及び舞川(まいかわ)遊水地(一関市付近)で調節するものとする。なお、下流部(宮城県)の計画高水流量は 6,500m³/s とする。
3) ダムの計画を見直し、調節能力の強化を図る。
4) 河道部は、新たに決定された計画高水流量と計画高水位に対応し、河幅，堤防高等全面的に計画を改定する。
5) 下流部においては、旧北上川への分流量を 0m³/s として、追波湾まで 6,500m³/s の流量を流下させるものとする。

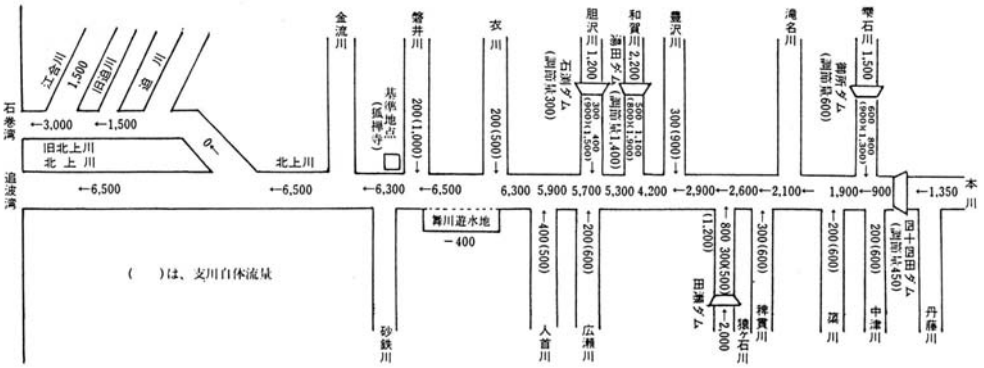


図 4-5(1) 第 1 次改定計画 流量配分図

これに対し第 2 次改定では、昭和 22 年 9 月洪水を対象としていた計画を、明治 43 年 9 月洪水、昭和 23 年 9 月洪水をも加味した計画とされ、また直轄 5 大ダムの調節量についても増大し改定がなされた。

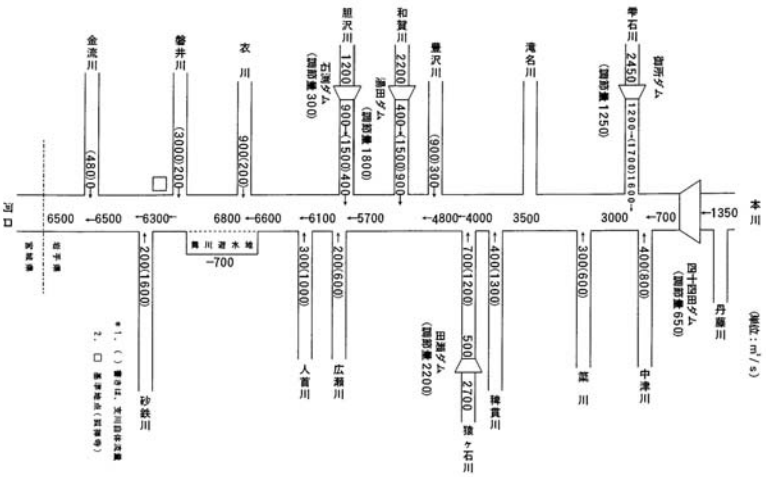


図 4-5(2) 第 2 次改定計画 流量配分図

■ **上流部の計画改定(昭和 48 年：工事実施基本計画第 1 回改定)**

昭和 28 年の第 2 次計画以来、流域内人口，資産の増大，並びに流域の開発等が著しく、治水の重要度はますます増加する傾向にあった。このような状況下にあり、北上川水系として一貫した治水の安全性を確保するためにも、計画規模を向上させる必要があった。

第 2 次改定計画において、北上川の基本高水のピーク流量及び計画高水流量は、本川狐禅寺地点において昭和 22 年 9 月カスリン台風による出水を対象に 9,000m^3/s 及び 6,300m^3/s と定められているが、その後も計画高水流量に迫る大出水が相次いで生じた。

そこで、既往の主要洪水を選定し北上川の流出特性を解析するなどにより、以下のとおりの改定が行われた。

1) 北上川においては計画の安全度を異常現象の生起確率で評価することとし、その指標として流域平均 2 日雨量を採用することとした。計画 2 日雨量確率は明治橋上流 1/150，狐禅寺上流 1/100，中流部 1/50 とした。
2) 基準地点狐禅寺における基本高水のピーク流量を 13,000m^3/s とし、新規のダム群を含めた多目的ダム群及び一関遊水地により 4,500 m^3/s を調節し、計画高水流量を 8,500 m^3/s とする計画に改定した。

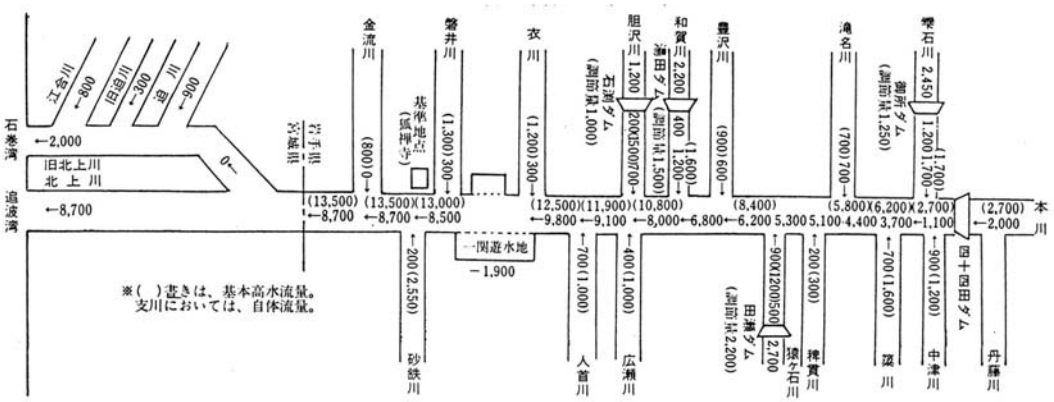


図 4-6 北上川上流部の計画改定 流量配分図

■ **下流部の計画改定(昭和 48 年,55 年：工事実施基本計画第 1,2 回改定)**

昭和 48 年に前述の上流部改定計画に併せて下流部においても北上川本川の計画改定が行われた。その内容は上流部計画の狐禅寺 8,500m^3/s という計画高水流量を受け、さらに下流の残留量を合わせ、岩手県境から追波湾まで計画流量 8,700 m^3/s を流下させるというものである。

その後、旧北上川筋においても新計画の策定が必要になってきたため、昭和 55 年 3 月、隣接する鳴瀬川水系をも含めた総合的な検討を行い、現計画を策定した。

その内容は以下のとおりである。

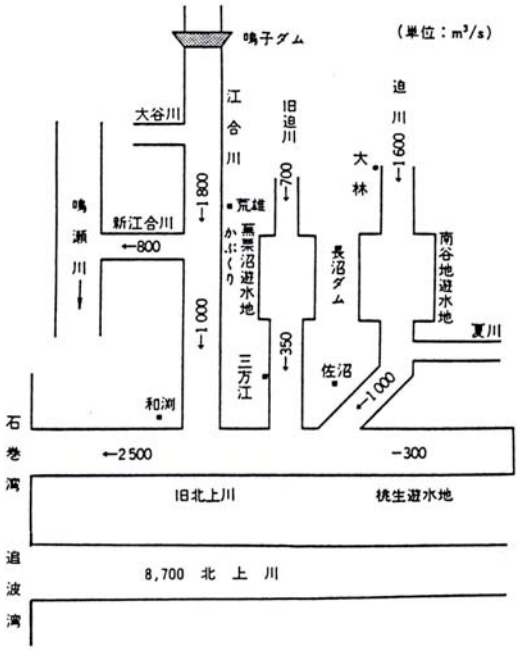


図 4-7 北上川下流部の計画改定 流量配分図

1) 計画高水流量は旧北上川和渕地点で計画規模 1/150 とし、2,500 m^3/s 、他の基準地点では 1/100 の計画規模とし迫川佐沼で 1,000 m^3/s ，旧迫川三方江で 350 m^3/s ，江合川荒雄では 1,800 m^3/s の計画流量とした。
2) 新江合川から 800 m^3/s を鳴瀬川(北上川流域外)に分流することとし、新江合川分派後の江合川の計画高水流量を 1,000 m^3/s とした。
3) 洪水調節地としては既存のダム施設のほかに、旧北上川の桃生遊水地等を組入れた。

■ 河川整備基本方針

平成 9 年に改正された河川法を踏まえ、平成 18 年には北上川水系河川整備基本方針を策定し、計画の洪水調節施設、河道計画の見直しにより、北上川の基準地点狐禅寺における基本高水のピーク流量を 13,600m³/s とし、流域内の洪水調節施設により 5,100m³/s を調節し、計画高水流量を 8,500m³/s とするとともに、旧北上川の基準地点和渕における基本高水のピーク流量を 4,100m³/s とし、流域内の洪水調節施設により 1,600m³/s を調節し、計画高水流量を 2,500m³/s とする計画である。

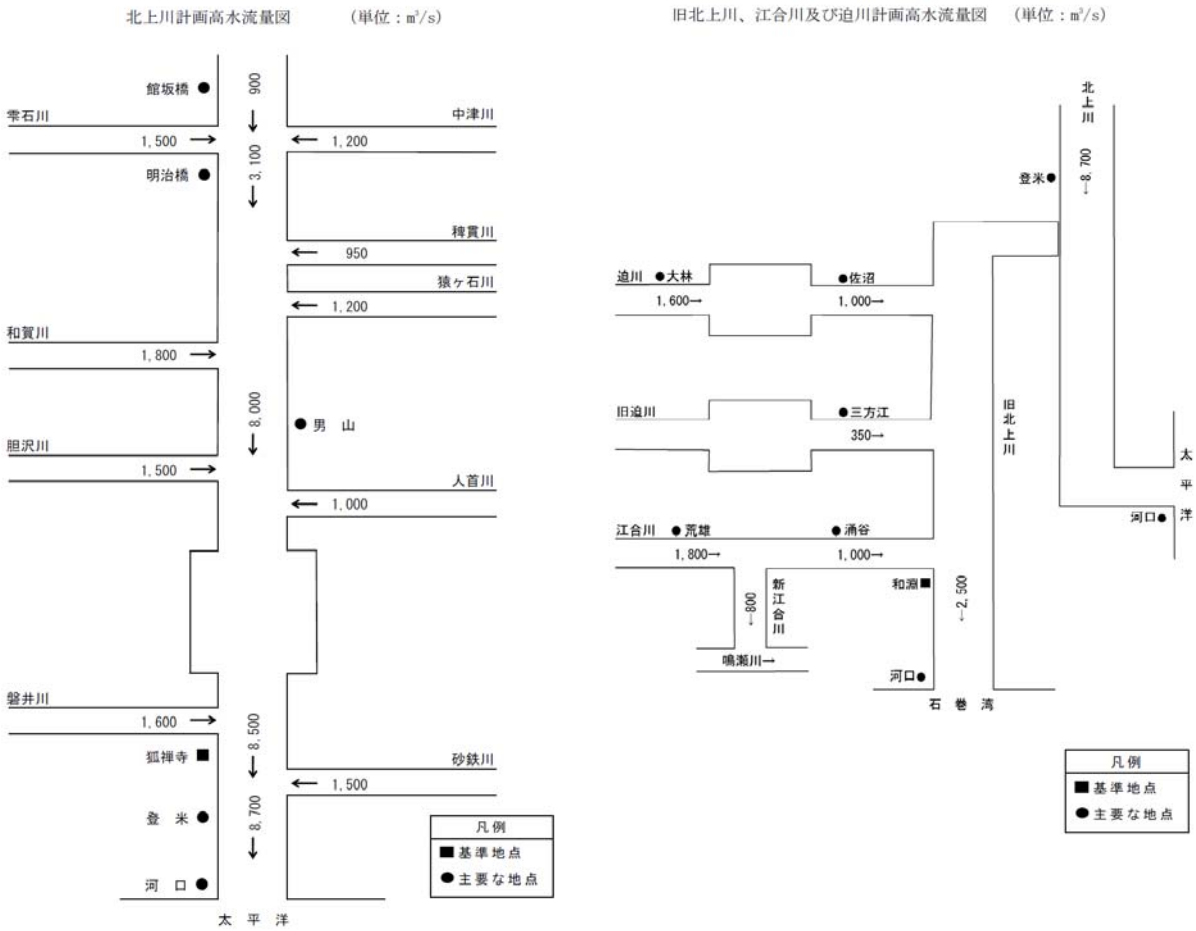


図 4-8　平成 18 年河川整備基本方針